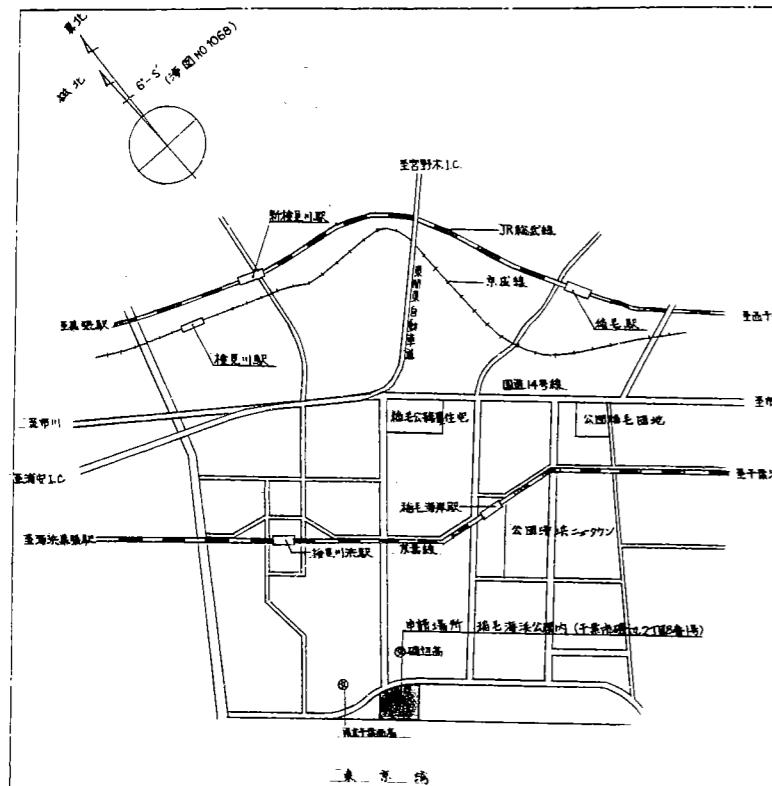


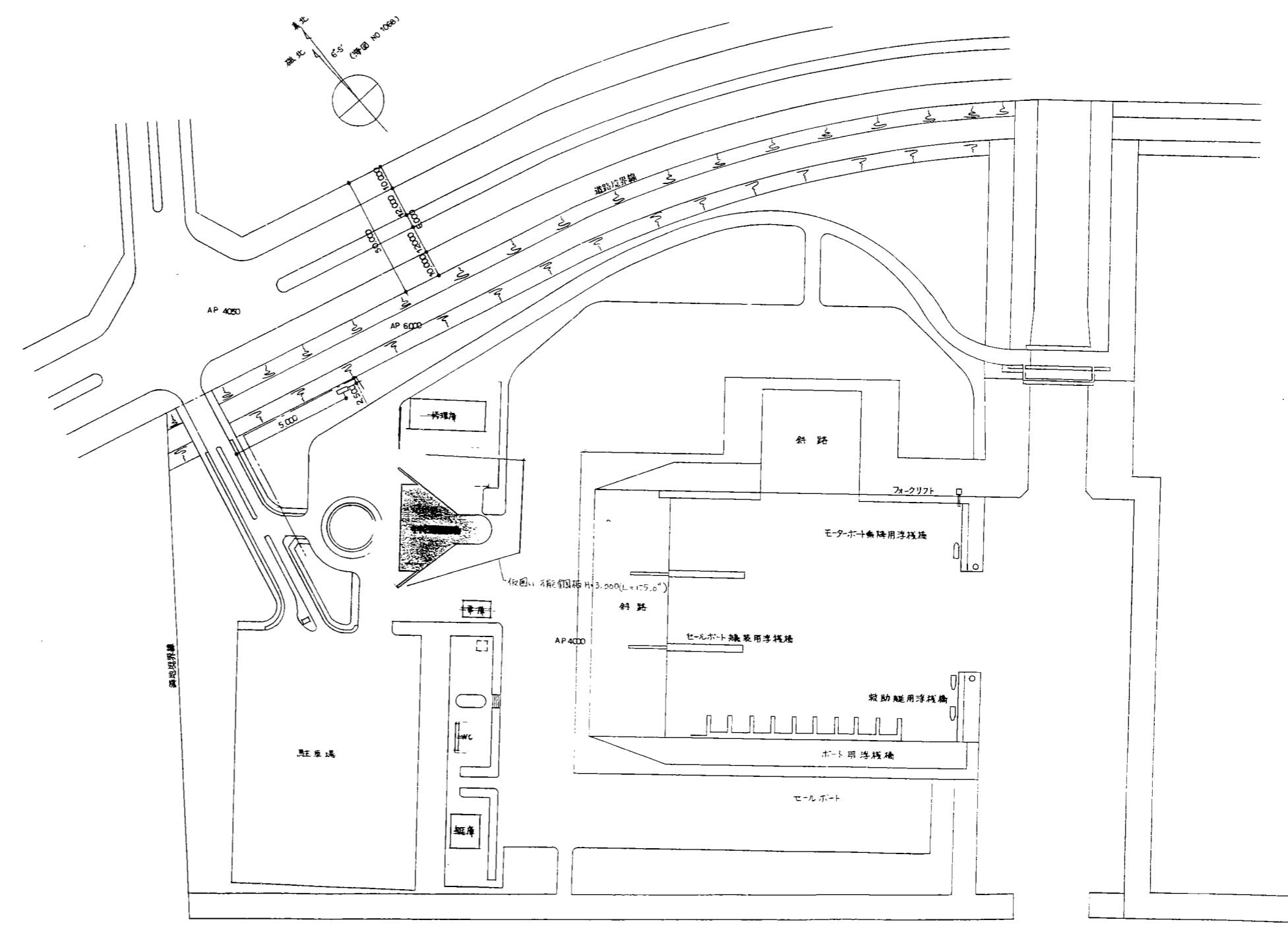
# 稻毛海浜公園ヨットハーバーレストラン改修工事

(株)水野設計



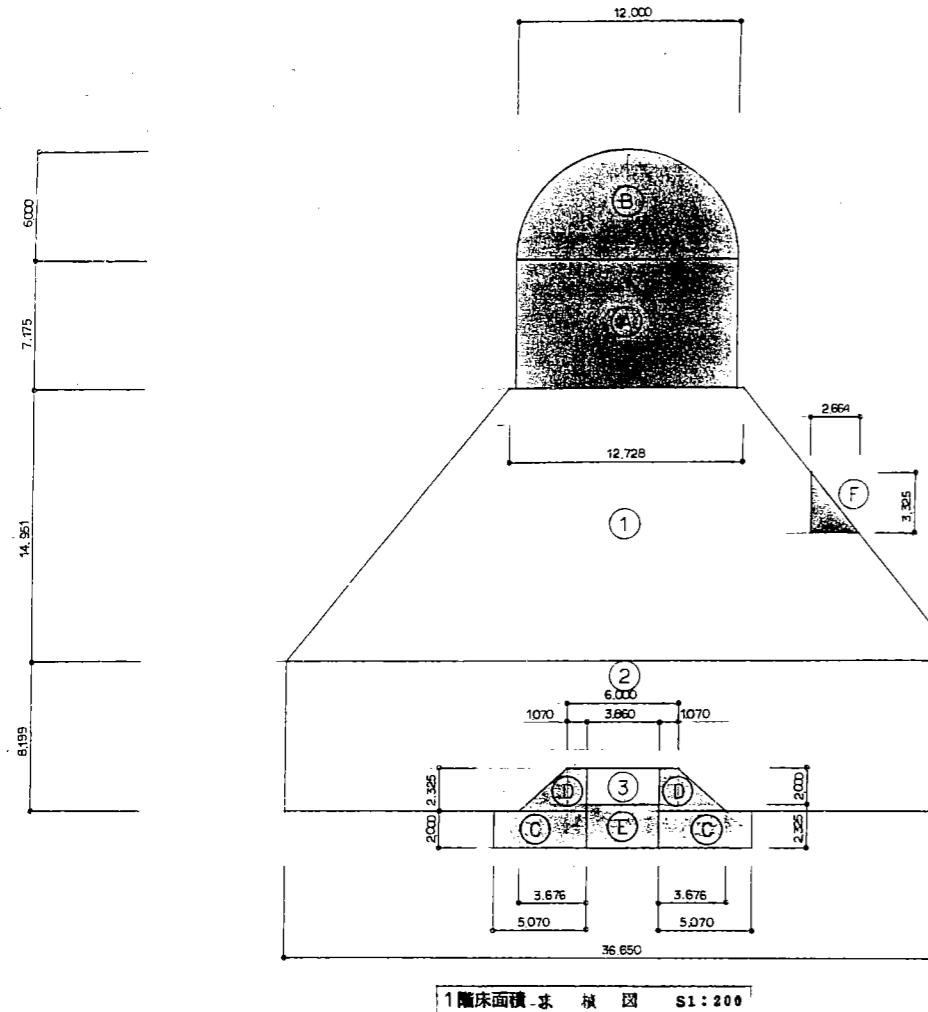


案内図

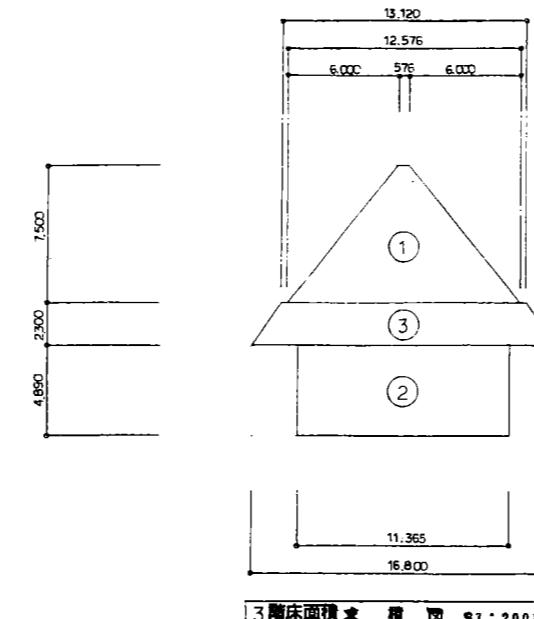


四四四 S1:1006

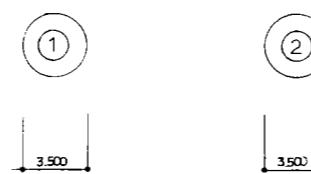
内閣文庫



1階床面積-東 横 図 S1:2



3面床面積求積図 SI:20



監視塔1.2階床面積求積図 SI:20

1階床面積 求 構 表		
①	$(12.728 + 36.65) \times 14.951 \div 2 - 2.664 \times 3.325 \div 2$	364.696
②	$8.199 \times 36.65 - (11.212 + 6.0) \times 2.325 \div 2$	280.484
③	$20 \times 3.86$	77.20
計		652.980

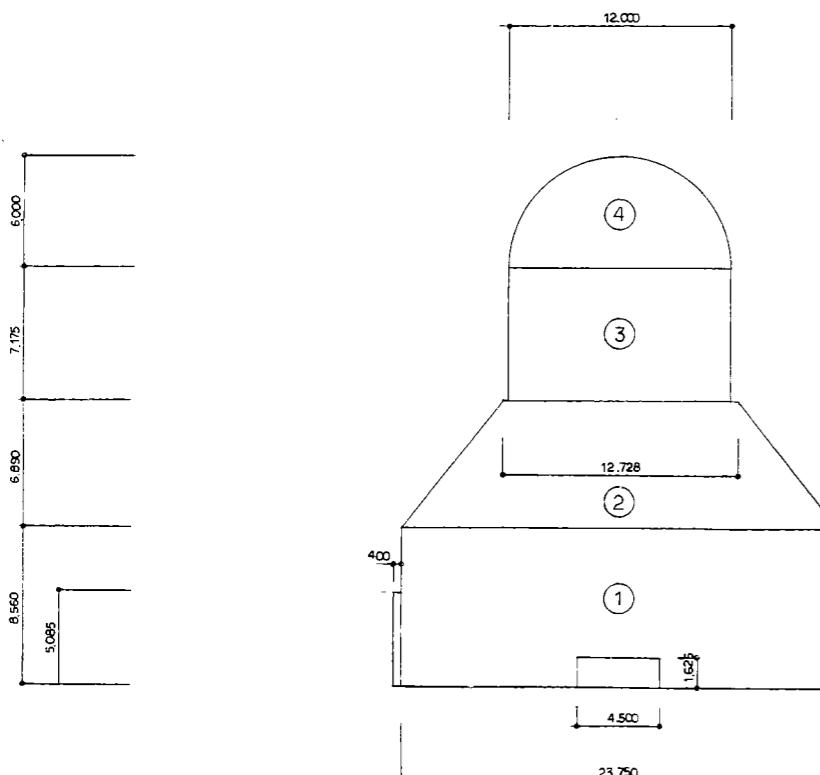
2階床面積 求 稽 表	
①	$6.56 \times 23.75 + 5.085 \times 0.4 - 1.625 \times 4.5$
	198.022
②	$(12.728 + 23.75) \times 6.09 \div 2$
	125.567
③	$7.175 \times 12.0$
	86.100
④	$6.0 \times 6.0 \times 3.14 \div 2$
	56.520
計	
	466.309 m <sup>2</sup>

3階床面積 求 積 及	
①	$(0.576 + 12.576) \times 7.5 \div 2$ 49.320
②	$4.69 \times 11.365$ 55.575
③	$(13.12 + 16.8) \times 2.3 \div 2$ 34.408
計	139.303 m <sup>2</sup>

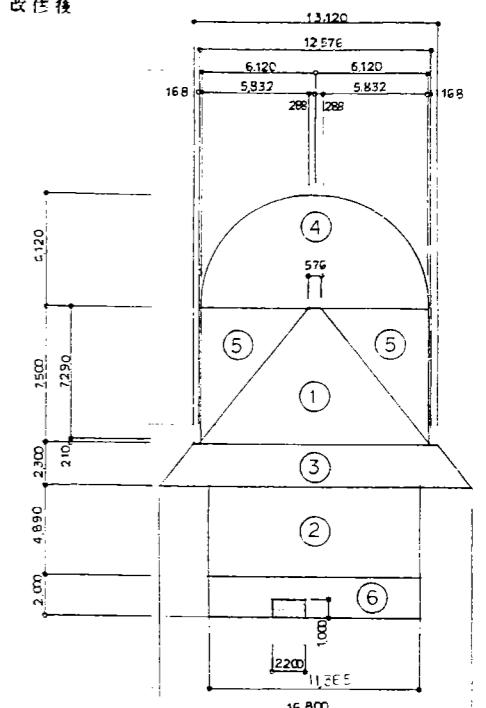
床面積求積表		
①	$1.75 \times 1.75 \times 3.14$	9.616
②		9.616
計		19.232 m <sup>2</sup>

建築面積求 積 表		
(A)	$7.75 \times 12.0$	86.000
(B)	$6.0 \times 6.0 \times 3.14 \div 2$	56.520
(C)	$2.0 \times 5.07 \times 2$	20.280
(D)	$(3.676 + 107) \times 2.325 \div 2 \times 2$	11.034
(E)	$2.325 \times 3.66$	8.575
(F)	$2.664 \times 3.325 - 2$	4.429
1階床面積		652.900
計		840.238 m <sup>2</sup>

·X·1·改訂舊約全書五



### 2層床面積求 積 圖 S1:2

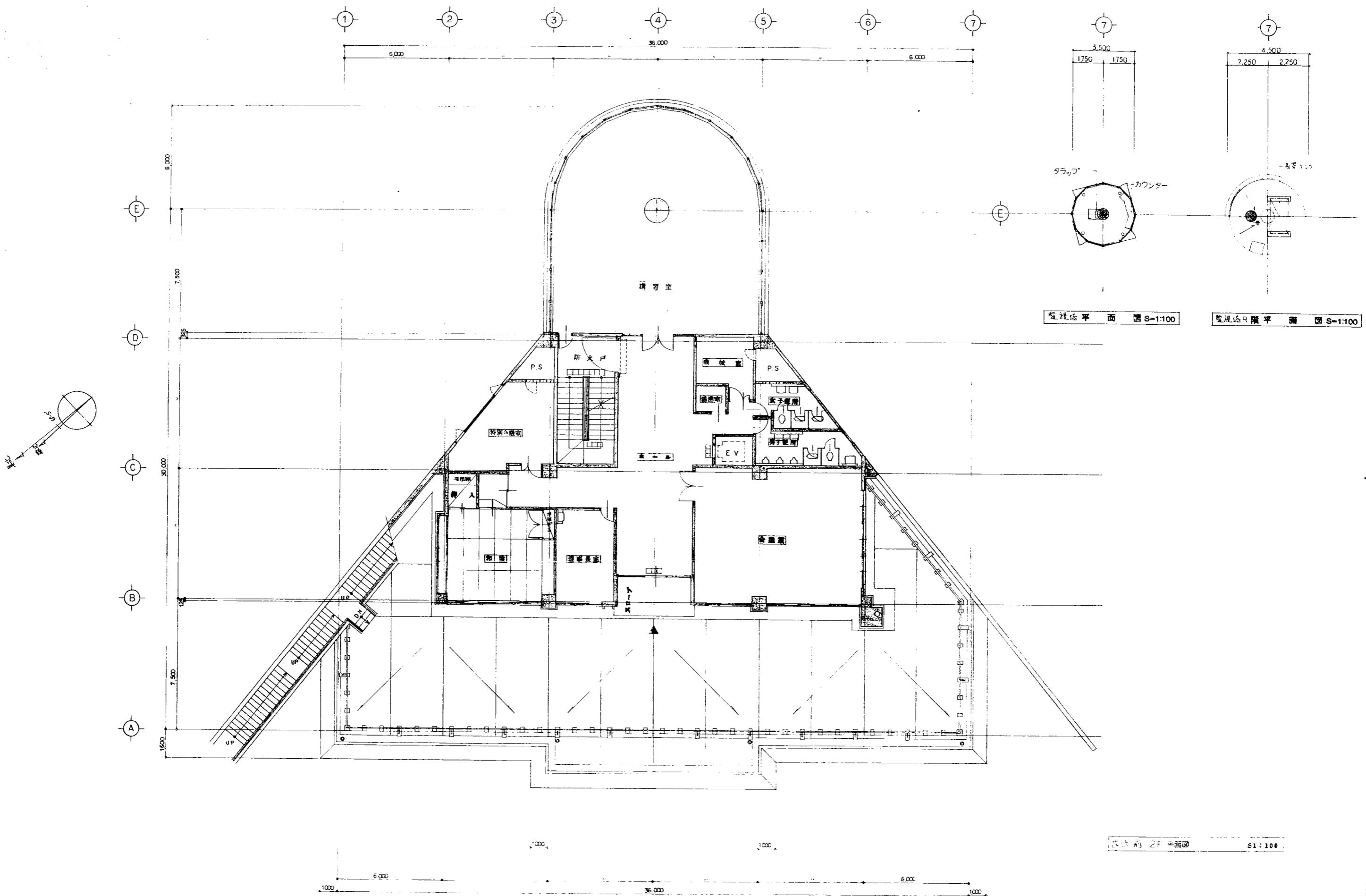


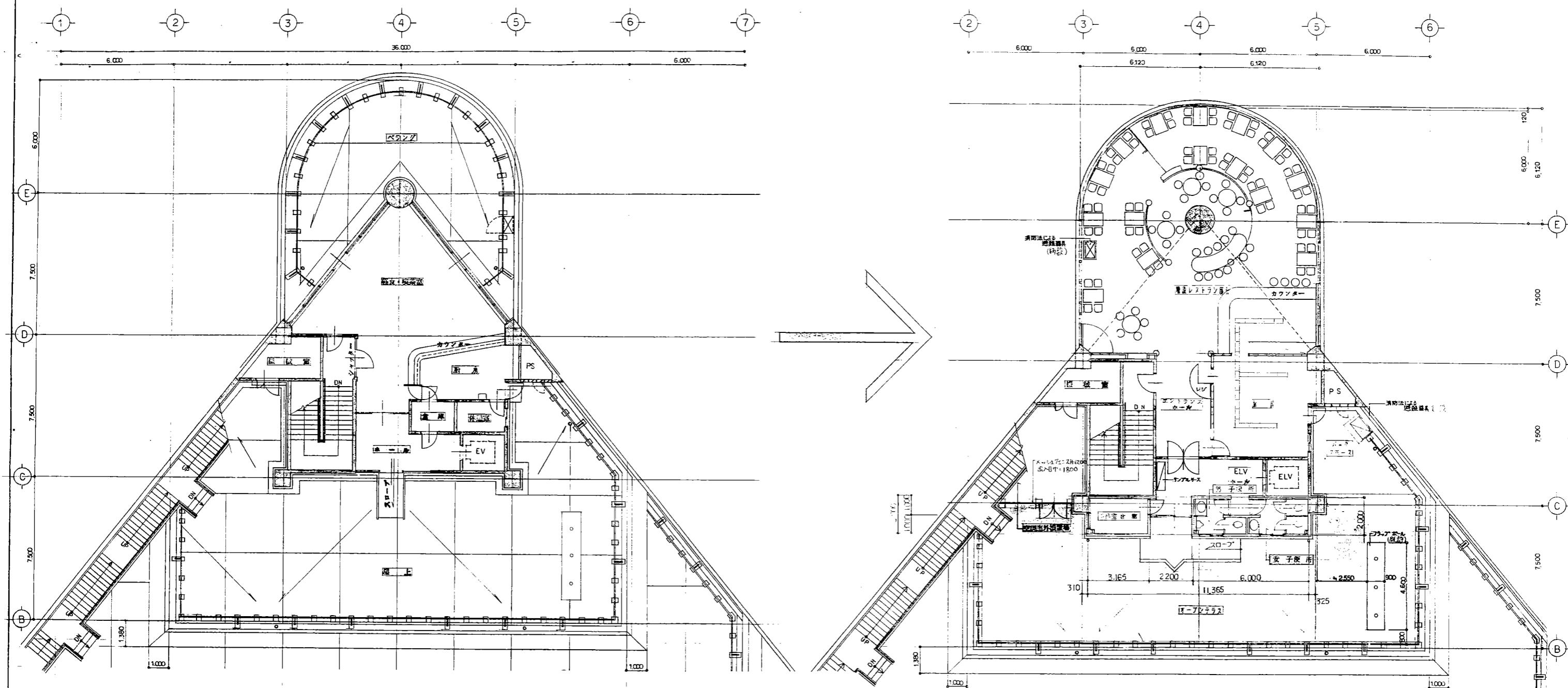
改修後 3 蘭床面積表 頁 番 SI-200

3 陸休面積 求 積 表	
①	$(0.576 + 12.576) \times 75 \div 2$ 49.320
②	$4.89 \times 11.365$ 55.575
③	$(13.12 + 16.8) \times 2.3 \div 2$ 34.406
④	$6.12 \times 6.12 \times 3.14 \div 2$ 58.803
⑤	$5.832 \times 7.29 \div 2 \times 2$ 42.515
⑥	$11.365 \times 2.0 - 2.2 \times 1.0$ 261.15

改修後面積表	
敷地面積	63,345,000 (m <sup>2</sup> )
建築面積	1,840,238 (m <sup>2</sup> )
延面積	1,395,000 (m <sup>2</sup> )
1階床面積	652,900 (m <sup>2</sup> )
2階床面積	426,309 (m <sup>2</sup> )
3階床面積	261,11 (m <sup>2</sup> )
四樓塔 1,2 階床面積	18,232 (m <sup>2</sup> )

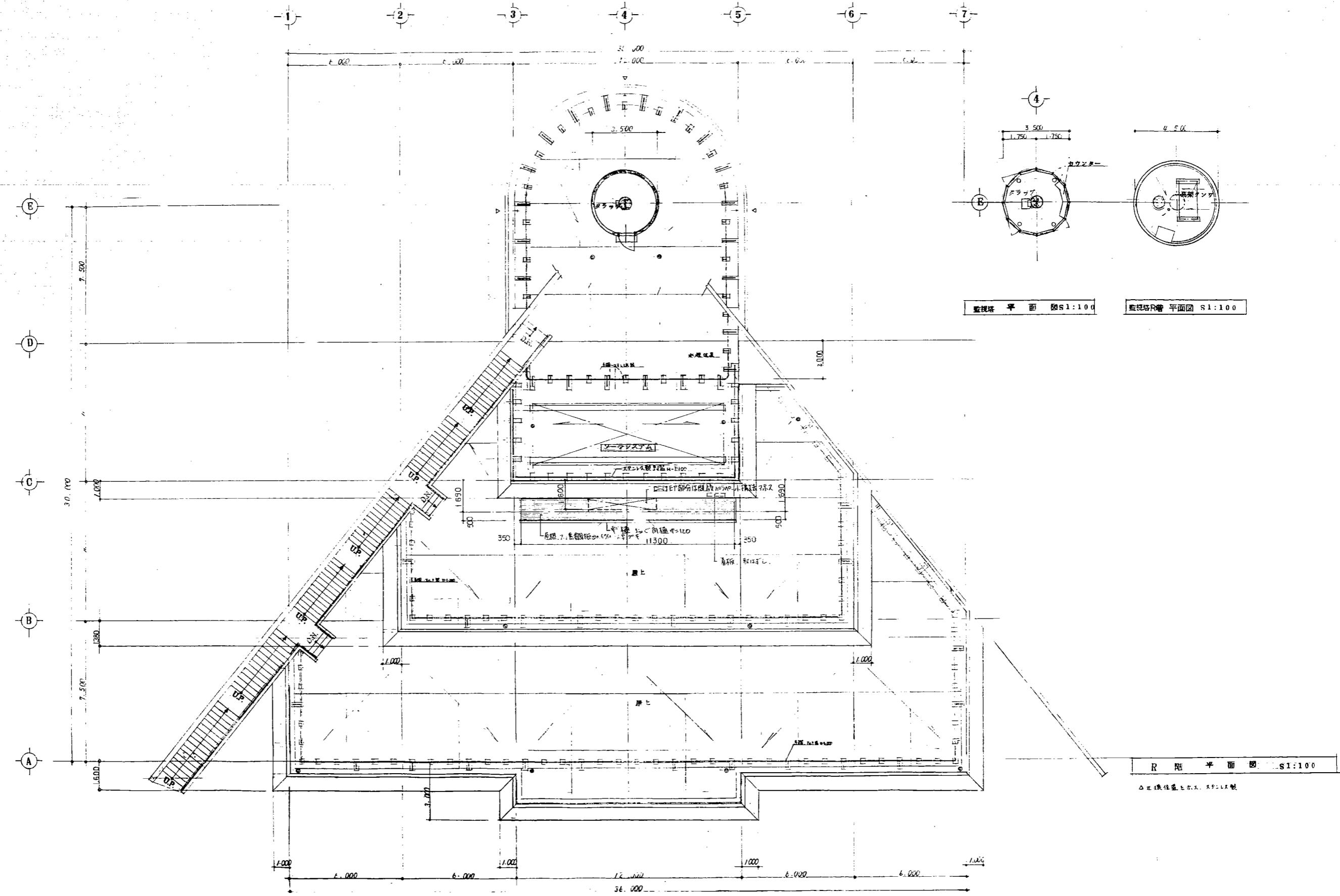


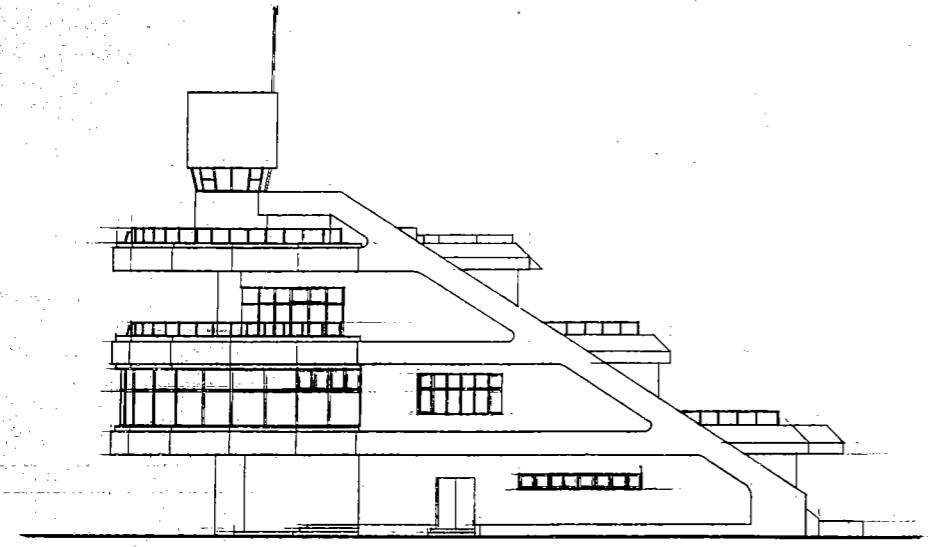




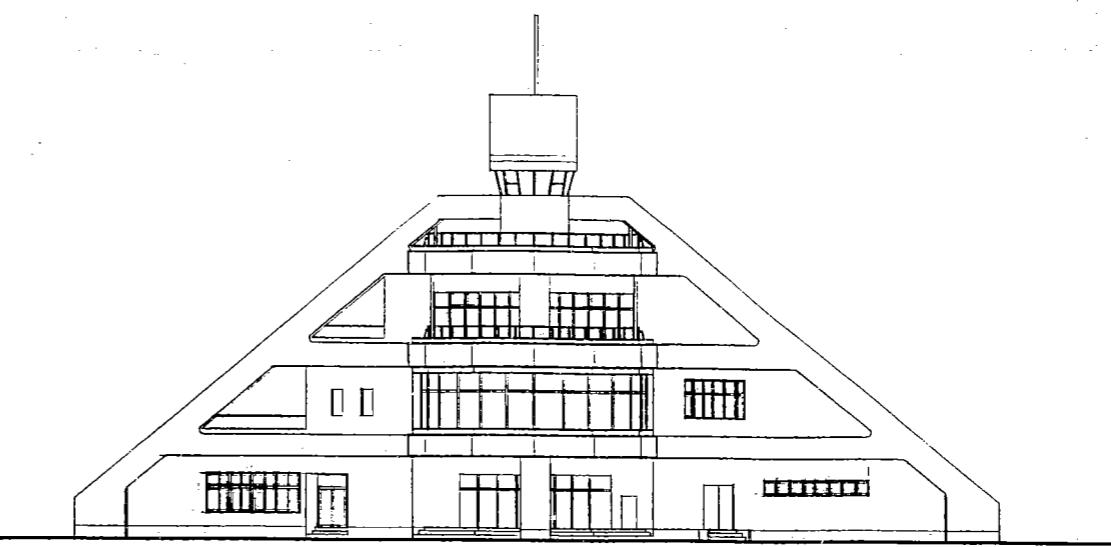
改修前 3F 平面図 S1:100

改修後 3F 平面図 S1:100

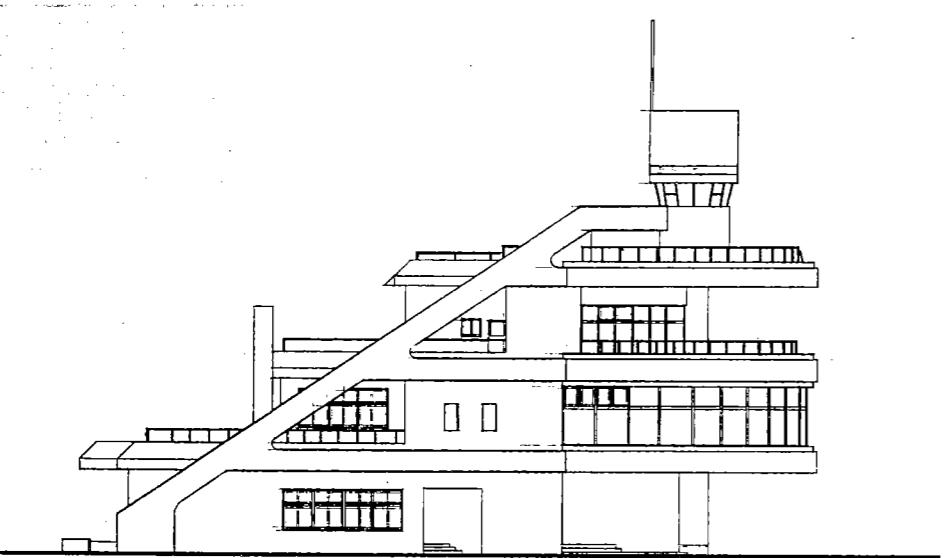




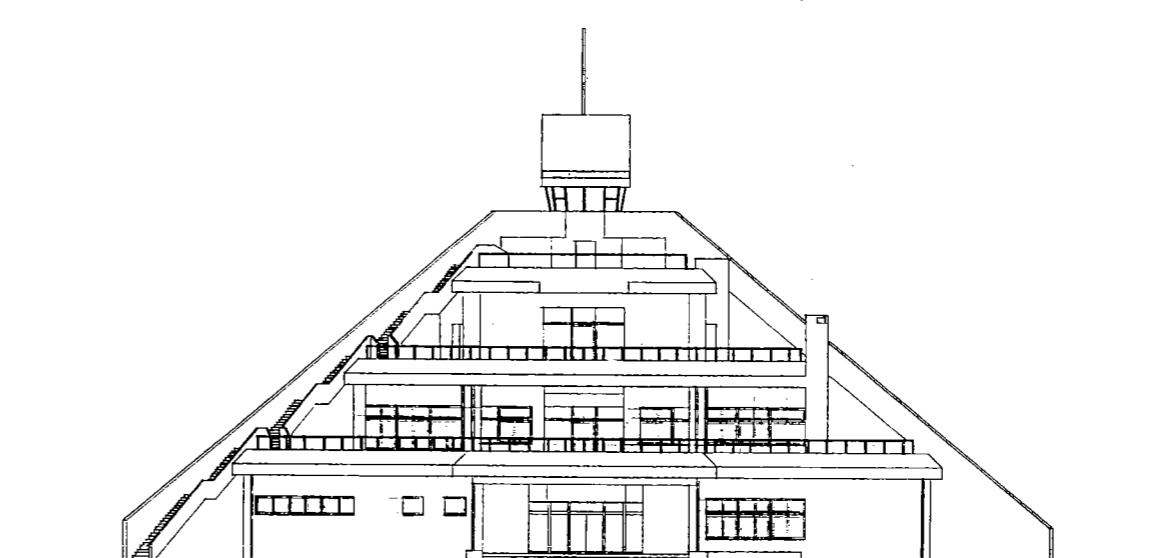
改修前 東側立面図



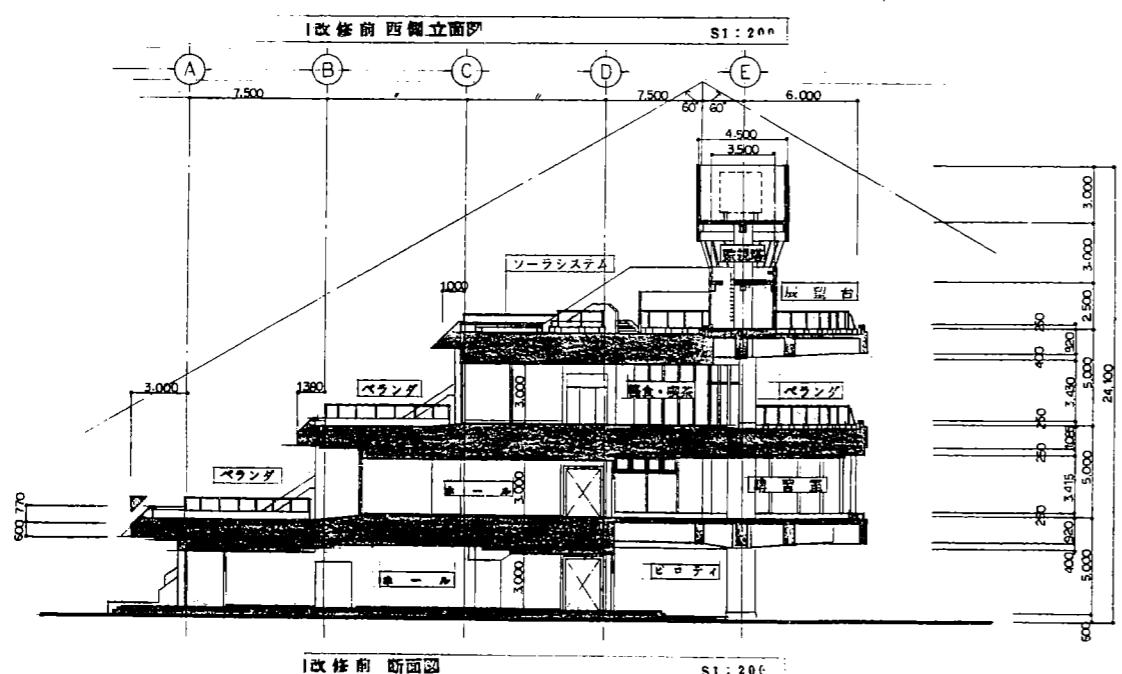
改修前 南側立面図



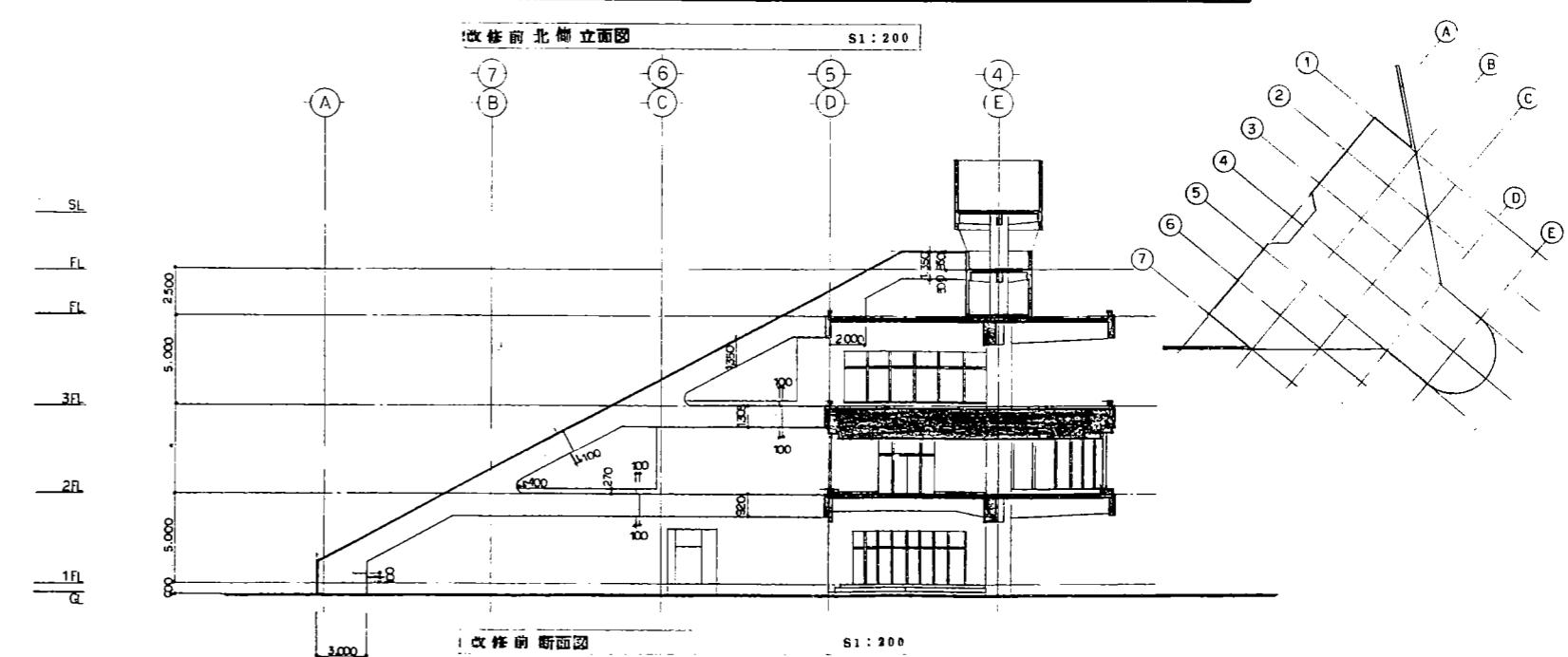
改修前 西側立面図



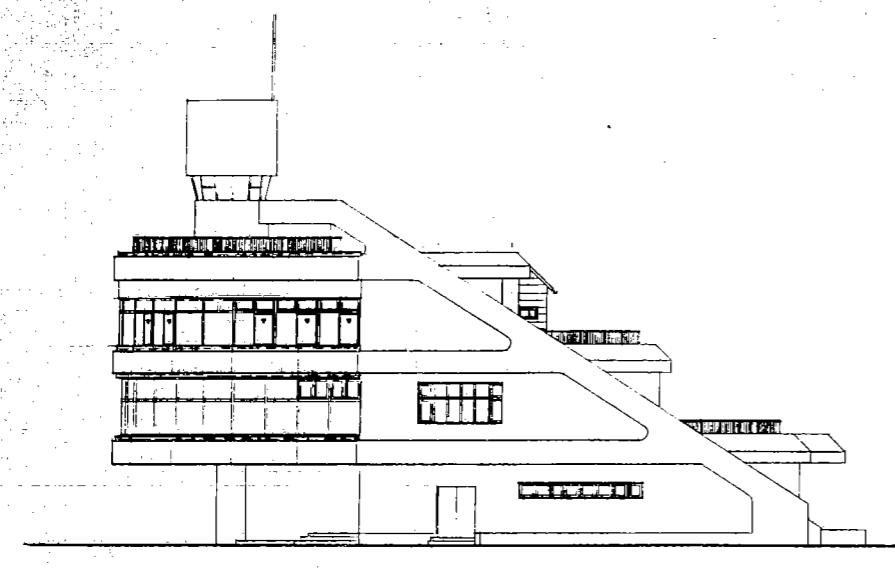
改修前 北側立面図



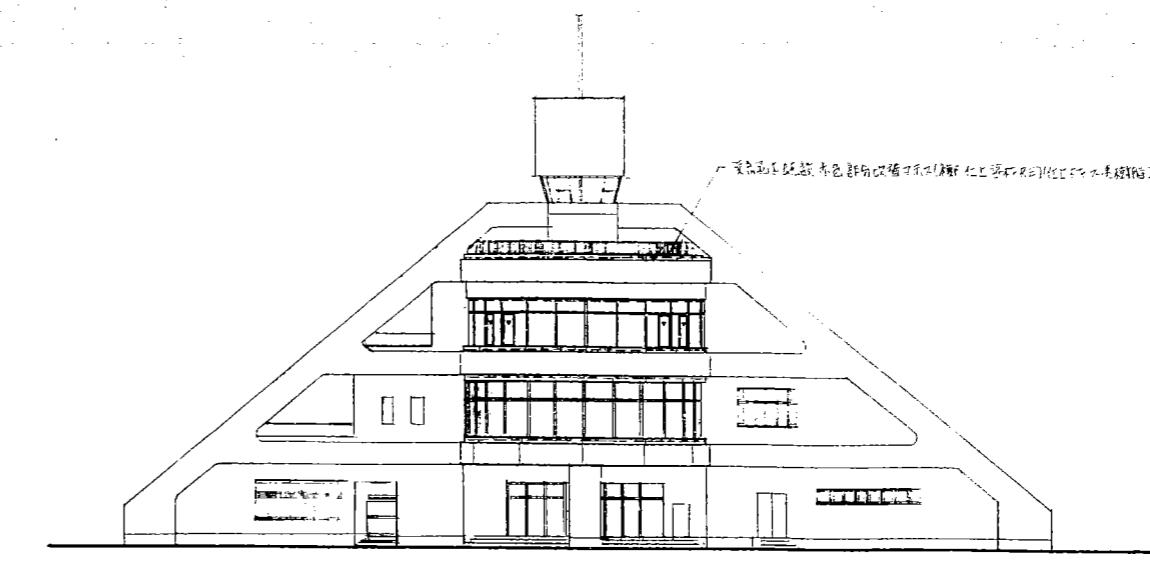
改修前 断面図



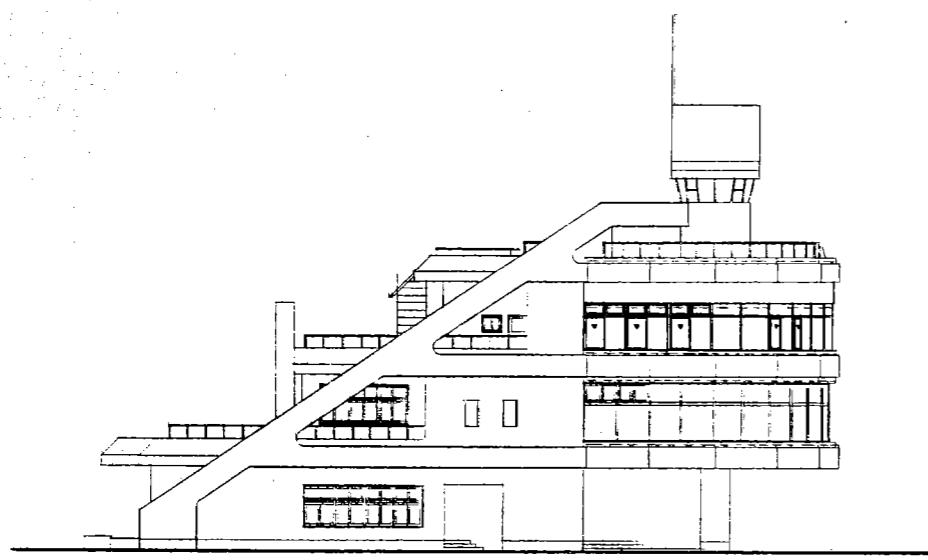
改修前 断面図



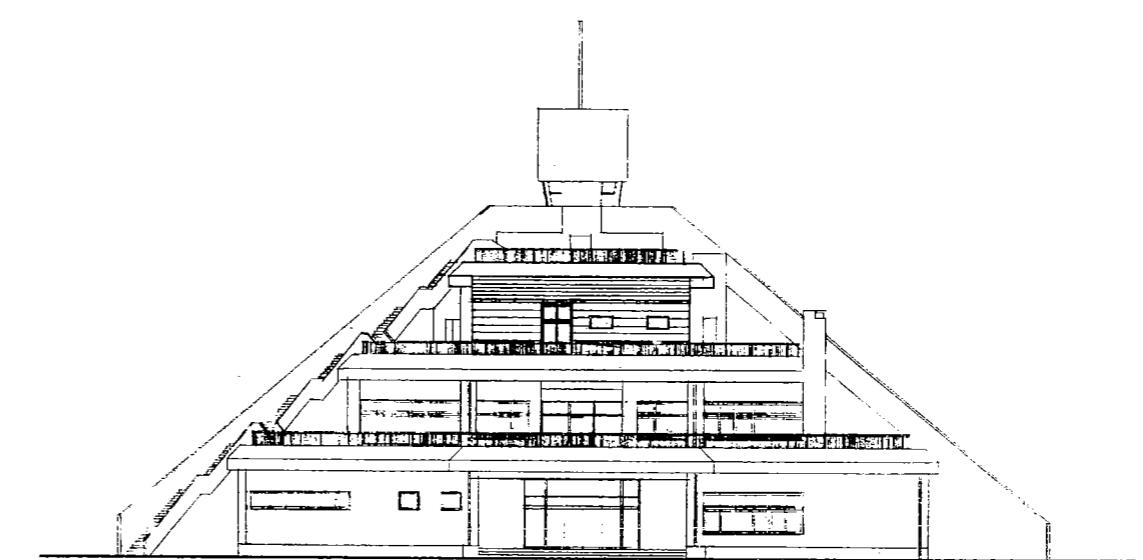
改修後東側立面図 S1:200



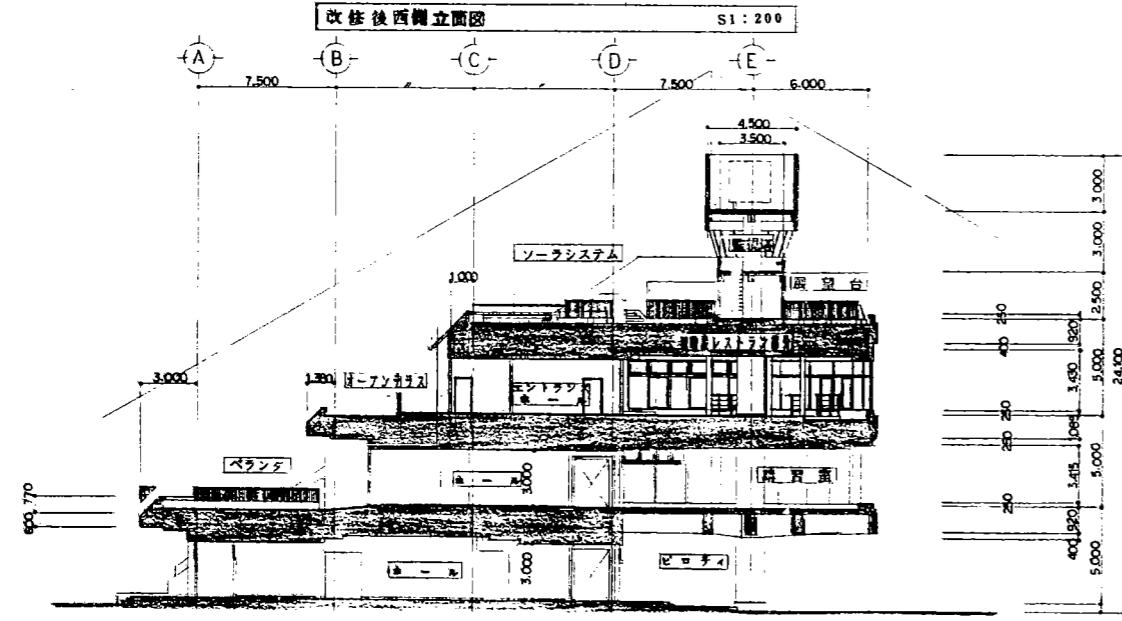
改修後南側立面図 S1:200



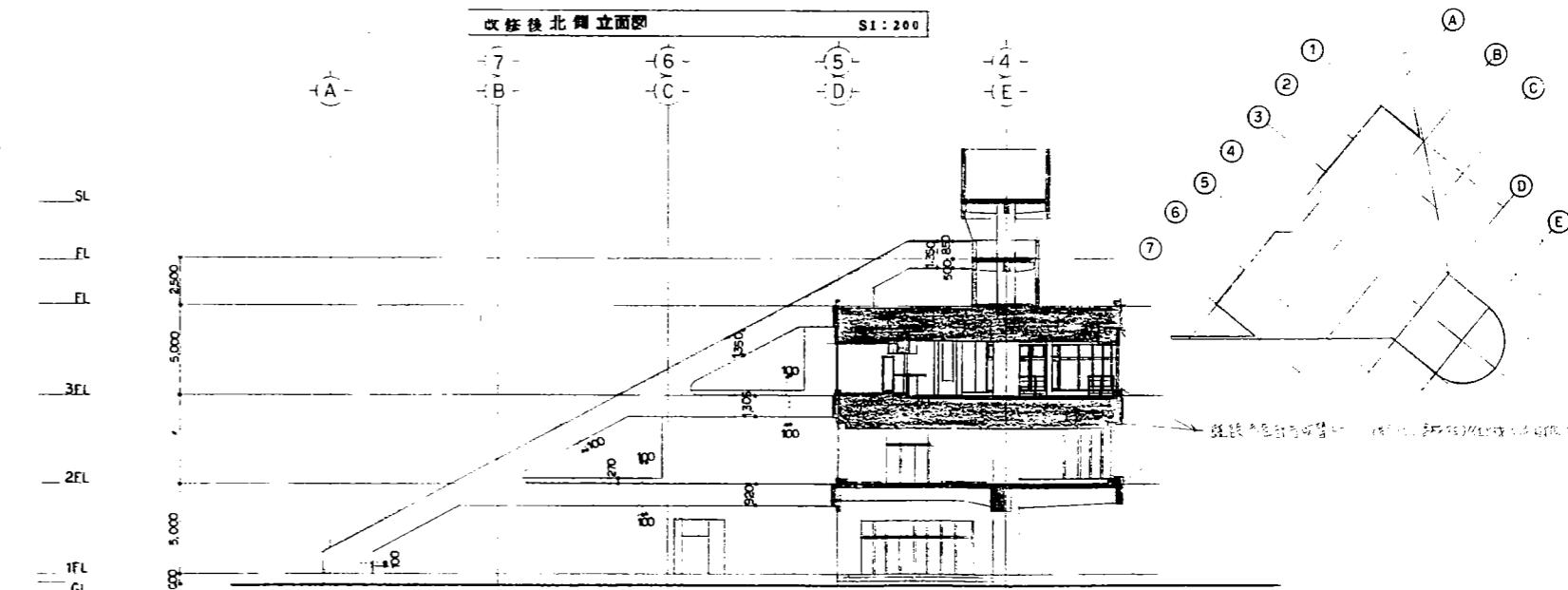
改修後西側立面図 S1:200



改修後北側立面図 S1:200

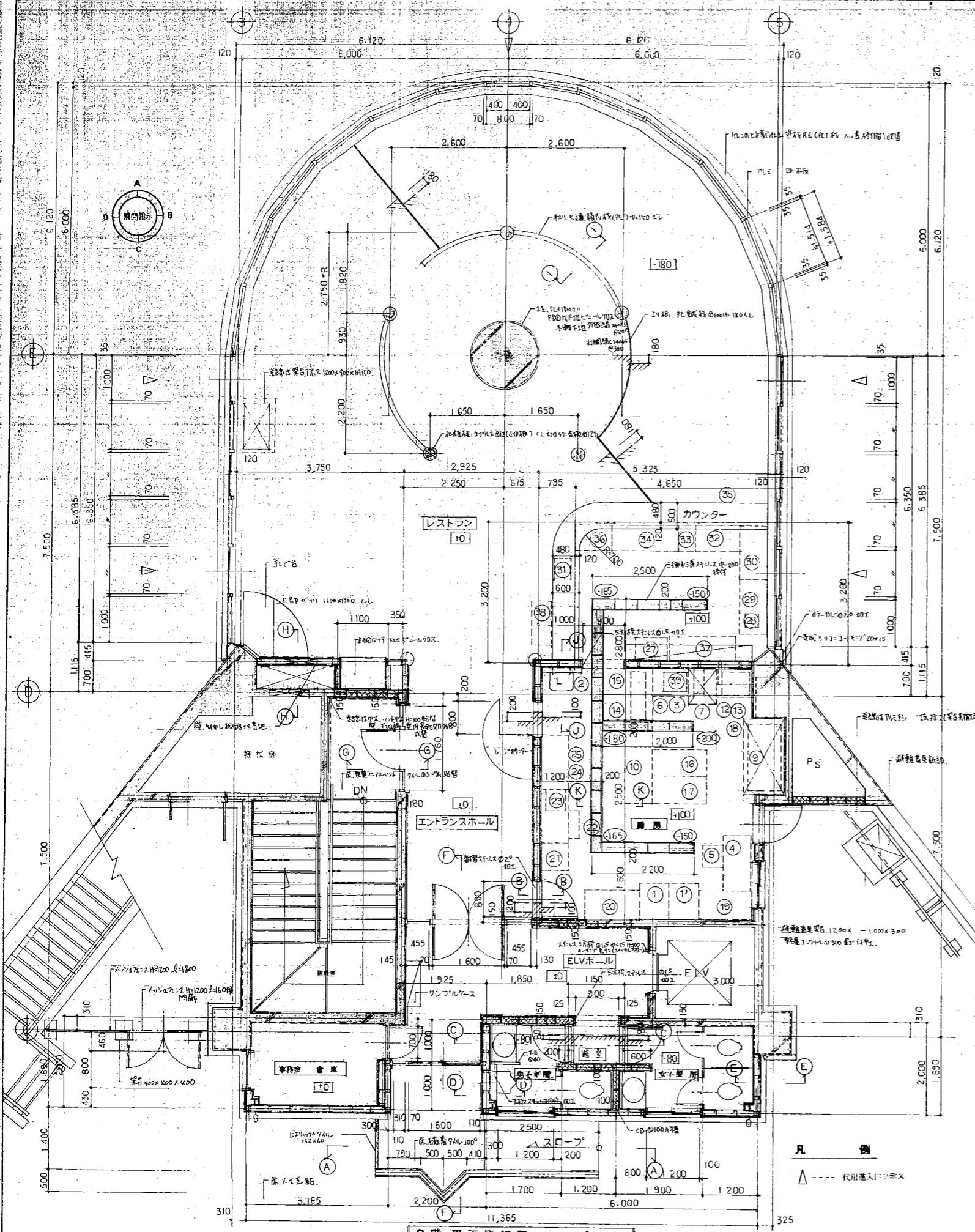


改修後断面図 S1:200



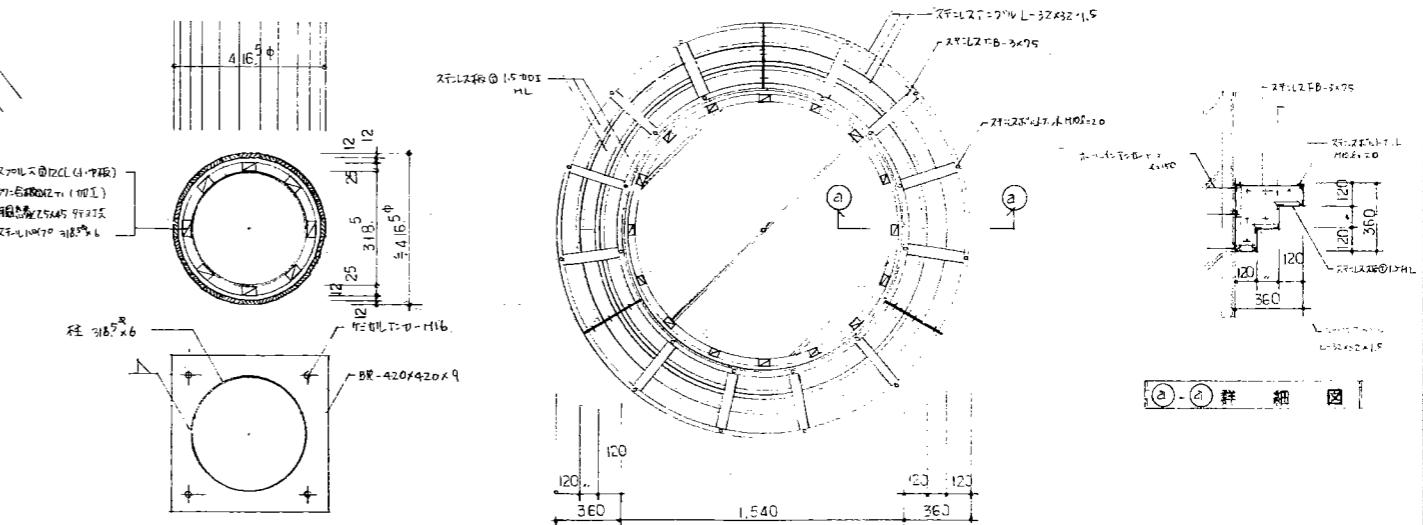
改修後断面図 S1:200





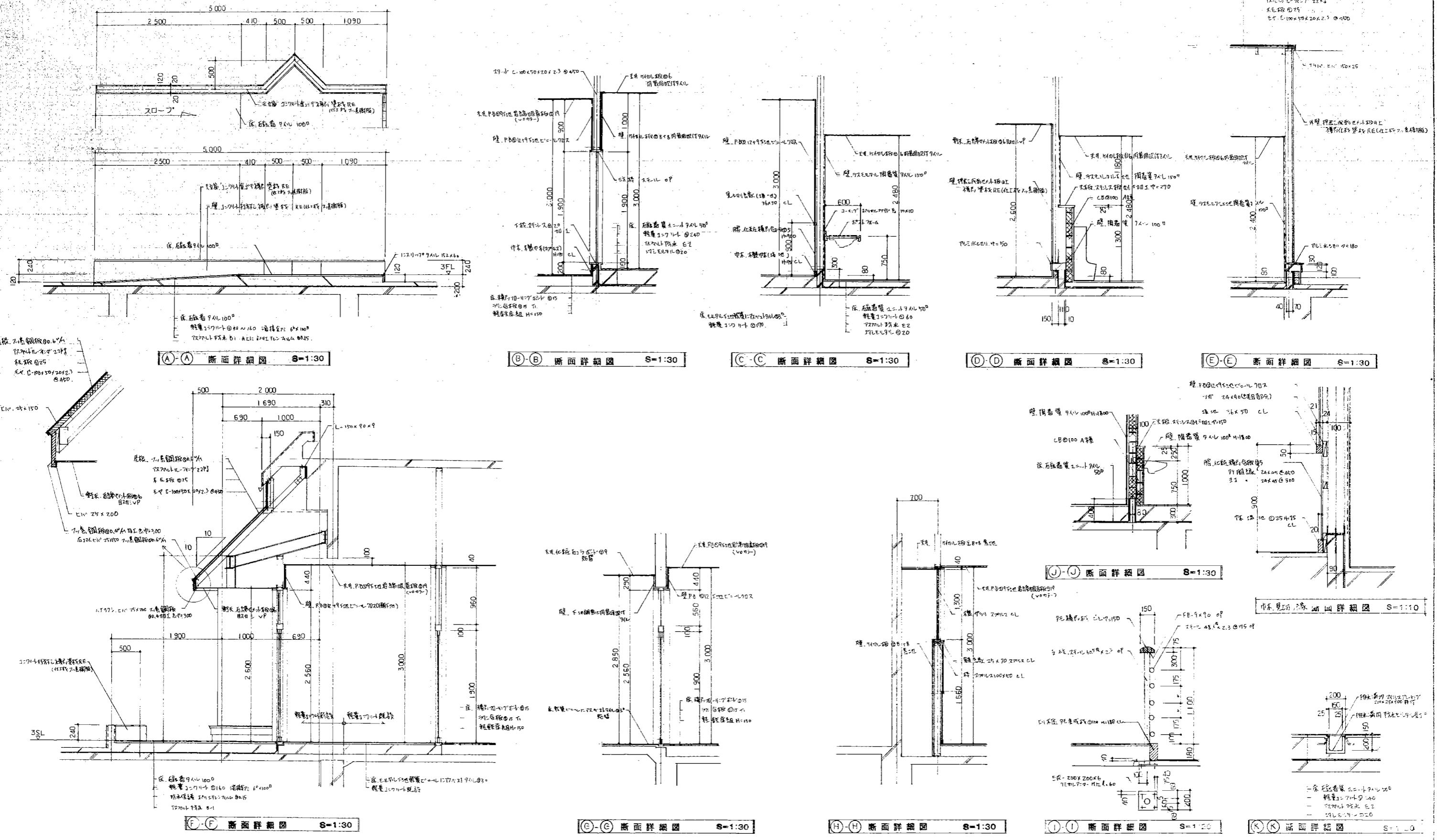
番号	名 称	形 式	台 数	番 号	名 称	形 式	台 数
1	冷凍冷蔵庫	655 x 800 x 1,880	1	21	冰 料 烤	600 x 600 x 850	1
1'	"	655 x 800 x 1,880	1	22	食 品 洗 淨 機	600 x 600 x 850	1
2	ガス瞬間ボイラー	374 x 172 x 500	1	23	電気ヒーター	371 x 433 x 462	1
3	電子レンジ	470 x 313 x 305	1	24	ラックシェルフ	1,600 x 550 1段	1
4	作業台	1,200 x 600 x 800	1	25	ダストサニタリ	1,600 x 600 x 850	1
5	炊飯器	451 x 424 x 400	1	26	欠 番		
6	作業台	900 x 600 x 800	1	27	洗 水 罠	704 x 506 x 1,200	1
7	ガスフライヤー	360 x 600 x 800	1	28	モーテルシル	270 x 300 x 120	1
9	ガスレンジ	1,500 x 750 x 800	1	29	コールドテーブル	1,200 x 600 x 800	1
10	座付台	1,800 x 600 x 800	1	30	コート 番	1,200 x 600 x 800	1
11	欠 番			31	タオル蒸器	436 x 339 x 320	1
12	作業台	900 x 600 x 800	1	32	ディッシュエリット台	1,200 x 600 x 800	1
13	ロガーオン	560 x 570 x 420	1	33	マイクロ波ストーレ	474 x 328 x 882	1
14	マッターテーブル	1,200 x 600 x 800	1	34	氷桶二段棚	1,500 x 600 x 800	1
15	吊戸棚	1,350 x 350 x 600	1	35	ワインガスティアル	1,000 x 200 x 90	1
16	コールドテーブル	1,200 x 600 x 800	1	36	コートテーブル	800 x 600 x 800	1
17	シ 棚 シ ナ	1,200 x 600 x 800	1	37	ビールストッカー	1,500 x 600 x 1,170	1
18	ローリー棚	750 x 350 x 290	1	38	ケーブルゲース	1,000 x 450 x 1,100	1
19	ラ ン	1,220 x 610 x 1,900	1	39	電子レンジ置棚	600 x 450	1
20	食器干棚	1,200 x 600 x 1,800	1	40	ディスクワードー	1,830 x 673 x 501	1

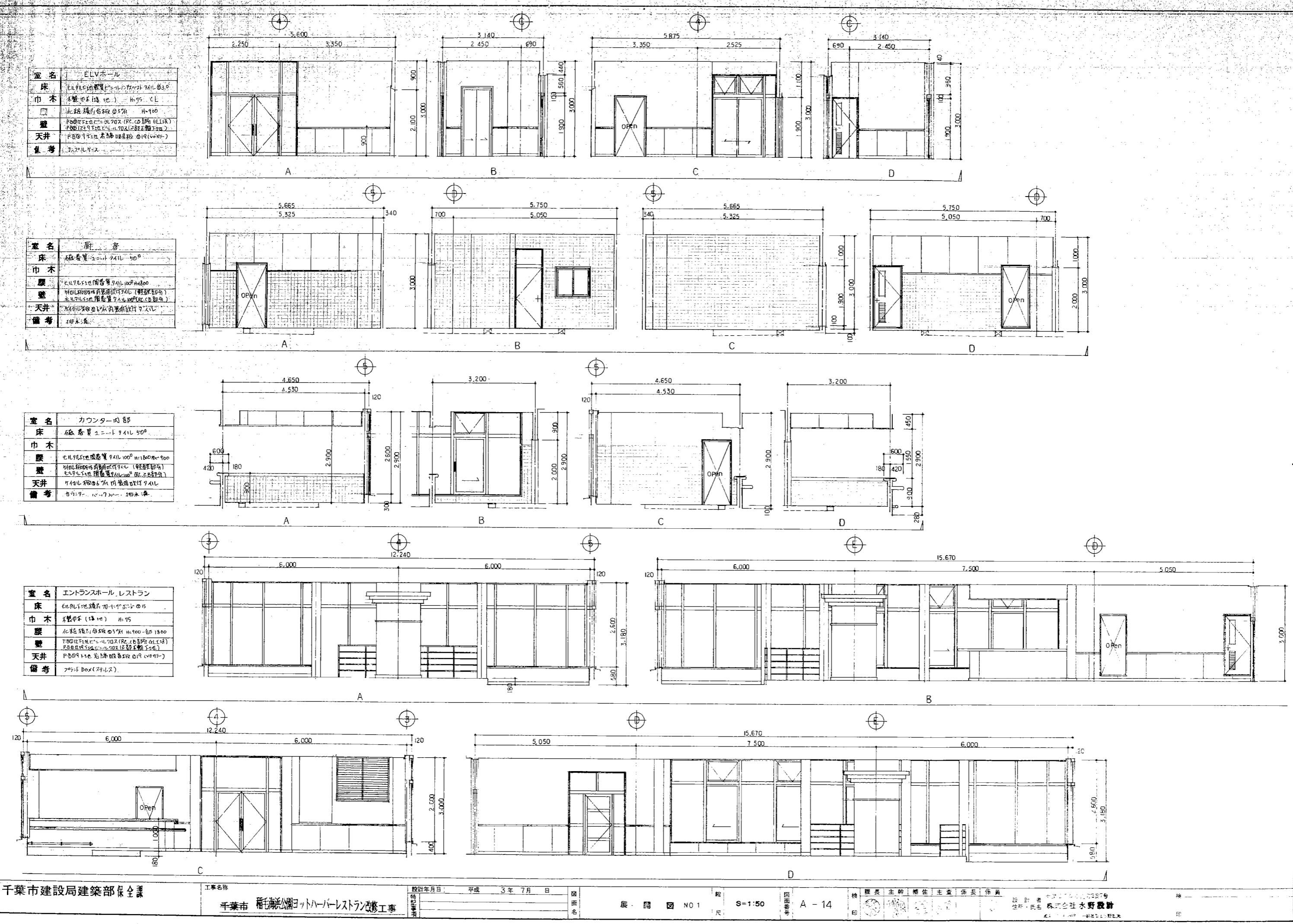
室名	ELVホール	エントランスホール	レストラン(OP部分)	レストラン(カッパ部分)	圖面
床	モルタル打放しセメントアスファルト H=3.0	モルタル打放しセメントアスファルト H=15	モルタル打放しセメントアスファルト H=15	モルタル打放しセメントアスファルト H=15	モルタル打放しセメントアスファルト H=15
巾本	木質巾本(スル) H=75 CL	全 左	全 左	全 左	全 左
腰	化粧襖内板 H=900	全 左	全 左	全 左	モルタル打放しセメントアスファルト H=15
壁	PBO12+H=IL702(RC) (B部屋 G1部)	全 左	全 左	全 左	モルタル打放しセメントアスファルト H=15
天井	PBO9下地板内装用吸音板 H=100	全 左	全 左	全 左	モルタル打放しセメントアスファルト H=15
備考	サンドルース	レミカーテン	フレンチBOX(テラス)	階段室(踊り場) H=15	スクリーン・ペーパー・糊水
室名	事務室・倉庫	前室	男子便所	女子便所	階段室(踊り場) H=15
床	モルタル打放しセメントアスファルト H=3.0	全 左	石畳 H=15 CL	石畳 H=15 CL	階段室(踊り場) H=15
巾本	木質巾本(スル) H=75 CL	2 左			木質巾本(スル) H=100 SC(手縫部分)
腰	内装用吸音板 H=100				モルタル打放しセメントアスファルト H=15
壁	内装用吸音板 H=100 (RC部)		PBO12下地板 H=IL702	モルタル打放しセメントアスファルト H=15	モルタル打放しセメントアスファルト H=15
天井	内装用吸音板 H=100	全 左	モルタル打放しセメントアスファルト H=15	モルタル打放しセメントアスファルト H=15	モルタル打放しセメントアスファルト H=15
備考	壁天井 T=3.0		フレンチBOX(テラス)		モルタル打放しセメントアスファルト H=15

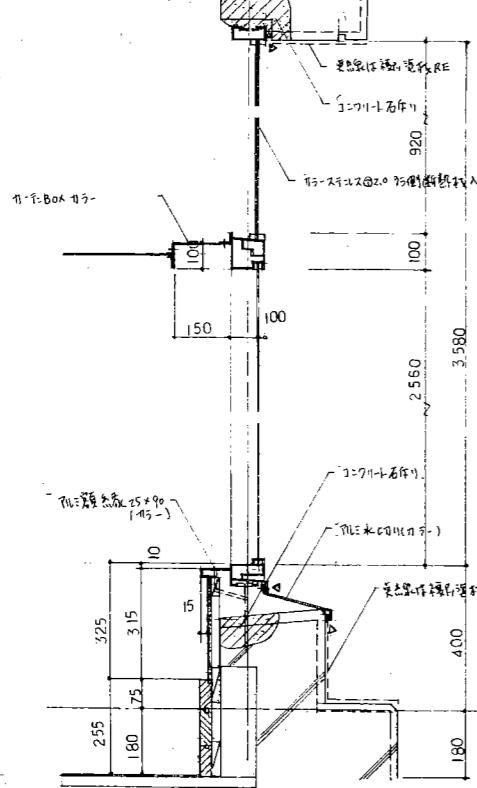
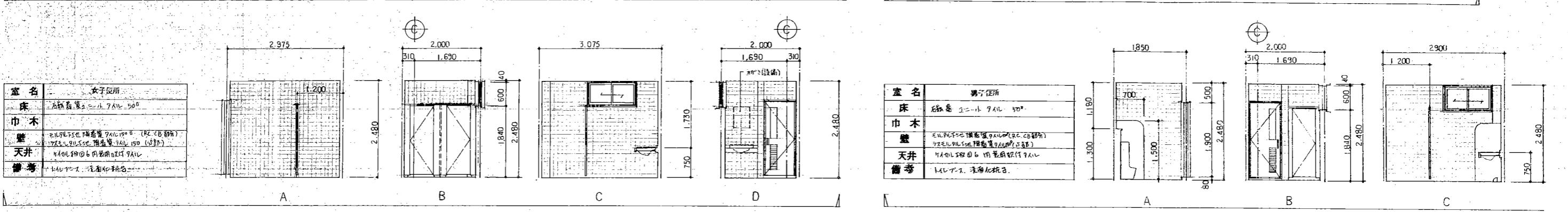
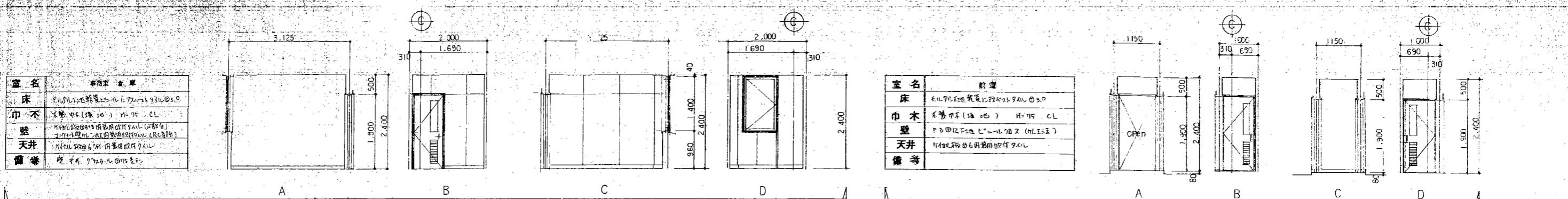


柱柱詳細図 S=1:10

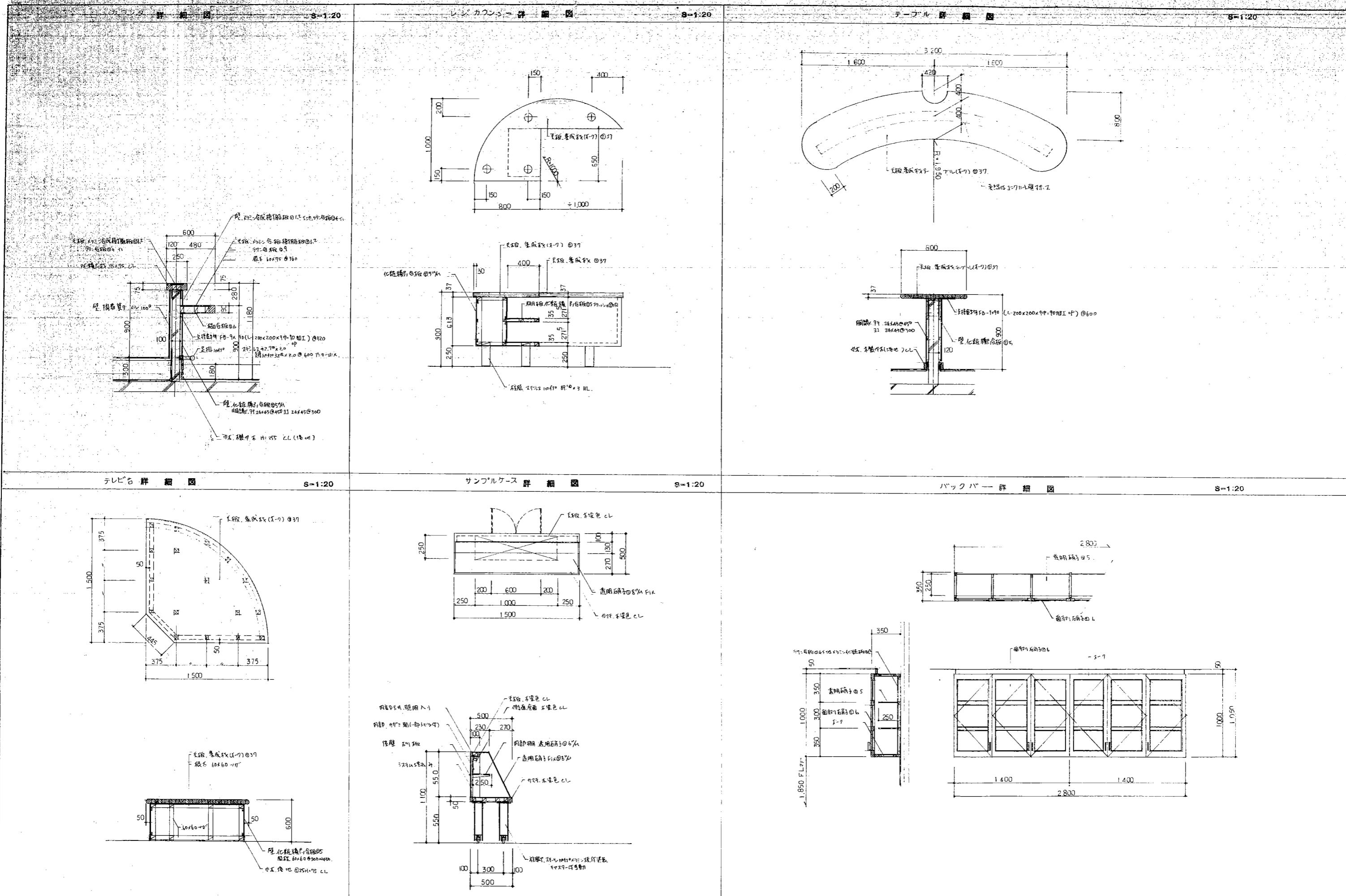
柱柱詳細図 S=1:20

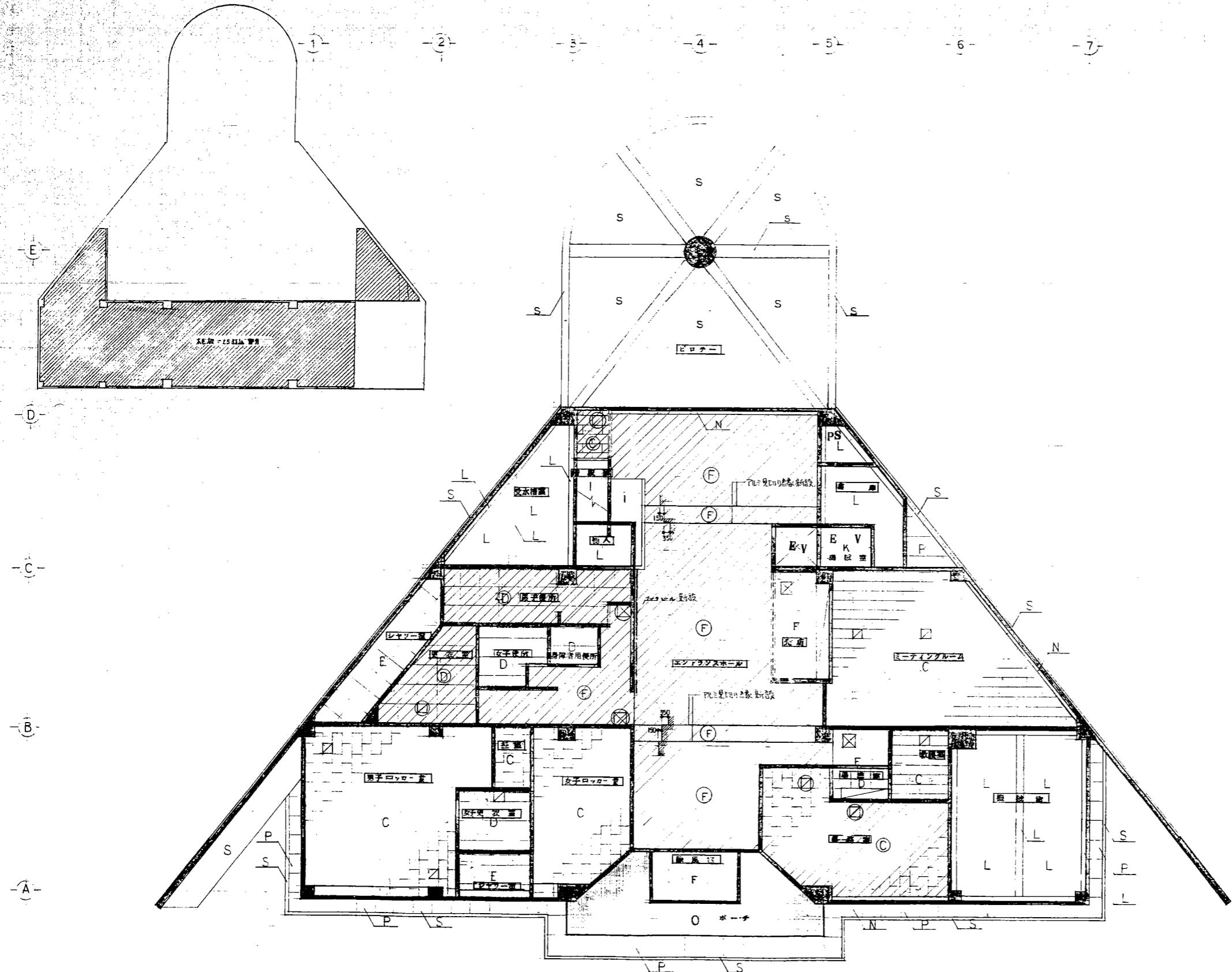






国細詳り三月





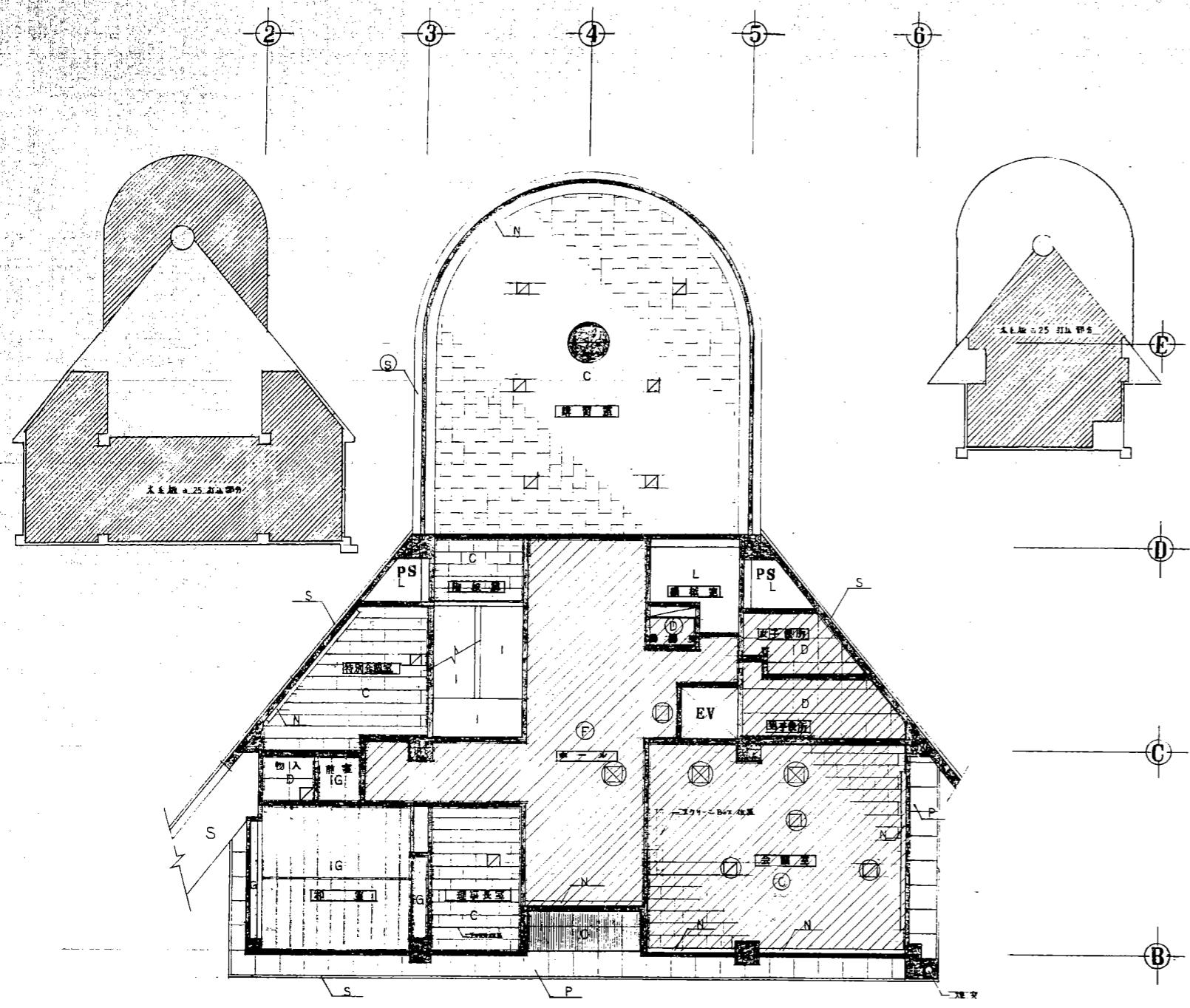
1階天井伏図 S1:100

記号		天井仕上材	床下地
A			
B			
C	化粧石膏ボードの910 (455×910)	織紋下地	
D	石膏繊維カルシウム板の670(白スカッシュ) P (910×910)	"	
E	" P	"	
F	アラスター床の670(白スカッシュ) P (910×910)	"	
G	化粧石膏ボードの910 (白) サーフェス	木下地	
H	アラスター床の910(白スカッシュ) E.P (910×910)	"	
I	内装用アクリル系吹付タイル(防炎性認定品)	エコフレーク	
J	木挽板四打込	"	
K	テラスウール φ50 ネット埋工	"	
L	コンクリート打放し		
M	モルタル金鑄		
N	カーテンBOX		
O	アルミスハンドレールを1.0%傾斜中DCカラー	軽鉄下地	
P	石綿セメント板の670(白スカッシュ) P (910×910)	"	
Q			
R			
S	コンクリート打放し複数吹付	コンクリート下地	
T	コンクリート打放しアクリル系吹付910	コンクリート下地	
U	コンクリート打放しアクリル系吹付910	コンクリート下地	
V	木挽板四打込 E.P 吹付	"	
W			

(1) 天井裏縦口アレミ横 600°  
(2) " 450°

凡 例

- 部分は天井強化材
- 仕上材上記○印付
- 梁下天井裏縦口は天井 トスレー (450° × 670, 600° × 670)

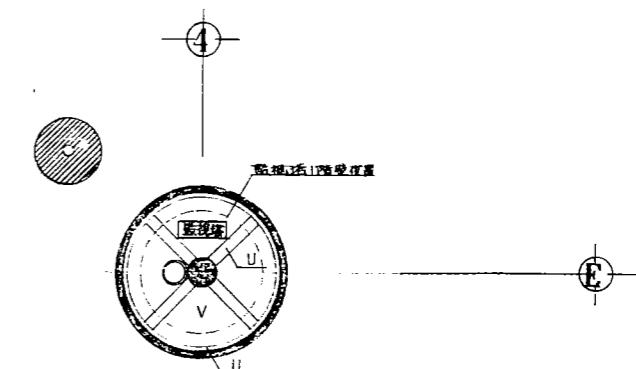


2階 天井伏図 S1:100

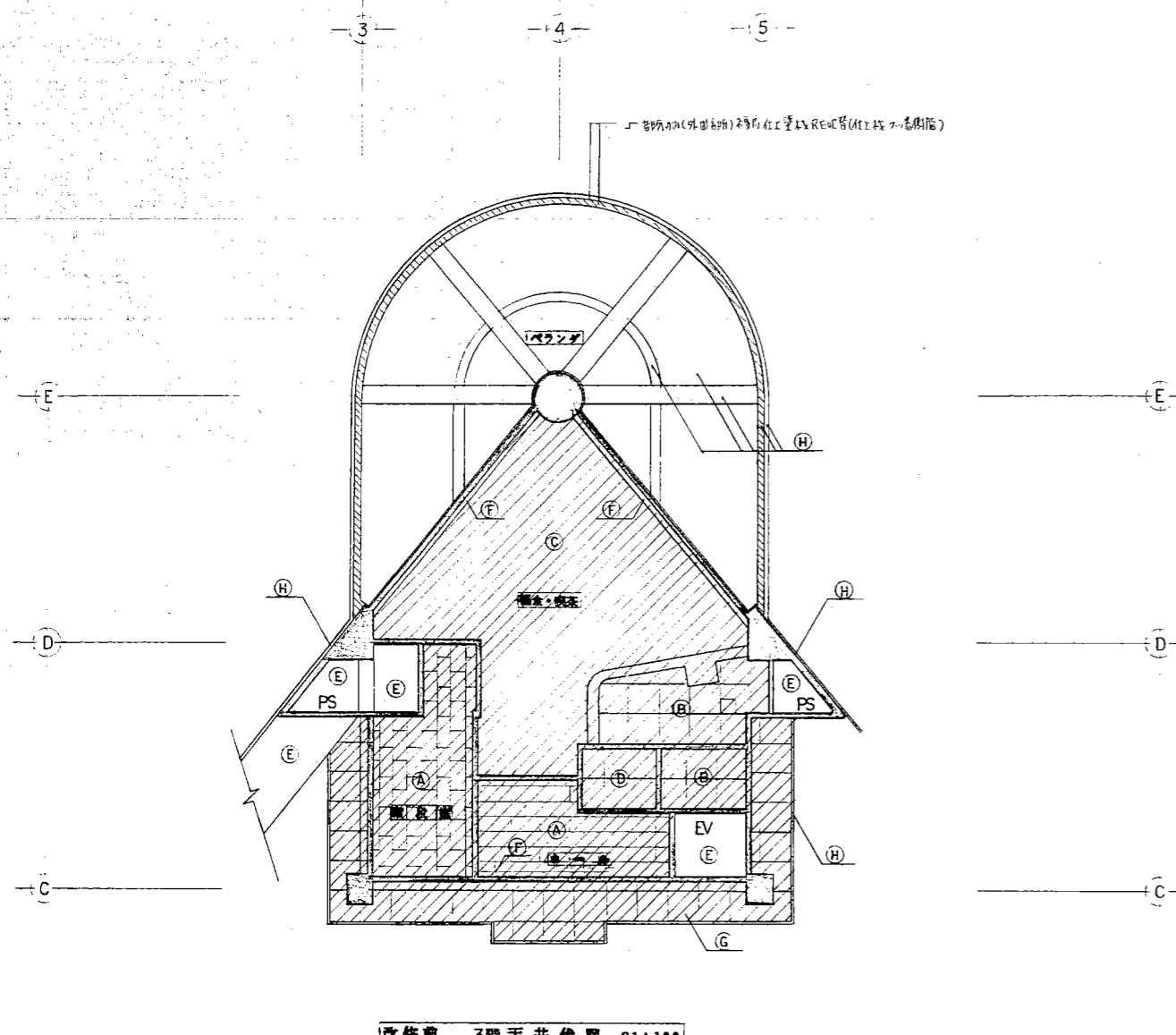
記号	天井仕上材	天井下地	記号	天井仕上材	天井下地
A		L	C	コンクリート打放シ	コンクリート下地
B		M	D	モルタル密織	モルタル下地
C	化粧石膏板の97mm (455×910)	輕板下地	E	カーテンホール	上
D	石綿珪藻カルシウム板の67mm 日スカシ板 VP (910×910) 全	上	F	アルミスパンドレバの10% 動きアリD (カーブ)	軽鉄下地
E	合	V	G	石綿セメント板の55mm 日スカシ板 VP (910×910)	上
H	ガラスルーバー板の97mm (柱)	R	I		
J	化粧石膏板の97mm (柱)	S	K	ガラスルーバー板の50mm (柱)	上
L		T			
M		U	N	コンクリート打放シ アクリル吹付タイル	コンクリート下地
O		V	P	不毛板の25mm 打合 EP吹付	上
Q			Q		

凡 例  
 □ --- 部分は天井張替表示  
 ● 仕上材 表記 EPトスル  
 ○ ホール及び金具や壁紙を裏壁口は新設レフル(450°Kガット)  
 (600° 30°F)

天井改入口 600×600  
 " 450×450



監視塔 1.2階 天井伏図 S1:100

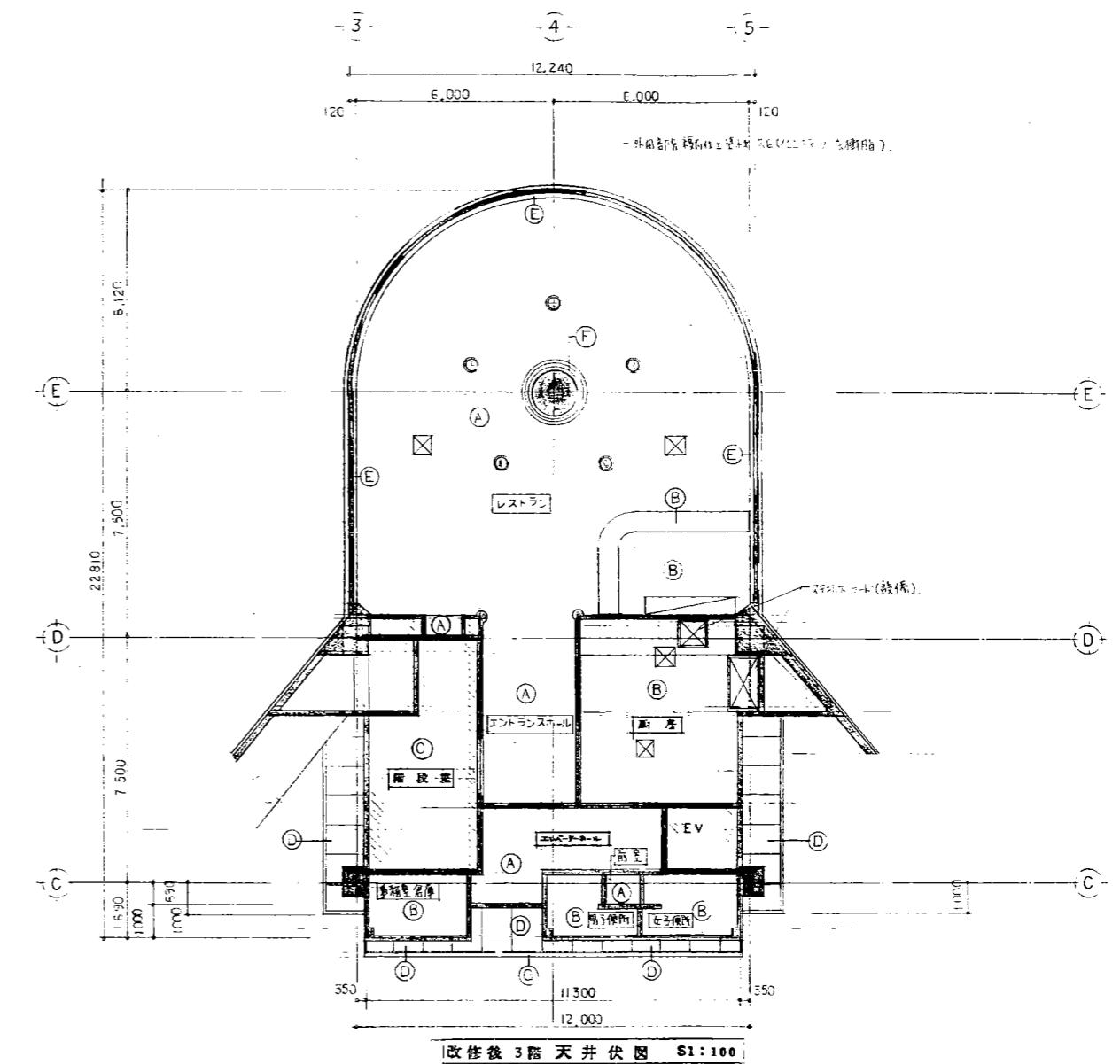


記号	仕上	下地
(A)	化粧石カット⑨% (450×910)	乾漆下地
(B)	石綿浮きカット板⑥% Bスル面EP (910×910)	同上
(C)	ヒートマット (アクリルゴム⑫% 下地)	同上
(D)	アクリルゴム⑨% EP 日進・貼	同上
(E)	コンクリート打放シ	コンクリート下地
(F)	カーテンレール	
(G)	石綿セメント板⑥% Bスル面VP (910×910)	木下地
(H)	コンクリート打放シ 横戸吹付	コンクリート下地

凡例

---印は天井裏板(構造用合板)の下地(但し階段室は柱上)

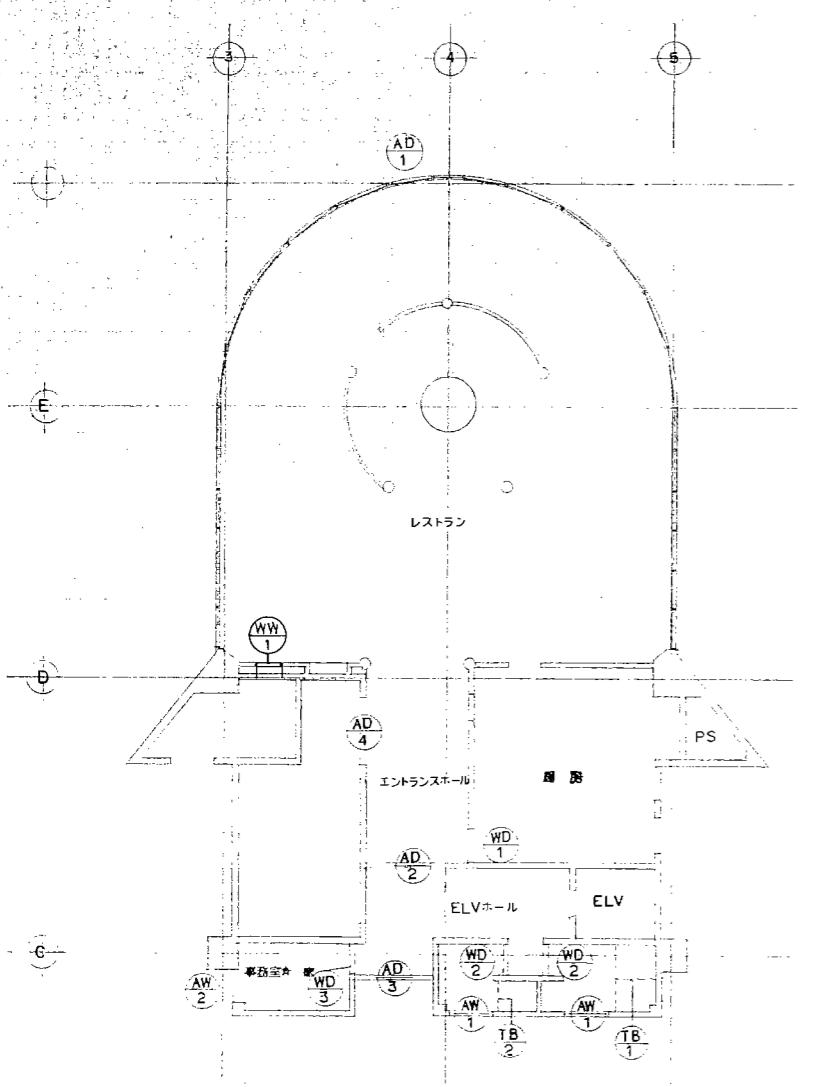
---印はボンド合板(構造用合板)に貼る壁紙を示す。



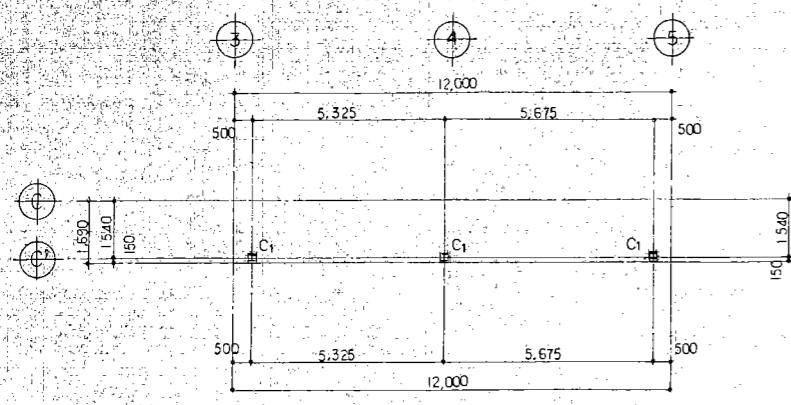
記号	仕上	下地
A	P.B. 9下地岩謹眼面石の9(ヨイギ)	LGS
B	ガラス繊維⑩%下地内装用既行タイル	LGS
C	化粧石カット⑨	LGS
D	石綿セメント板⑦% VP. 日進・貼	LGS
E	ガ-テ-BOX 2Wニ張り 厚=150	
F	フタ-BOX ステンレス製	
G	塀ビ・角柱壁 厚=120	

凡例

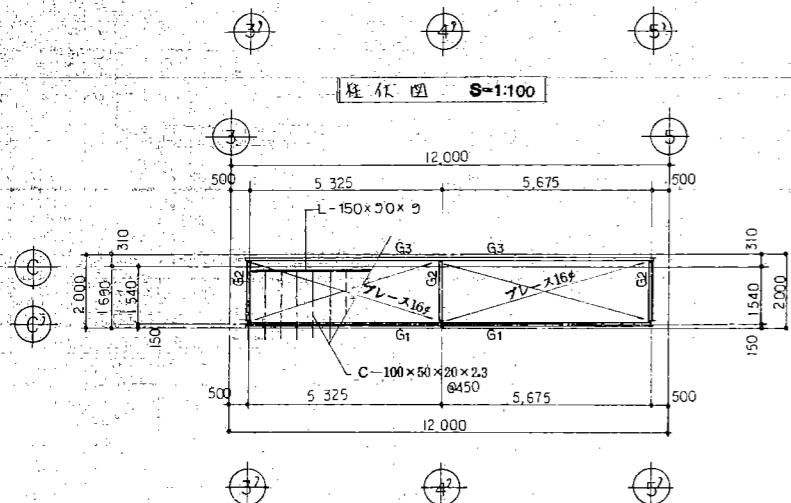
---印は天井裏板(構造用合板)の下地



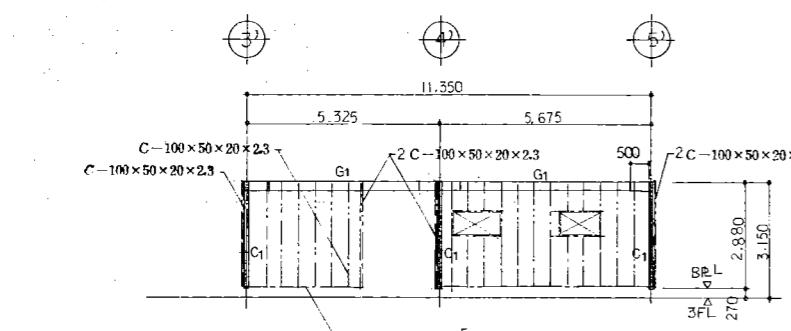
3階建具キープラン S=1:100



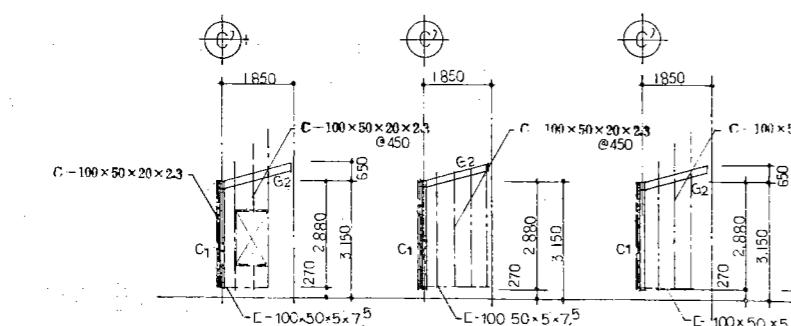
桂竹園 S-1:1



梁 伏 図 S-1:100



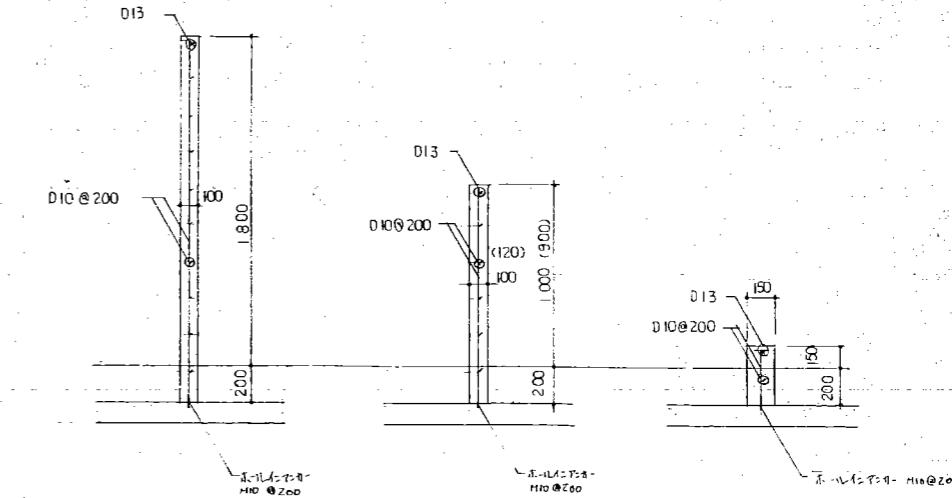
◎通り軸組図 S=1:100



(3)通り軸組図 S=1:100 (4)通り軸組図 S=1:100 (5)通り軸組図 S=1:100

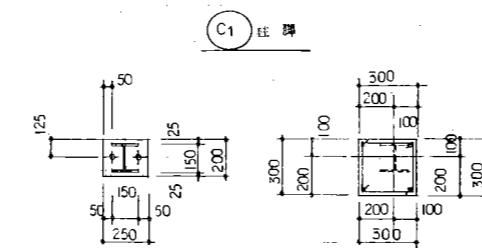
## 断面リスト

C1	主材	H-150×150×7×10		
	Base, B	B#-250×200×12		
	Anc, Bolt	2-M16, L= 350, DN		
符号	主材	Joint, W#	Joint, F#	備考
G1	H-200×100×55×8	2#-6.2-M16	R-3.4-M16	
G2	H-200×100×55×8			G3#-6.2-R-6.2-M
G3	C-200×80×75			ケミカルカ- M16 8.8
アーチス	16#	F B-6×65×150	R-6.1-M16	
胴 穴	C-100×50×20×2.3 @ 450	R-4.5, 2-M12	中ボルト	
毛 ヤ	C-100×50×20×2.3 @ 450	R-4.5, 2-M12	中ボルト	
モヤシ	L-150×90×9			ケミカルカ- M16 8.8
上 口	C-100×50×5×75			アーチス M16 L=350 DN 61000

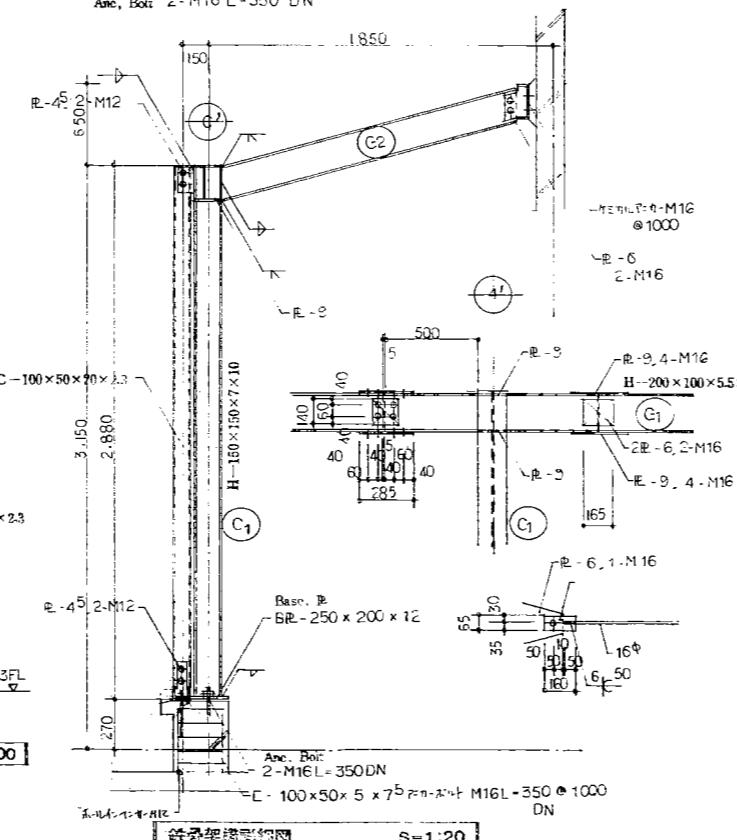


壁配筋图 S-1:20

八 例

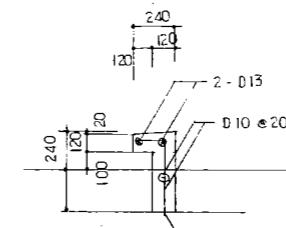


主材 H-150×150×7×10 主 g 4 - D13  
 Base, 地 BR - 250×200×12 HOPP D10 @ 100  
 Ans, Bolt Z-M16 L=350 DN

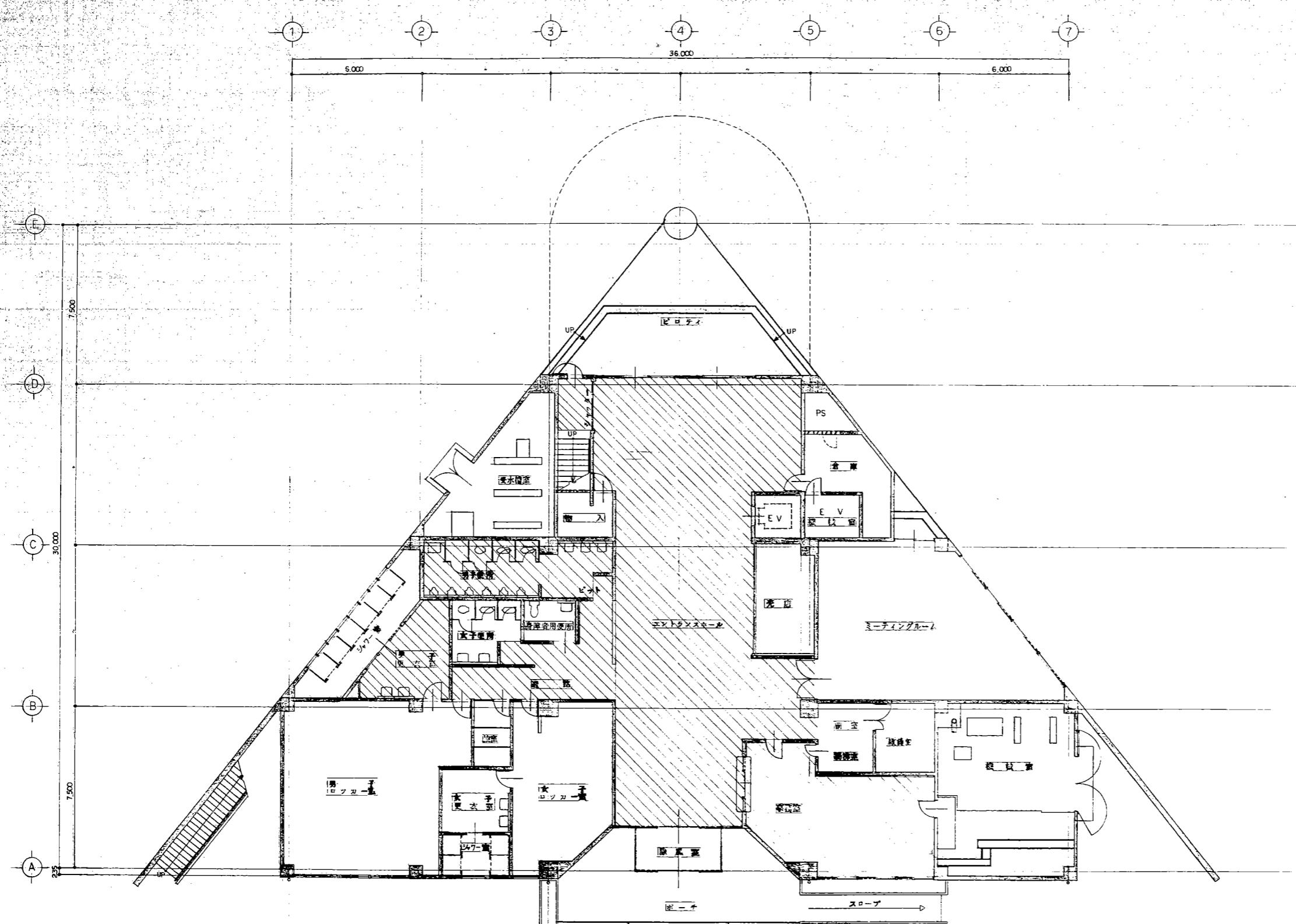


防水(新規)配管図 S=1:20

陰陽入陽皮毛益氣口子火土



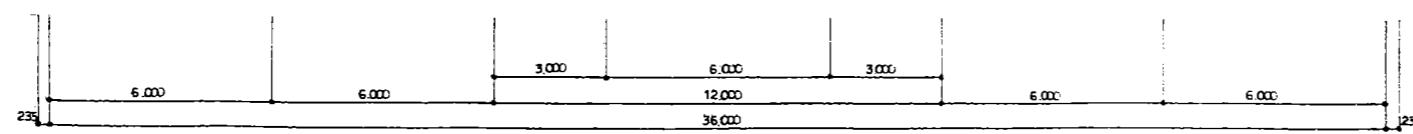
面積 S=1:100  
S=1:30

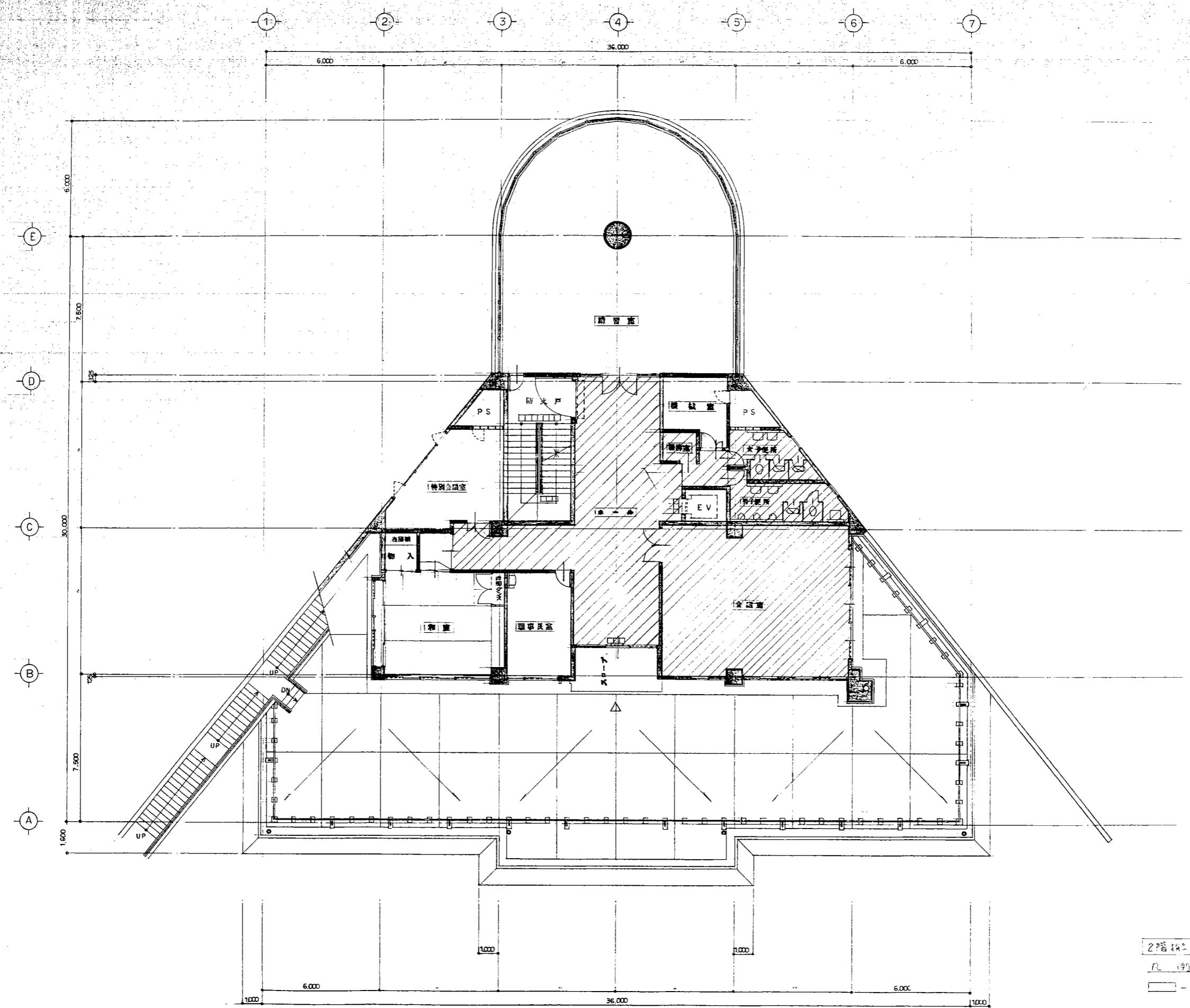


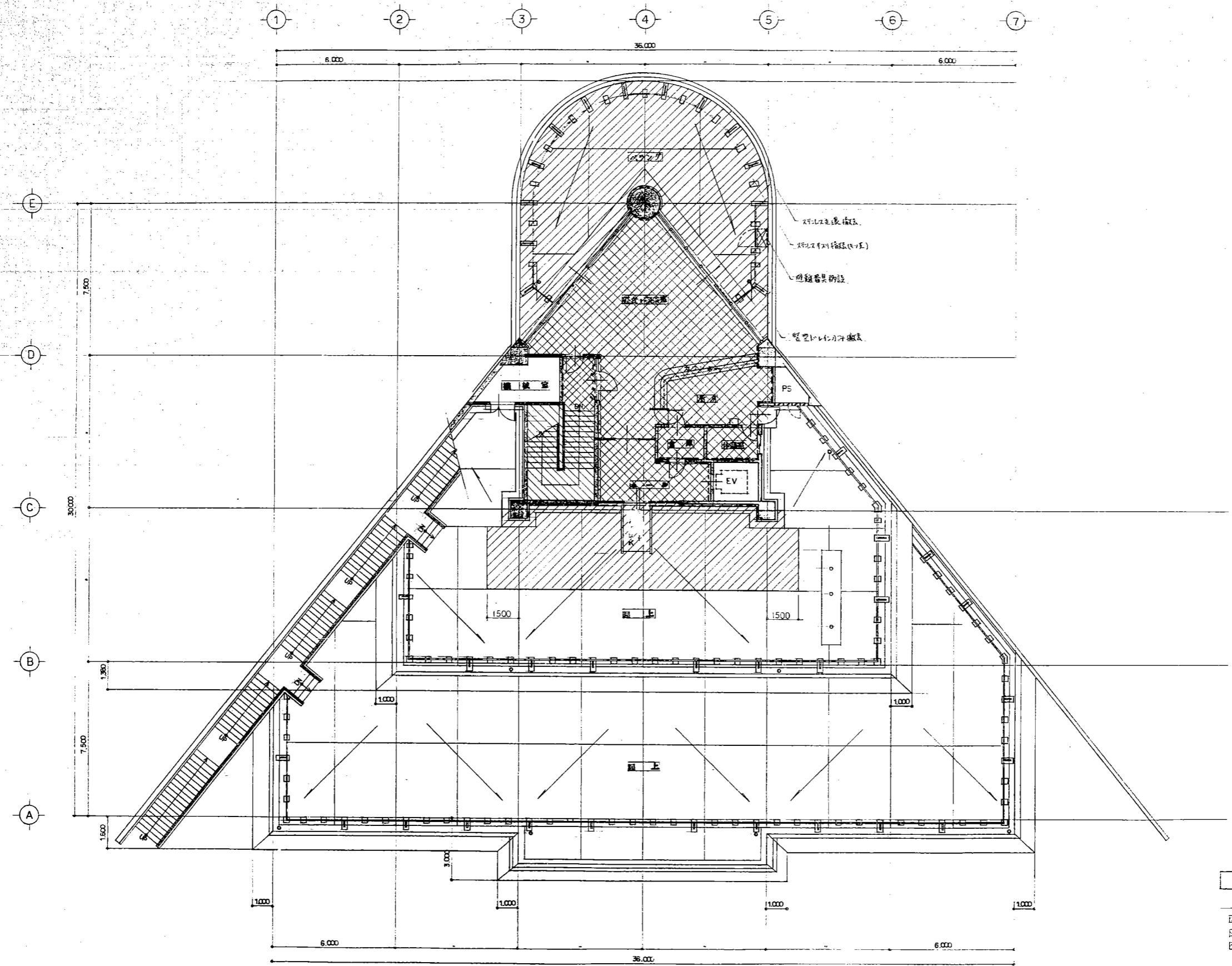
1階 構造 平面図 S1:100

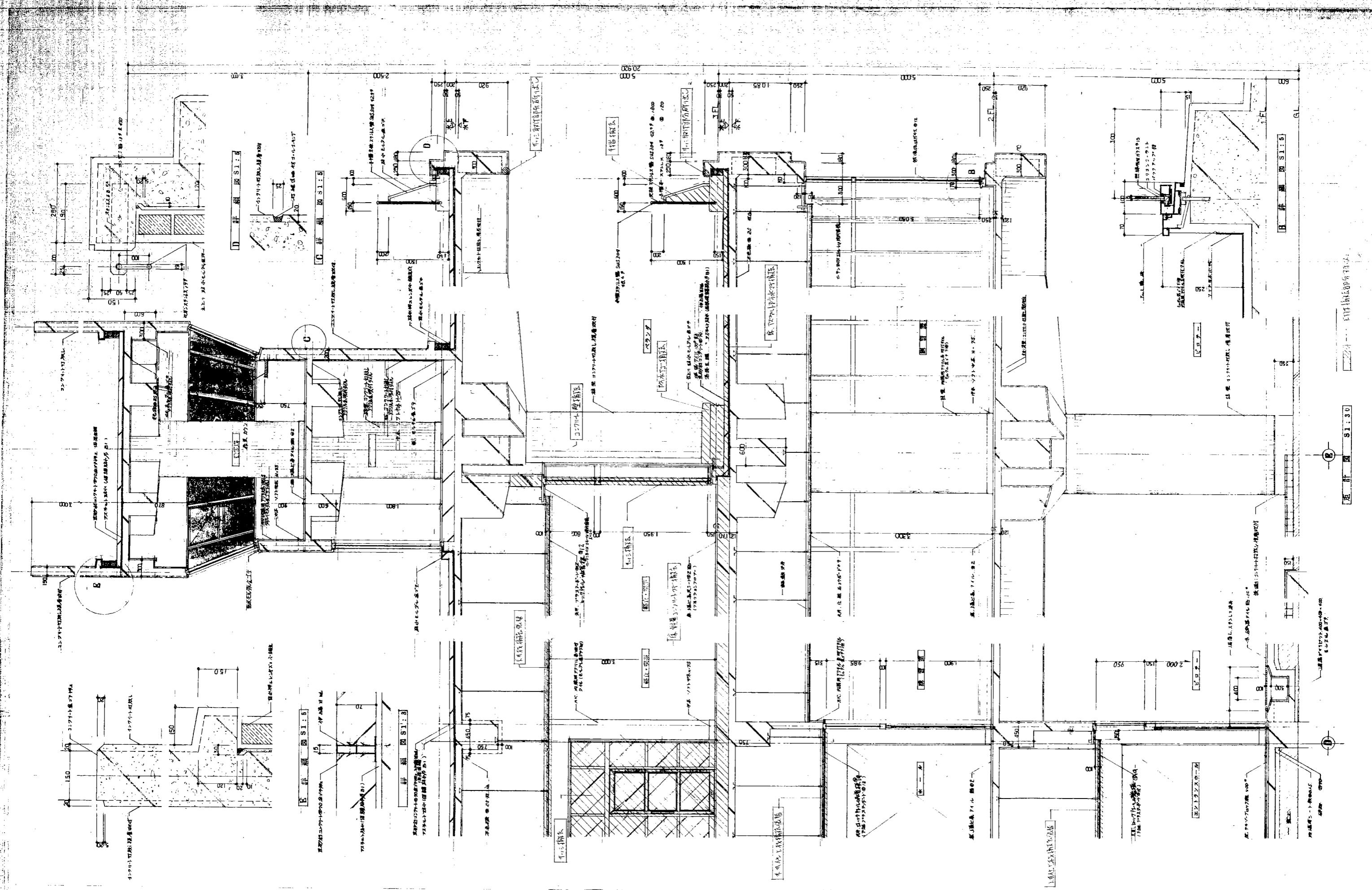
月 徒

□-----既存瓦屋根表示

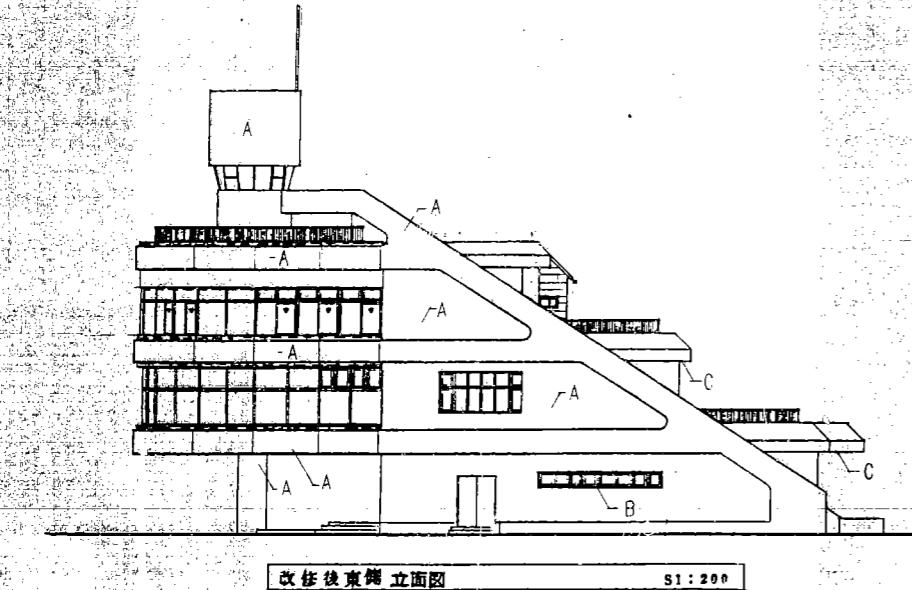






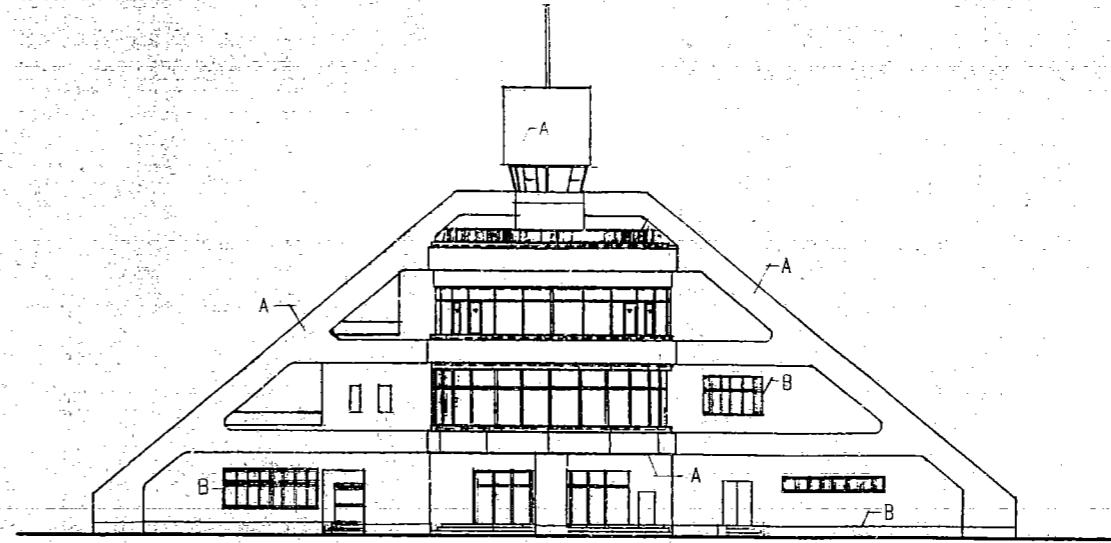






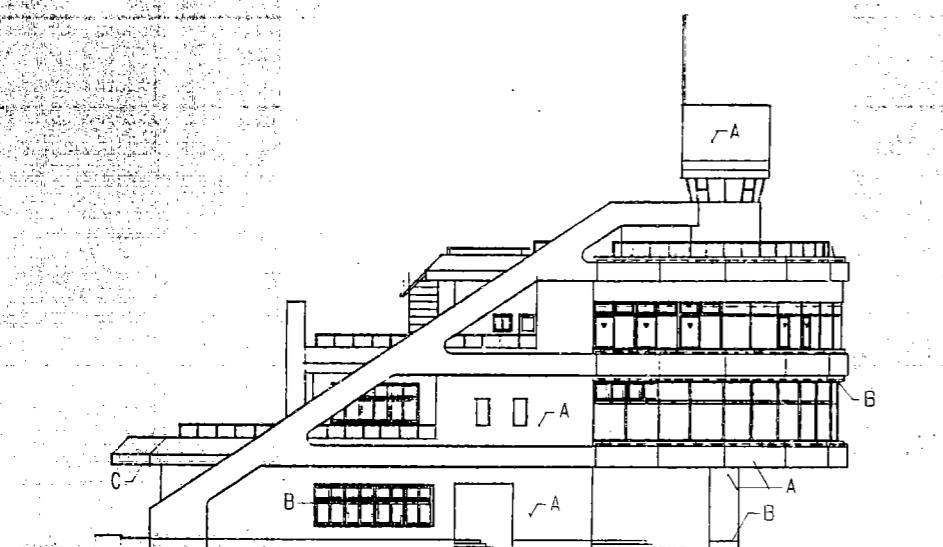
改修後東側立面圖

S1 : 201



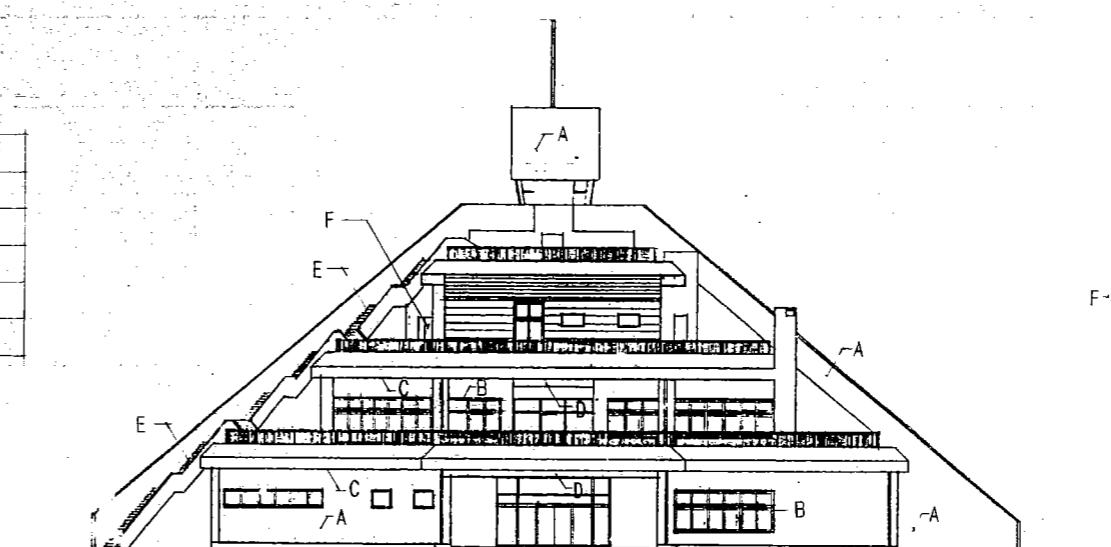
改修後南側立面圖

81:



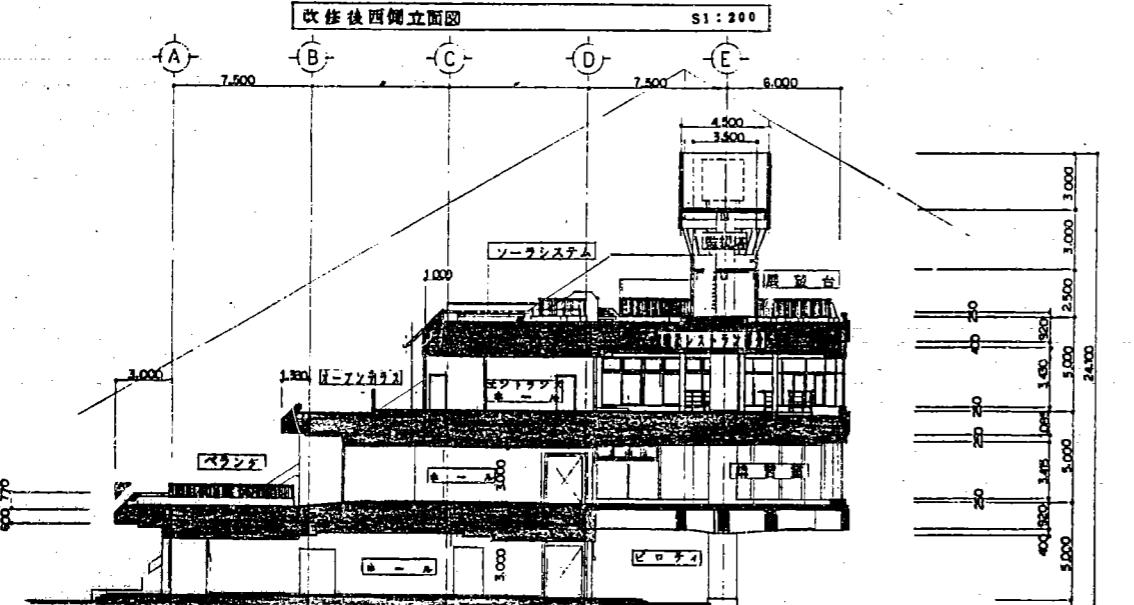
### 改修後西側立面圖

S1 : 200



改修後北側立面圖

S1:



國西斷後役改性

-81- 208

工事名	福毛海滨公園ヨットハーバー管理棟外壁改修工事	工事場所	千葉市石崎近2丁目3番1号
工事概要	外壁塗替 ~ 1839 m <sup>2</sup>	シーリング打替 ~ 439 m (建具廻り10×10)	140 m (打継目地 25×15)
	軒丸アキ部介塗替 ~ 92.2 m <sup>2</sup>	軒丸アキドリル張替 ~ 46.1 m <sup>2</sup>	外階段1スチップタイル張替 ~ 126 m
	建具取替 ~ 1箇所		
A	外部足場撤去完了後、外壁に高圧水洗浄(50~70kgf)を行ひ、完了後下地補修を行う。下地補修はひび割れについてはエポキシ樹脂注入法及びリカット弾性エポキシ充填工法とする。鉄筋露出部は周辺躯体を碎り、鉄筋のケレンを行い、鉄筋の腐食防止処理を行う。躯体部分は中性化防止の処置を行ひ、アリマーでトモルタルにて埋戻す事。		
	塗替は下地調整としてプライマー処理を行ひ、複層仕上塗装REアクリル樹脂塗料(トップのみ)にて仕上げる。		
B	既設 建具廻り及び打継目地部シーリングを撤去し、新規に変成シリコンにて打替を行う。		
C	軒丸アキ部介仔素地補修を行ひ、塩化ビニル樹脂エマルション塗装を行う。		
D	既設 スチップドリルを撤去し、アルミスピンドル①1.0カバーにて張替を行う。		
E	外階段の既設1スチップタイルを撤去し、1スチップタイル 150×10にて張替を行う。		
F	既設親子扉(3面) (扉は再使用)を撤去し、ステンレス鋼製親子扉(3面)にて取替。		

	千葉市建設局建築部保全課	工事名稱 箱根海岸公園ヨットハーバー管理棟外壁改修	工事 特記事項	打合 事項	立面圖 前面名	縮 尺 1/120	令 年 月 日 印	課長 主幹 補佐 主任 係長 担当
--	--------------	------------------------------	------------	----------	------------	-----------------	-----------------------	----------------------------------

# 稻毛海浜公園 ヨットハーバートイレ建替え工事

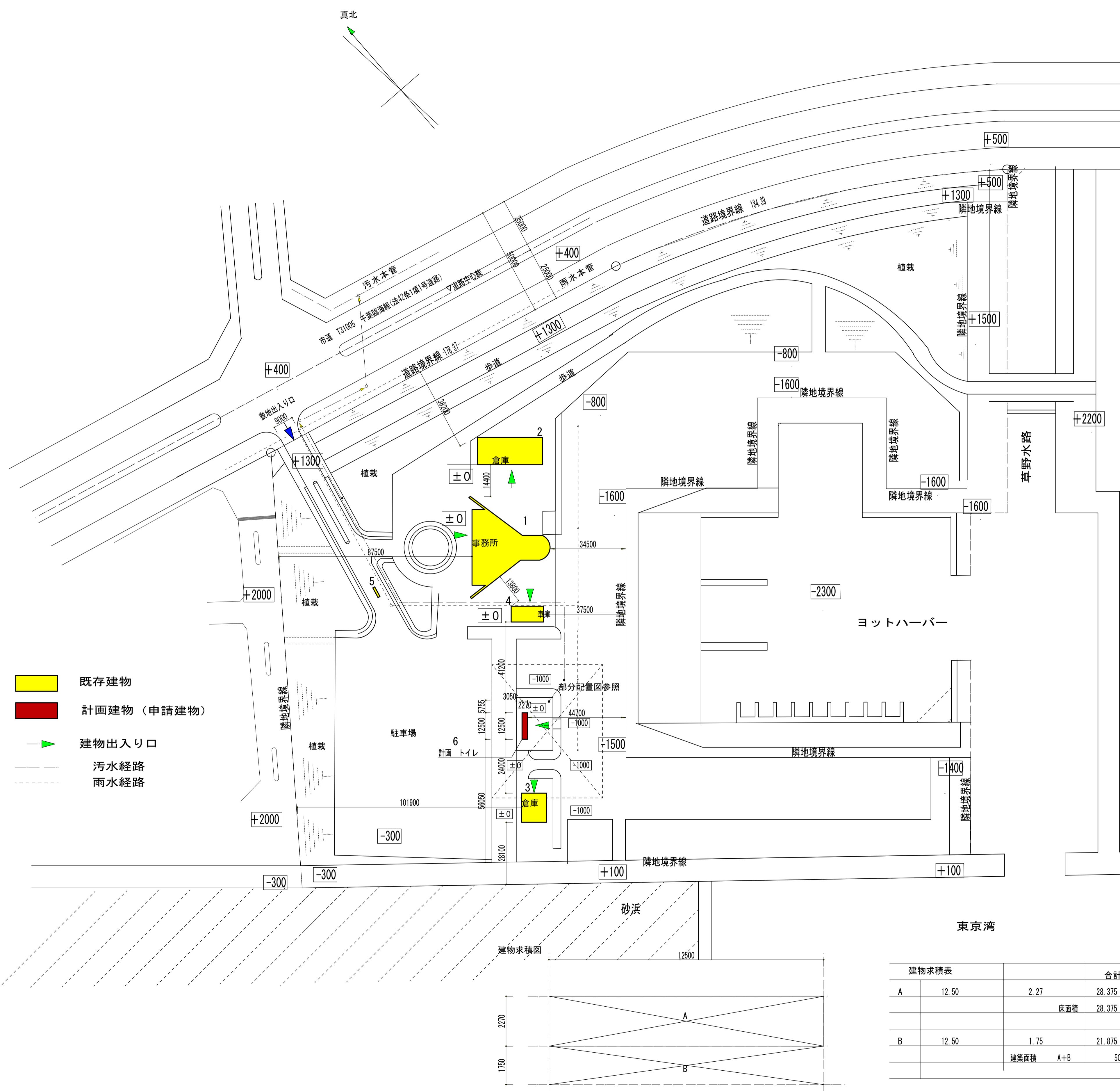
図面番号	図面名称	縮尺	図面番号	図面名称	縮尺
A-01	表紙・図面リスト	—	S-01	構造特記仕様書	
A-02	案内図	—	S-02	地質調査結果	
A-03	全体配置図 建物求積図 面積表 敷地内建物概要	1:1000	S-03	鉄筋コンクリート構造配筋標準図-1	
A-04	敷地求積図・求積表	1:1000	S-04	鉄筋コンクリート構造配筋標準図-2	
A-05	部分配置図	1:50	S-05	鉄筋コンクリート構造配筋標準図-3	
A-06	内部外部仕上げ表		S-06	基礎伏せ図	1:30
A-07	平面詳細図・仕上凡例	1:30	S-07	基礎詳細図	1:15 1:30
A-08	立面図	1:50	S-08	アンカーボルト配置図	1:15 1:30
A-09	断面図	1:20			
A-10	建具表・屋根伏図	1:50	EY-01	ヨットハーバー配置図	1:300
A-11	外構配置図（改修図）	1:50	EY-02	電気設備配線図（改修図）	1:50
A-12	外構部分詳細図	1:20	EY-03	電気設備配線図（撤去図）	1:50
A-13	既存配置図（撤去図）	1:50	EY-04	仮設トイレ電源図（参考図）	1:50
A-14	既存トイレ各図（撤去図）	1:50 1:30			
A-15	仮設計画図(参考)	1:100	M-01	凡例・衛生器具表	
			M-02	給排水設備平面図（新設）	1:50
U-01	電気設備図	1:30	M-03	給排水設備平面図（撤去）	1:50
U-02	衛生設備図	1:30	M-04	仮設給排水設備図（参考図）	1:50



案内図

有限会社 ときた建築設計事務所 1級建築士登録第157861号 加藤 文男  
1級建築士事務所（千葉県）知事登録第1-1806-231

千葉市都市局建築部営繕課	工事名 稲毛海浜公園ヨットハーバートイレ建替え工事	設計年月日 令和5年1月日 特記 事項	変更年月日 令和 年 月 日 特記 事項	変更年月日 令和 年 月 日 特記 事項	図面名 案内図	縮尺 A1 A3	面番号 A-02
--------------	------------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	------------	----------------	-------------



建築計画概要	
工事名称	稻毛海浜公園ヨットハーバーイレ建替え工事
建築場所	千葉市美浜区磯辺2丁目8番1号（稻毛海浜公園内） 千葉市美浜区磯辺2丁目 24, 25, 26、32の一部、33の一部、34
敷地概要	敷地面積 63,845.00 m <sup>2</sup> 用途地域 第2種中高層住居地域 高度地区 第1種高度地区（31m） 防火指定 指定なし（法第22条区域内） 建蔽率 法定 60% 容積率 法定 200% 接道道路種別 北側道路 法42条1項1号 幅員50m
設計概要	鉄筋コンクリート造 1階建て 最高高さ 2.675m 建築面積 50.25 m <sup>2</sup> 延べ面積 28.37 m <sup>2</sup>

敷地内建物概要										
既存建物番号		建物用途	用途	構造	階数	建築面積	延べ面積	軒高	高さ	高さ31m以下
既設	1	08470	公園事務所	鉄筋コンクリート造	3F	840.23m <sup>2</sup>	1399.62 m <sup>2</sup>	15.60	24.10m	≤ 31m
	用途別	08470	公園事務所		( 1, 2, PH )		(1138.44)			
		08450	飲食店		(3F)		(261.18)			
既設	2	08520	倉庫	鉄骨造	1F	372.13	372.13	5.24	5.60	≤ 31m
既設	3	08520	倉庫	鉄骨造	1F	162.46	162.46	3.50	3.77	≤ 31m
既設	4	08490	車庫	鉄骨造	1F	75.42	75.42	6.07	6.33	≤ 31m
既設	5	08990	駐車場料金所 上屋	鉄骨造	1F	5.00	5.00	2.4	2.50	≤ 31m
既設合計						1,455.24	2,014.63			
今回計画	6	08310	公衆便所	鉄筋コンクリート造		50.25	28.37	2.55	2.71	≤ 31m
合計						1,505.49	2,043.00			

建築確認の番号等	既存建物番号	建築確認の番号	年月日	検査済年月日
1	公園事務所	S56-計1	S56. 9. 18	S56-計1 S57. 7. 15
2	倉庫	S56-計115	S56. 12. 7	なし
3・4	倉庫 車庫	S57-計119	S57. 2. 23	なし

# 東京灣

建物求積表			合計
A	12.50	2.27	28.375
		床面積	28.375
B	12.50	1.75	21.875
		建築面積 A+B	50.25

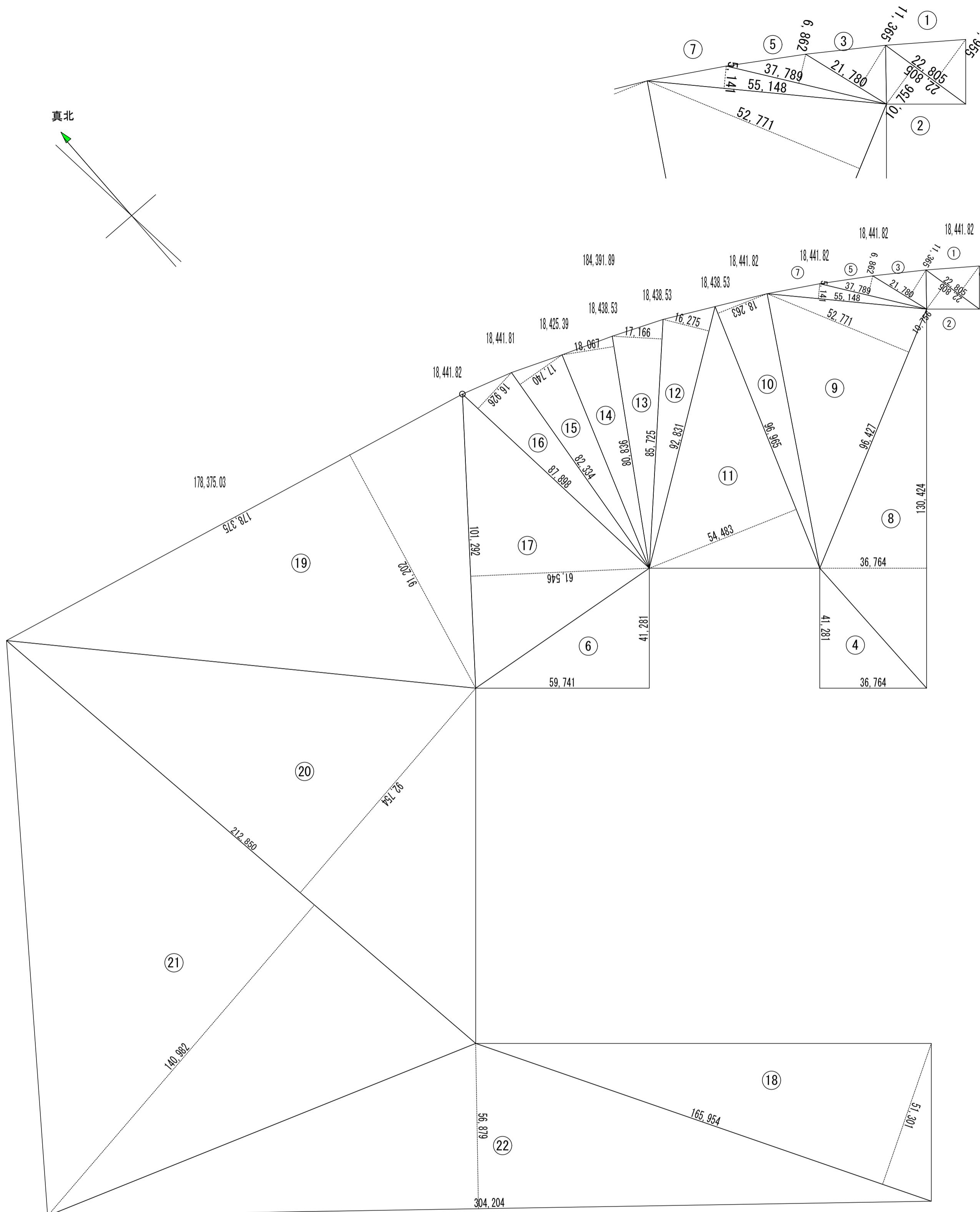
	申請面積	既存面積	合計
建築面積	50.25	1,455.24	1,505.49
延べ面積	28.37	2,014.63	2,043.00
容積率算定床面積	2,043.00	-75.42	1,967.58
敷地面積			63,845.00

建蔽率	2.36%
容積率	3.08%

千葉市都市局建築部営繕課

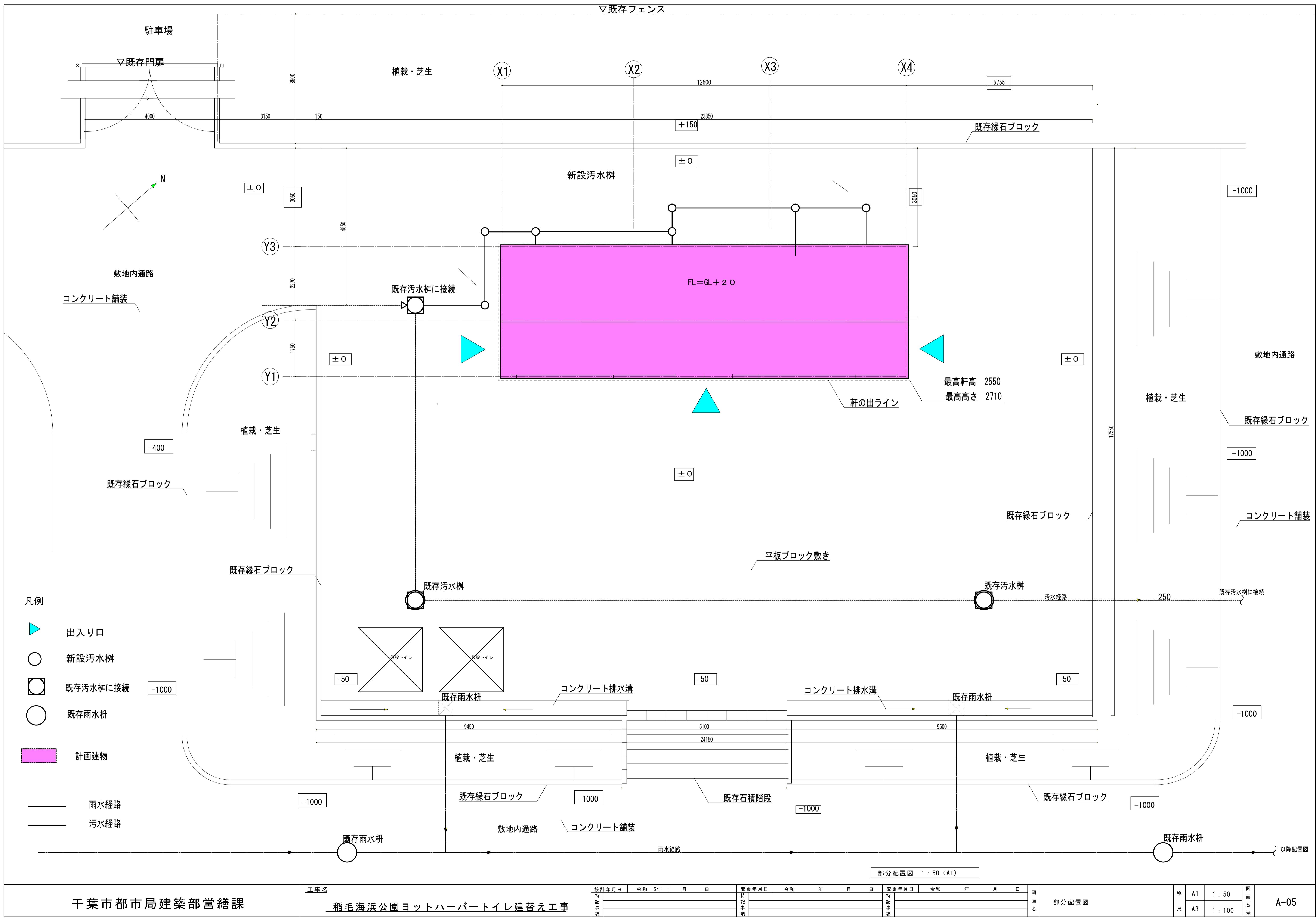
工事名 稲毛海浜公園ヨットハーバートイレ建替え工事

設計年月日	令和 5年 1 月 日	変更年月日	令和 年 月 日	麥
特 記 事 項		特 記 事 項		特 記 事 項
				特 記 事 項
				特 記 事 項



敷地求積図 S=1:1000 (A 1)

記号	計算式 (mm)	倍面積 (m <sup>2</sup> )
1	22,805 × 11,955	272.63
2	22,805 × 10,756	245.29
3	21,780 × 11,365	247.53
4	41,281 × 36,764	1,517.65
5	37,789 × 6,862	259.31
6	59,741 × 41,281	2,466.17
7	55,148 × 5,141	283.52
8	130,424 × 36,764	4,794.91
9	96,427 × 52,771	5,088.55
10	96,965 × 18,263	1,770.87
11	96,965 × 54,483	5,282.94
12	92,831 × 16,275	1,510.82
13	85,725 × 17,166	1,471.56
14	80,836 × 18,067	1,460.46
15	82,334 × 17,740	1,460.61
16	87,898 × 16,926	1,487.76
17	101,292 × 61,546	6,234.12
18	165,954 × 51,301	8,513.61
19	178,375 × 91,202	16,268.16
20	212,850 × 92,754	19,742.69
21	212,850 × 140,982	30,008.02
22	304,204 × 56,879	17,302.82
倍面積合計		127,690.00
合計面積		63,845.00

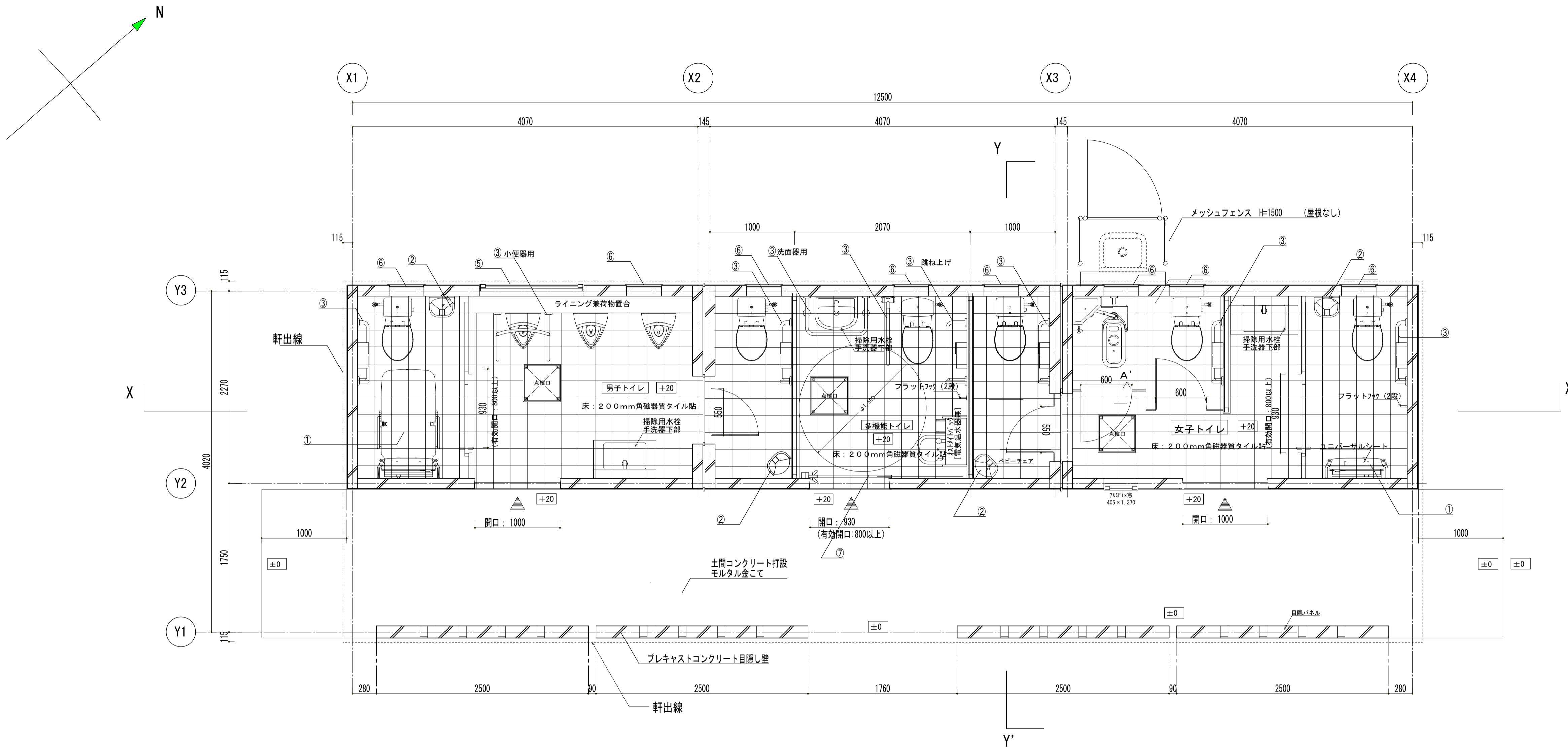


## 仕上表

## 仕様書

	仕様	色、品番		仕様	色、品番
構造	屋根 鉄筋コンクリート造		内部仕上	天井 塗装仕上〔凹凸状小粒吹付〕	ホワイト
	本体 鉄筋コンクリート造			内壁 塗装仕上〔凹凸状小粒吹付〕	ホワイト
	目隠パネル 鉄筋コンクリート造			間仕切壁 鉄骨下地 アルミ積層複合パネル貼	ホワイト
外部仕上	屋根 アクリルウレタン塗膜防水材塗装仕上げ（パネル目地補強）	グレー パネルジョイント部 ブチルテープ補強		床 200mm角磁器質タイル貼	男：ブラック系／多：ホワイト系／女：ピンク系
	外壁 50mmニット掛磁器質タイル貼			手洗器：自動水栓 下部戸棚・鍵付（男）／下部戸棚・鍵付（女）	多：パステルアイボリー／男・女：パルフェアイボリー
	目隠パネル 塗装仕上			陶製 手洗器・便器 洋便器：タンク蓋固定式	パステルアイボリー
	採光窓 鉄骨下地 高耐候性塗装仕上			和便器：掃除口付・タンク蓋固定式	
	採光：ポリカーボネートFi x	ブルースモークマット		小便器：自動洗浄	
	複合パネル貼アルミ框付引き戸（多機能）表示錠・管理錠付	ステンカラー／半自動式・ストッパー付／ガラリ付		掃除用水栓（手洗器下部）	
	アルミFi x窓【ポリカーボネート】（男子・女子）	フレーム：ステンカラー／ブルースモークマット		オストメイトパック【電気温水器無】（多機能）	パステルアイボリー
	ステンレス換気ガラリ【防虫網付】			ステンレス製樹脂被覆手すり	パステルアイボリー／多機能手洗器：アイボリー
	アルミ水切			スペア付ステンレス紙巻器【簡易鍵付】	
	アルミ出入口枠			化粧鏡	
その他	ステンレストライセイン	ヘアライン仕上		フラットフック2段	
	アクリルサイン（男女目隠）			ユニバーサルシート（男子・女子）〔開時〕W738×D1,285×H583	クリアホワイト
	外灯			ベビーチェア（男子・女子）	ホワイト
	警報ランプ付ブザー（多機能）	赤		ステンレス排水目皿	
	簡易鍵付二口防水コンセント			ライニング兼荷物置台（男子）	ブラック
	ステンレス銘板【高耐候インクジェット】（女子目隠）			ブース：メラミンソリッドパネル（男子・女子） 〔H=2,530（ベビーチェア付個室 H=1,900）／表示錠付〕	
	製品本体には、給排水・電気設備二次側一式を含む。 製品本体は「SPL表示認定企業製品及び、「ISO 9001:2015」「ISO 14001:2015」の認証取得企業製品とする。 製品本体は日本公園施設業協会生産物賠償責任保険加入製品とする。 製品本体はクラフト：SH3FXT-MHWまたは、同等品以上とする。 長期地耐力はF <sub>e</sub> = 30kN/m <sup>2</sup> （積雪1.5m未満）			引き戸ブース：メラミン化粧合板フラッシュ（男子・女子） 〔H=2,530／表示錠・内鍵付〕	
特記事項	点検口：200mm角磁器質タイル貼〔450角〕	男：ブラック系／多：ホワイト系／女：ピンク系			

※ 色については監督員と協議も上決定すること



凡 例

△ 各トイレ出入り口

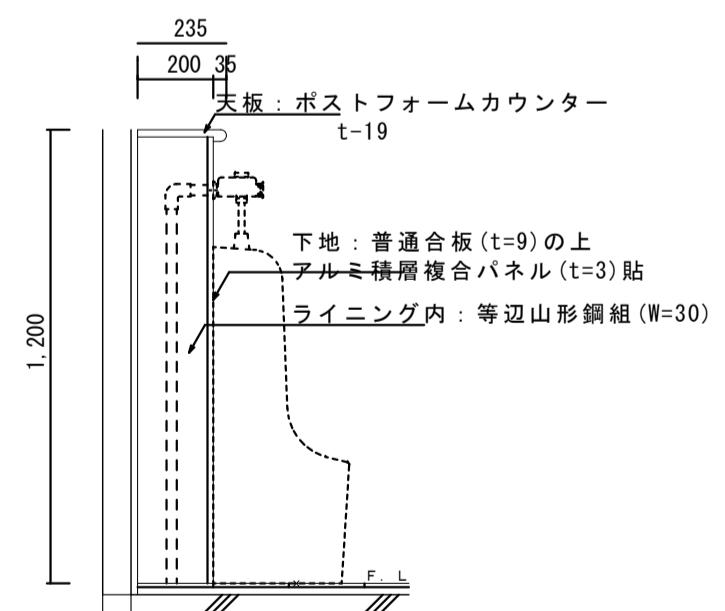
===== プレキャストコンクリート壁

===== プレキャストコンクリート目隠し壁

仕上凡例

①	ユニバーサルシート
②	ベビーチェア
③	ステンレス製樹脂被覆手すり
④	アルミFIX窓 405×1370
⑤	1235×370
⑥	ステンレス換気ガラリ防虫網付
⑦	アルミ框引き戸

※ 消防法上、無窓階とする。  
誘導灯については、容易に見通しができ、  
識別できる避難の為、免除

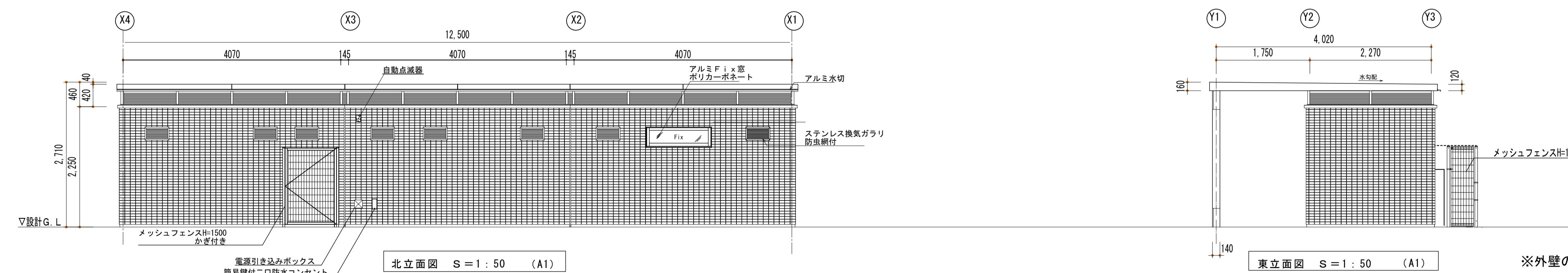
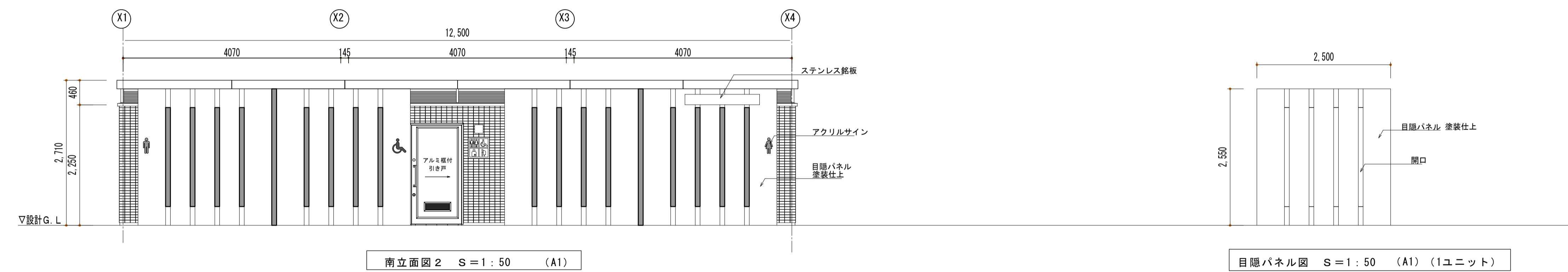
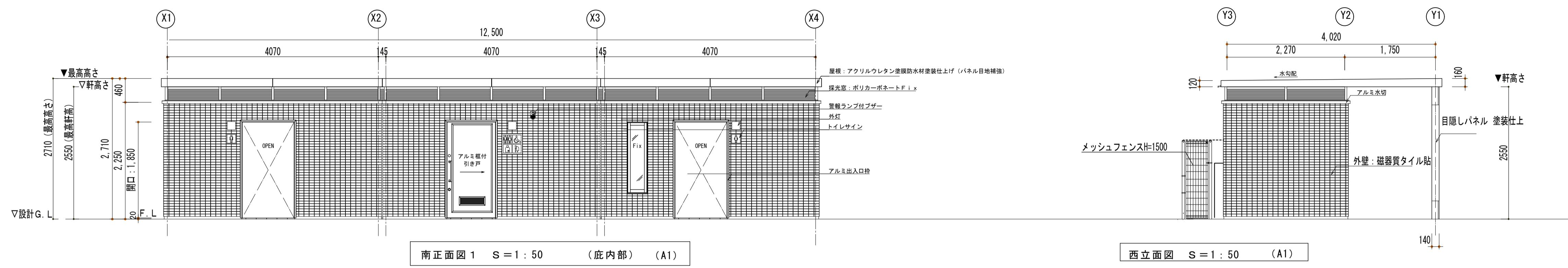


小便器ライニング詳細図 S=1:20

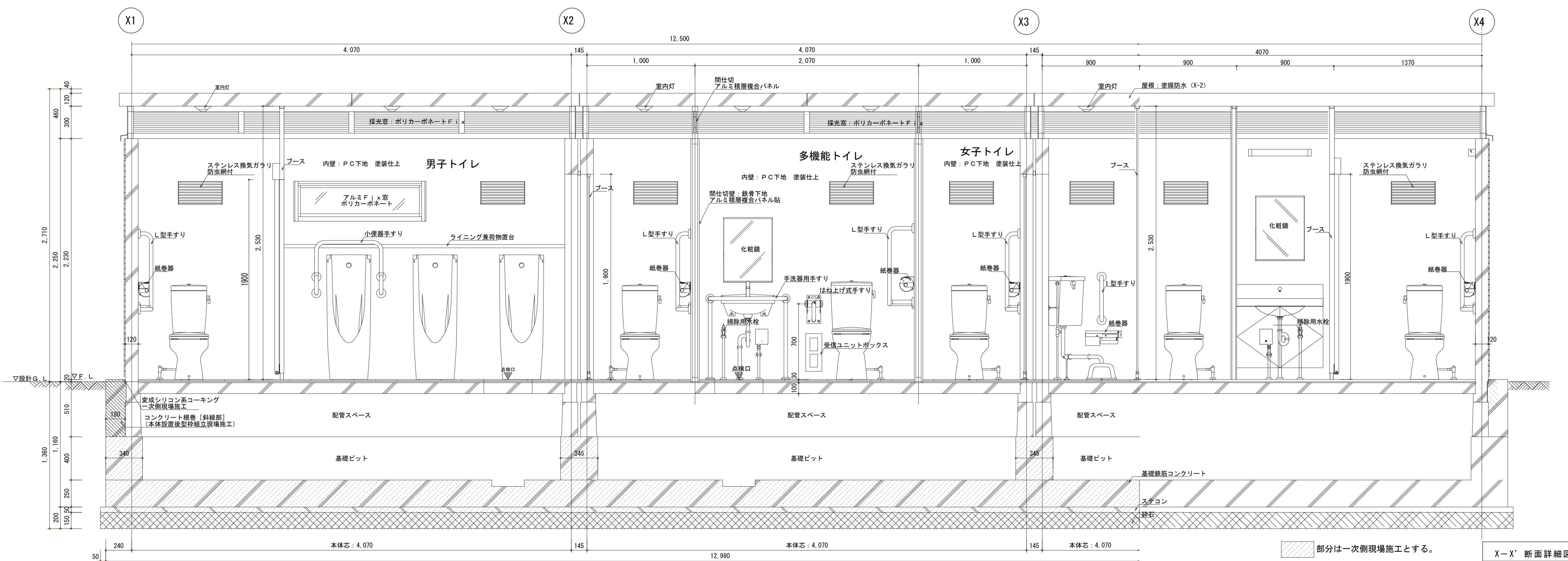
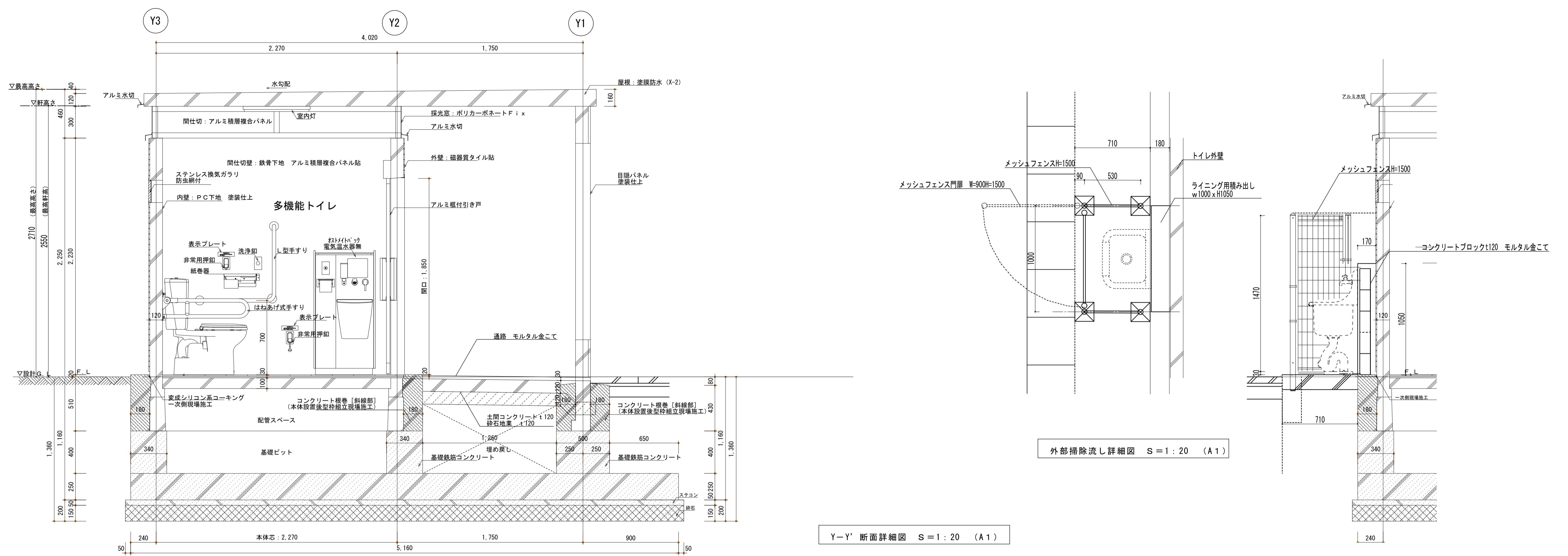
※当施設は 下水道法・水道法・電気事業法に、適法とする。

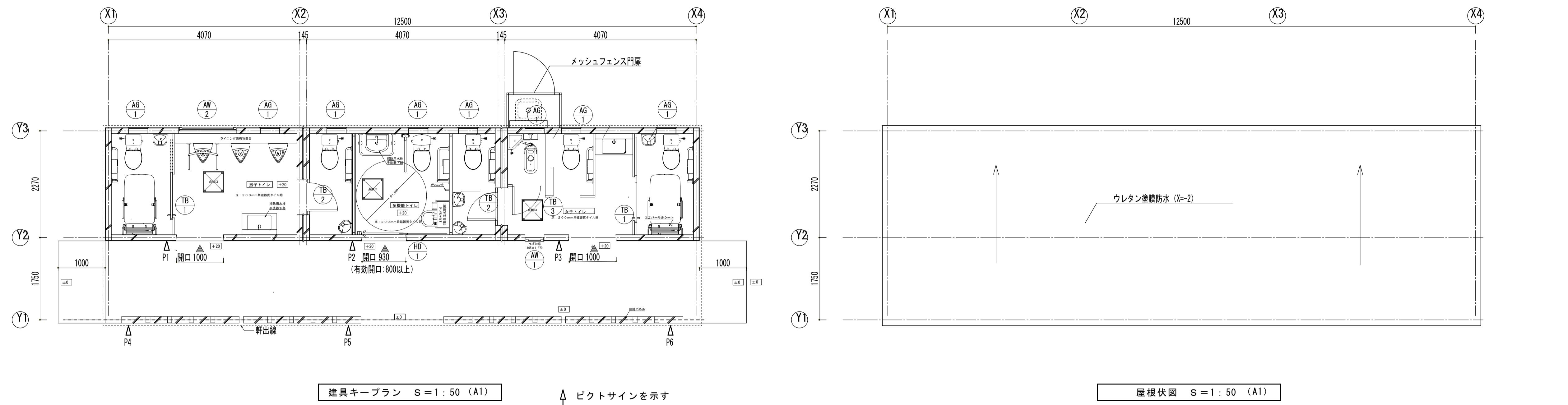
※当施設は 公衆便所であり 非居室である。

有限会社 ときた建築設計事務所 1級建築士登録第157861号 加藤 文男  
1級建築士事務所(千葉県)知事登録第1-1806-231



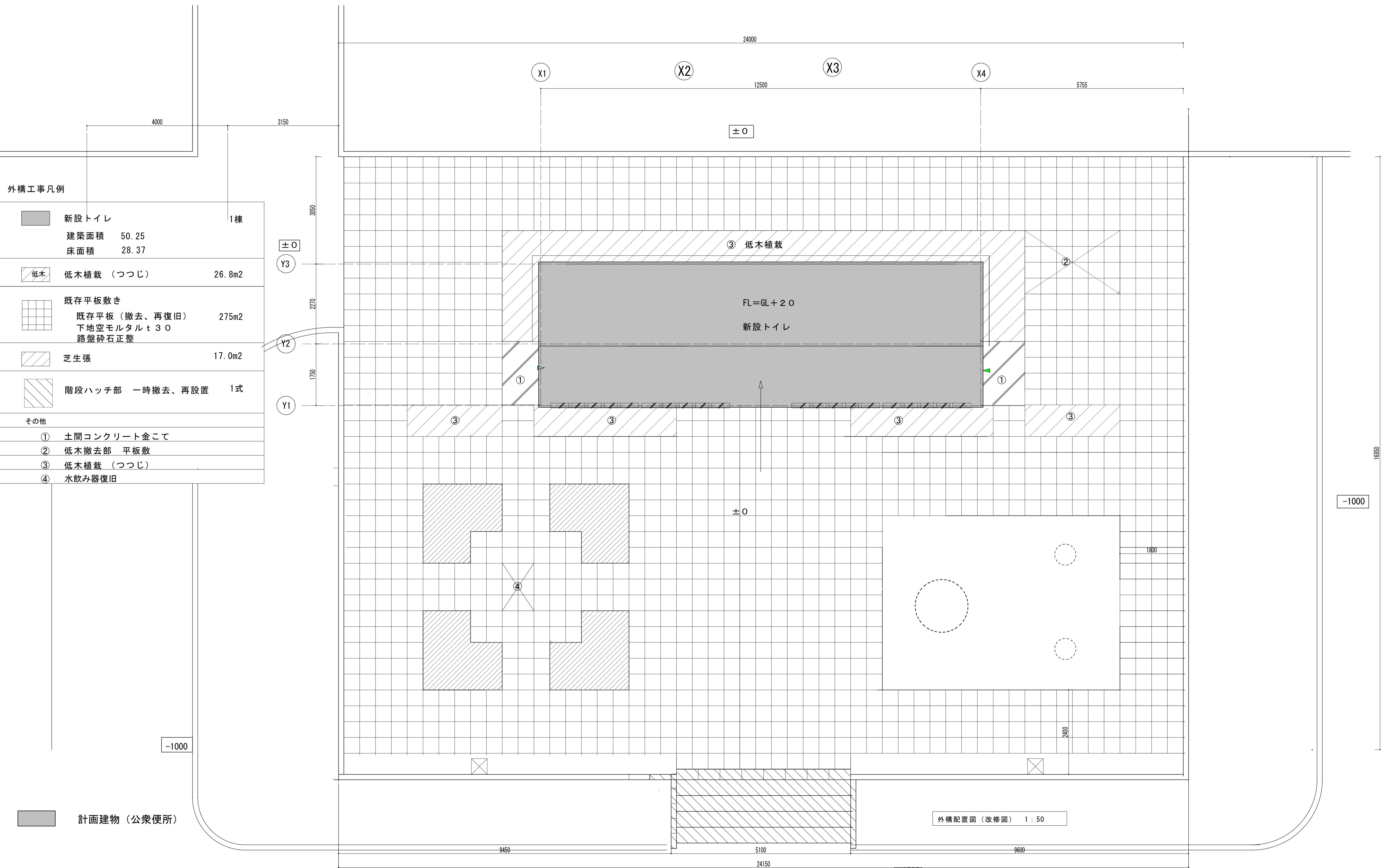
※外壁のデザインについては監督員と協議のうえ決定すること



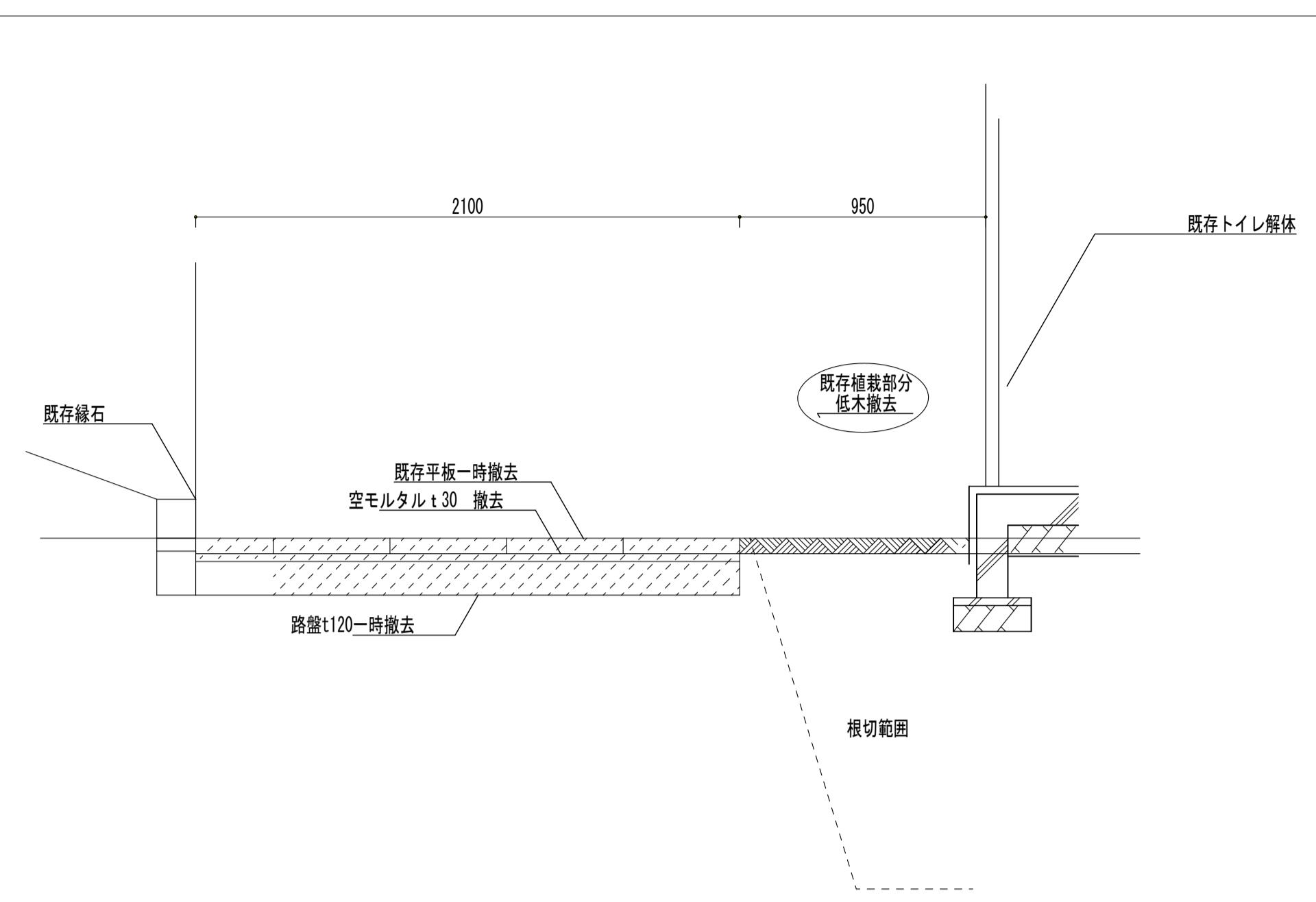


建具表 S=1:50 (A1)										ピクトサイン 1:10 (A1)										各1か所		
名 称	位 置	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	
パリアフリートイレ	男子・多機能・女子	男子	女子	男子	男子・女子	男子・女子	女子	ピクトサイン	各1か所													
複合パネル貼アルミ框引き戸 (自動閉鎖式) (防虫網付)	ステンレス換気ガラリ	アルミF ix窓	アルミF ix窓	ブース引き戸(自動閉鎖式)	トイレス	トイレス	トイレス	ステンレストイレス	スチールトイレス	カッティングシート張り	カッティングシート張り	カッティングシート張り	カッティングシート張り	アクリルサイン(男女目隠し壁面)	アクリルサイン(男女目隠し壁面)	アクリルサイン(男女目隠し壁面)	アクリルサイン(男女目隠し壁面)	アクリル板t5	アクリル板t5	アクリル板t5	アクリル板t5	
フレーム:アルミ 内部:表面、アルミ積層複合パネル t=3 芯材:発泡ポリスチレンパネル t=22	ステンレス t=0.8	フレーム:アルミ ボリカーボネート t=5 色:ブルースモーカマット	フレーム:アルミ ボリカーボネート t=5 色:ブルースモーカマット	ブース:高圧メラミン化粧板 t=13 引戸:メラミンフラッシュパネル t=40	トイレス	トイレス	トイレス	スチールトイレス	スチールトイレス	SUSヘアライン仕上げ t=1	SUSヘアライン仕上げ t=1	SUSヘアライン仕上げ t=1	SUSヘアライン仕上げ t=1	アクリル板t5	アクリル板t5	アクリル板t5	アクリル板t5	アクリル板t5	アクリル板t5	アクリル板t5		
アルミアルマイト仕上 ステンカラー ハンガードアクリーバー・管理錠 内掛錠(外部表示錠と連動)	ヘアライン仕上	アルミアルマイト仕上 ステンカラー	—	エッジ・笠木 SUS製 ハンガードアクリーバー・引き棒 打掛錠(外部表示錠)	エッジ・笠木 アルミ製 打掛錠(外部表示錠)	エッジ・笠木 アルミ製 打掛錠(外部表示錠)	エッジ・笠木 アルミ製 戸当たり兼用帽子掛	エッジ・笠木 アルミ製 戸当たり兼用帽子掛	スチールアンカ留め	P1	P2	P3	P4	P5	P6	P1	P2	P3	P4	P5	P6	
メッシュフェンス門扉	外部	1																				
メッシュフェンス門扉	内部																					
ワイヤメッシュ 合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装																						
その他附属部材 合金めっきの上高耐候性樹脂粉体塗装																						
門扉は片側180°開きとする。 かぎ付き																						

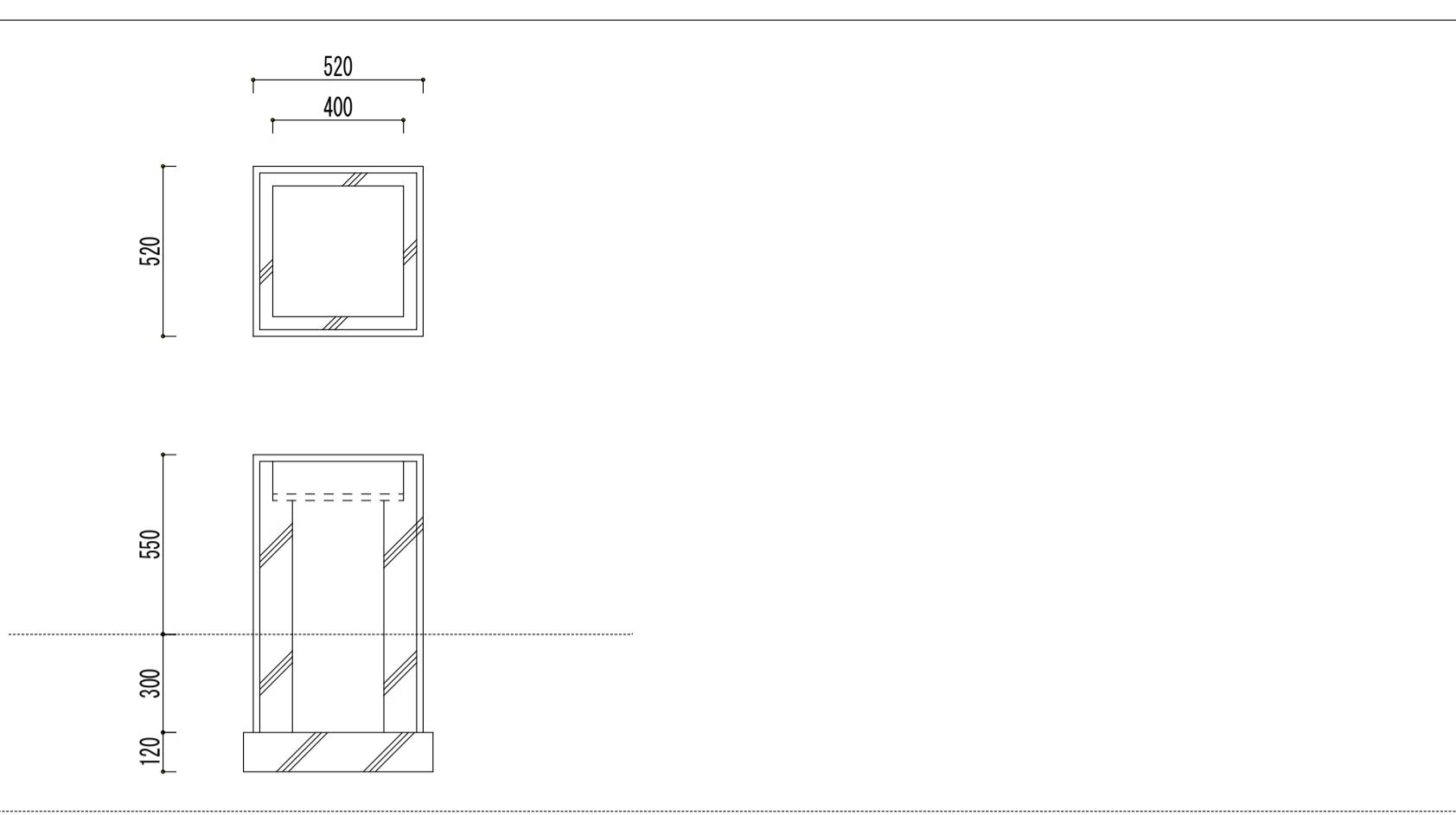
駐車場



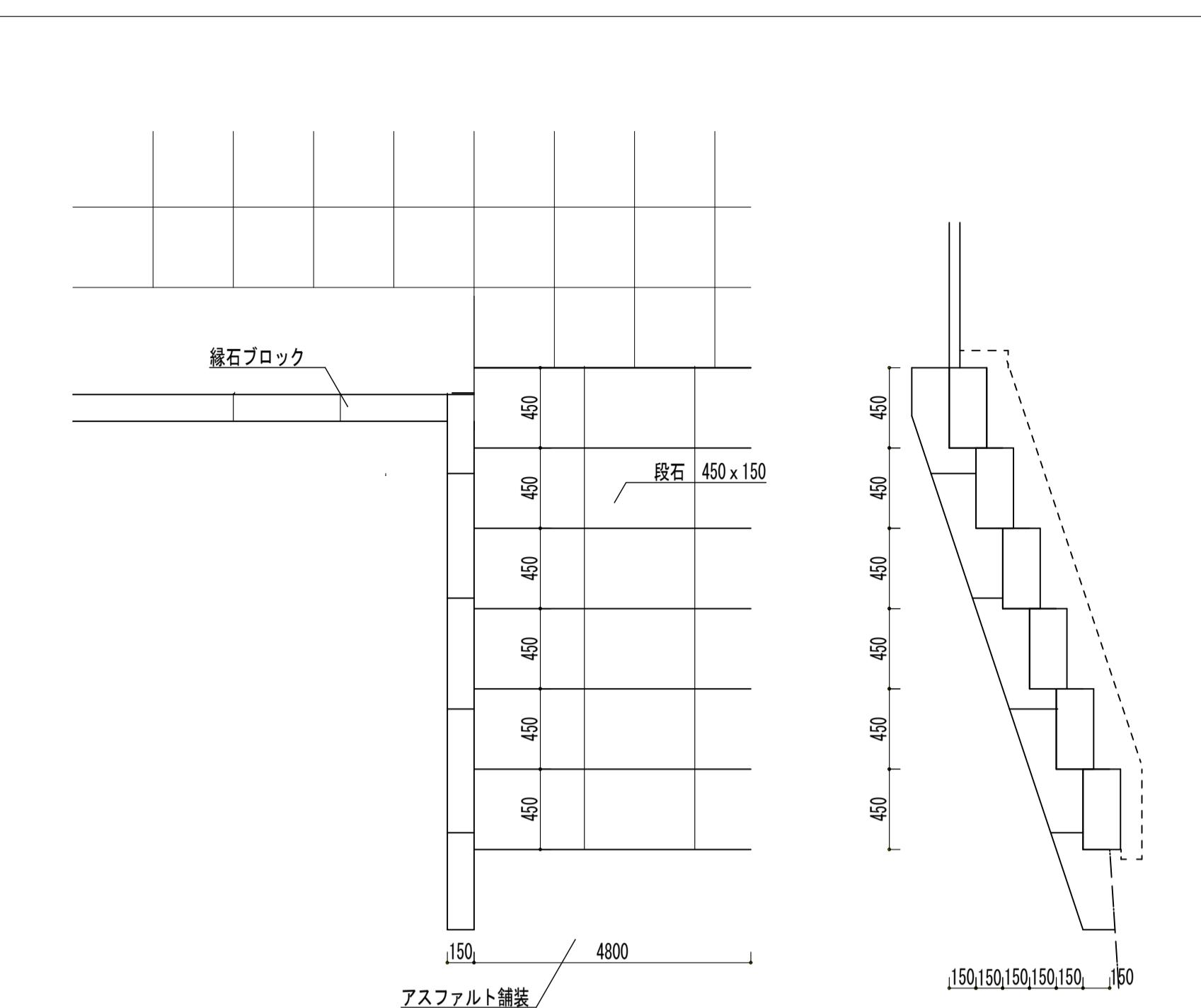
北側通路断面詳細図（撤去） 1：20



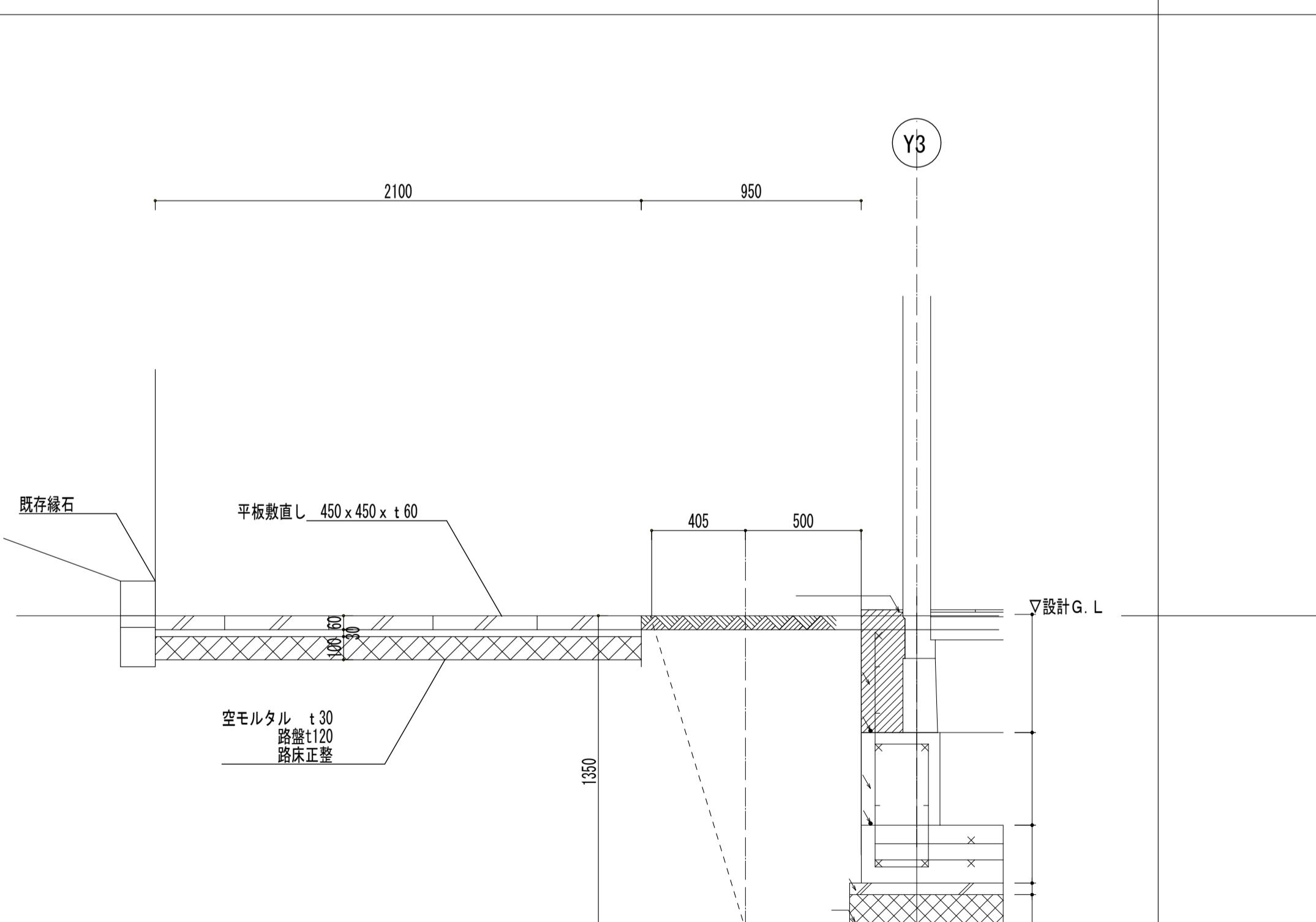
ごみ入れ断面詳細図（撤去） 1 : 20



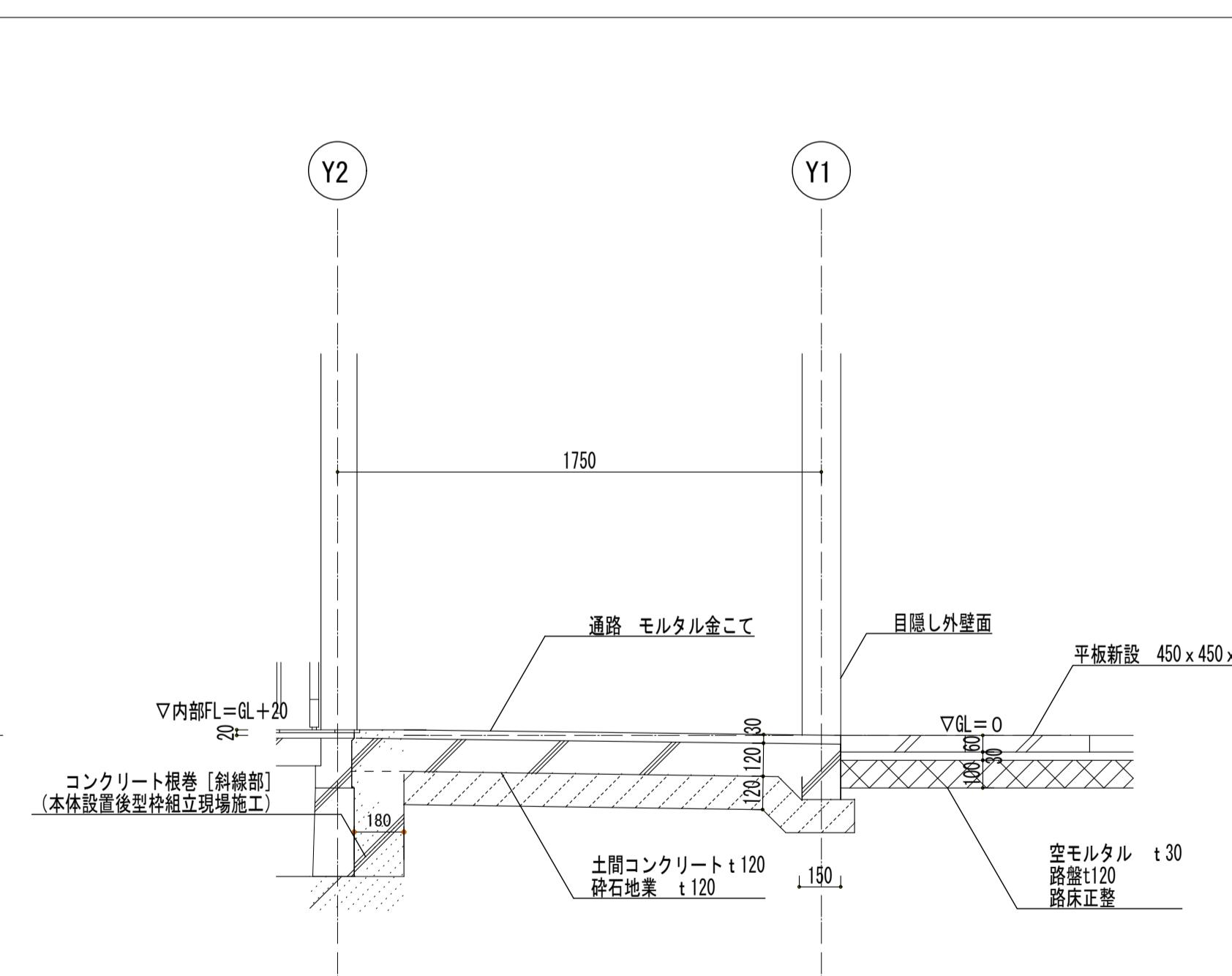
階段段板、側部 縁石ブロック調整詳細図 1 : 30



北側通路断面詳細図（改修） 1 : 20



Y1-Y2間通路断面詳細図 1 : 20



## 駐車場

## 解体工事凡例

	解体トイレ	1棟
	低木撤去（伐根含む）	21.3m <sup>2</sup>
	中木撤去（伐根含む）	3本
	既存平板一時撤去	318m <sup>2</sup>
その他		
ごみ入れ撤去	1か所	
水飲み撤去	1か所	
	階段ハッチ部 既存石材再調整	1式
※残土は土壤分析の上、場外搬出とする		

4000

3150

150

6300

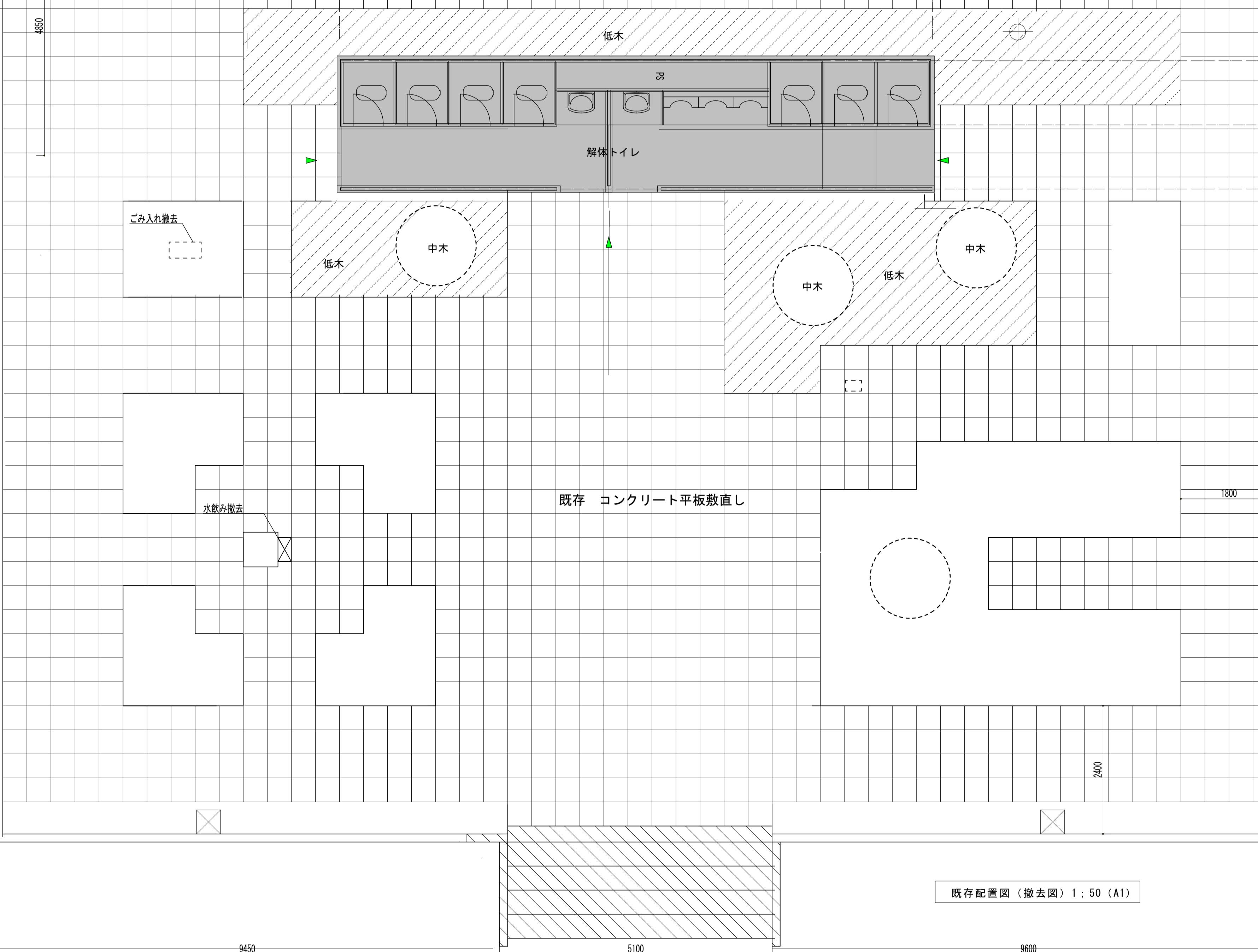
24000

11100

6600

低木

解体トイレ



200

1800

1800

1800

1000

1800

1800

1800

2250

1000

200

A1

1:50

A3

1:100

面番号

16550

-1000

9450

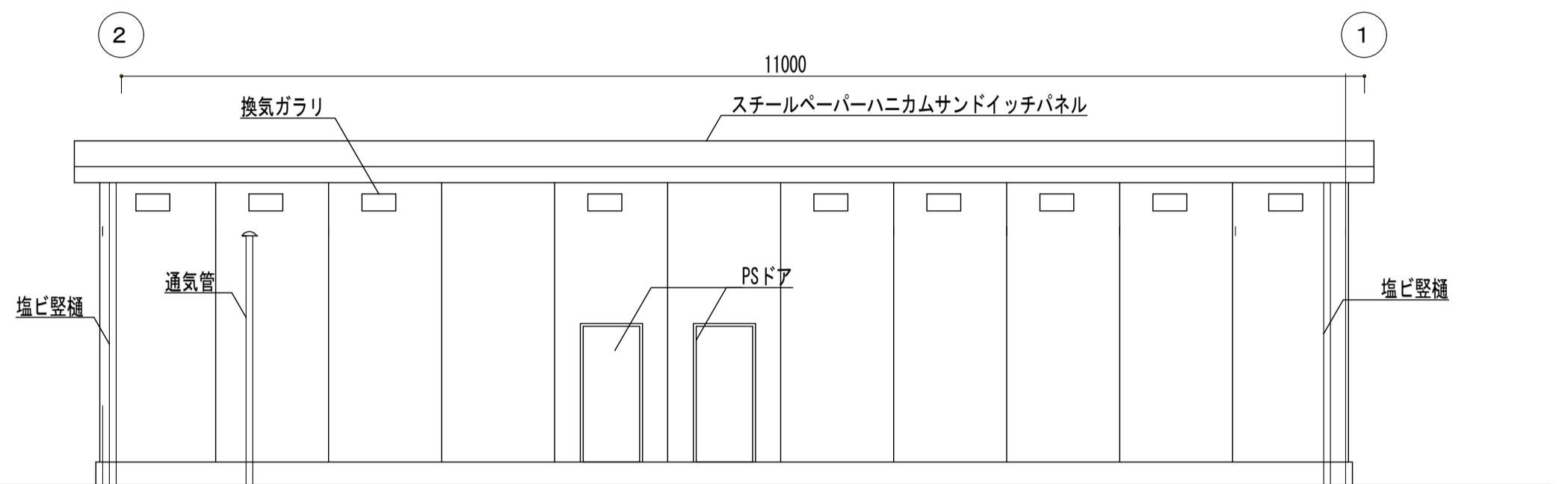
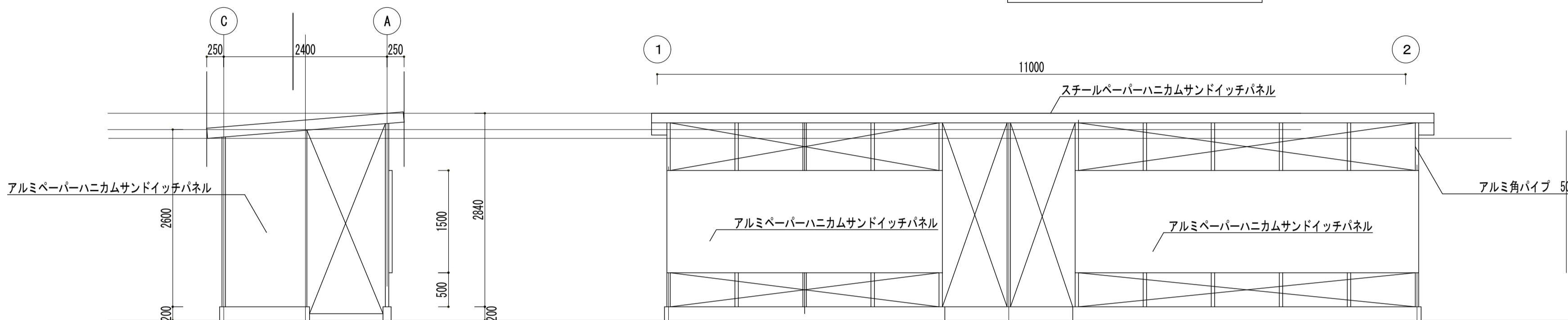
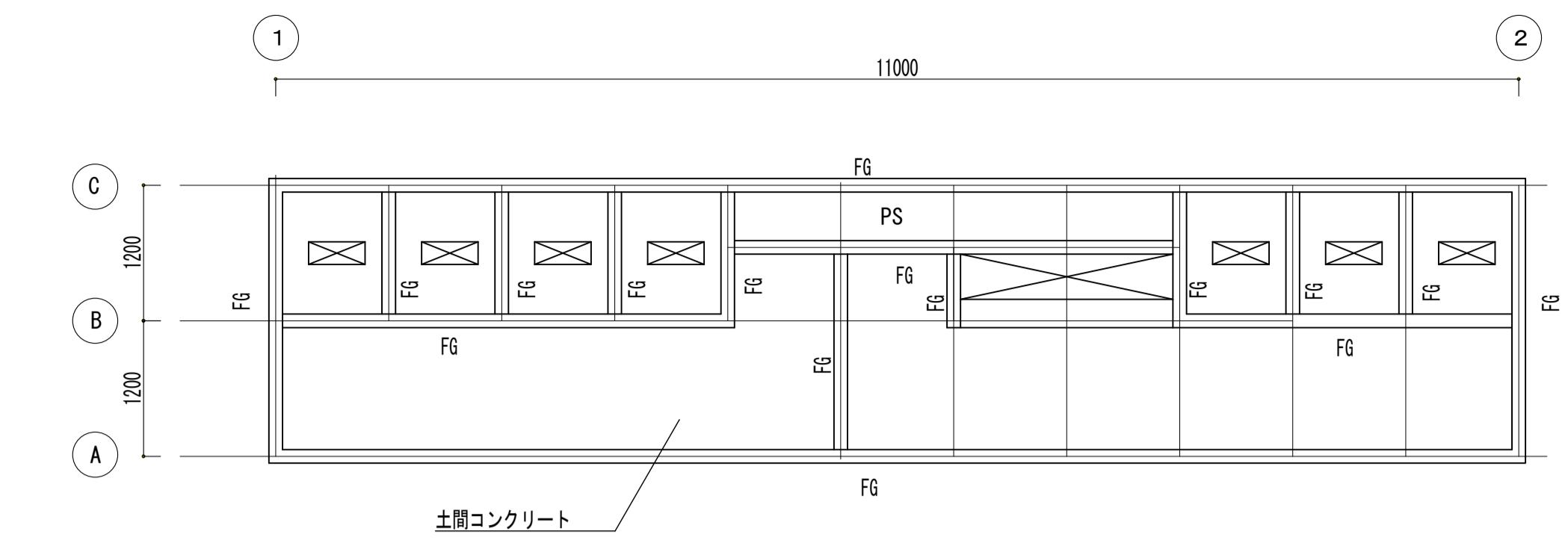
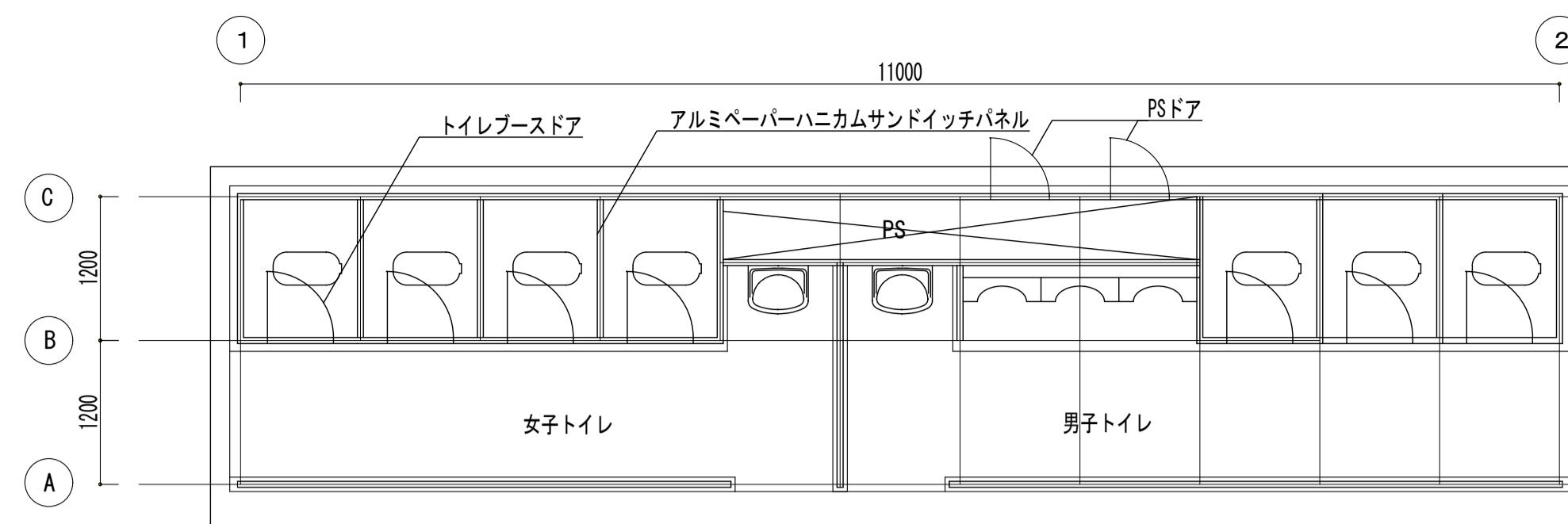
5100

9600

24150

-1000

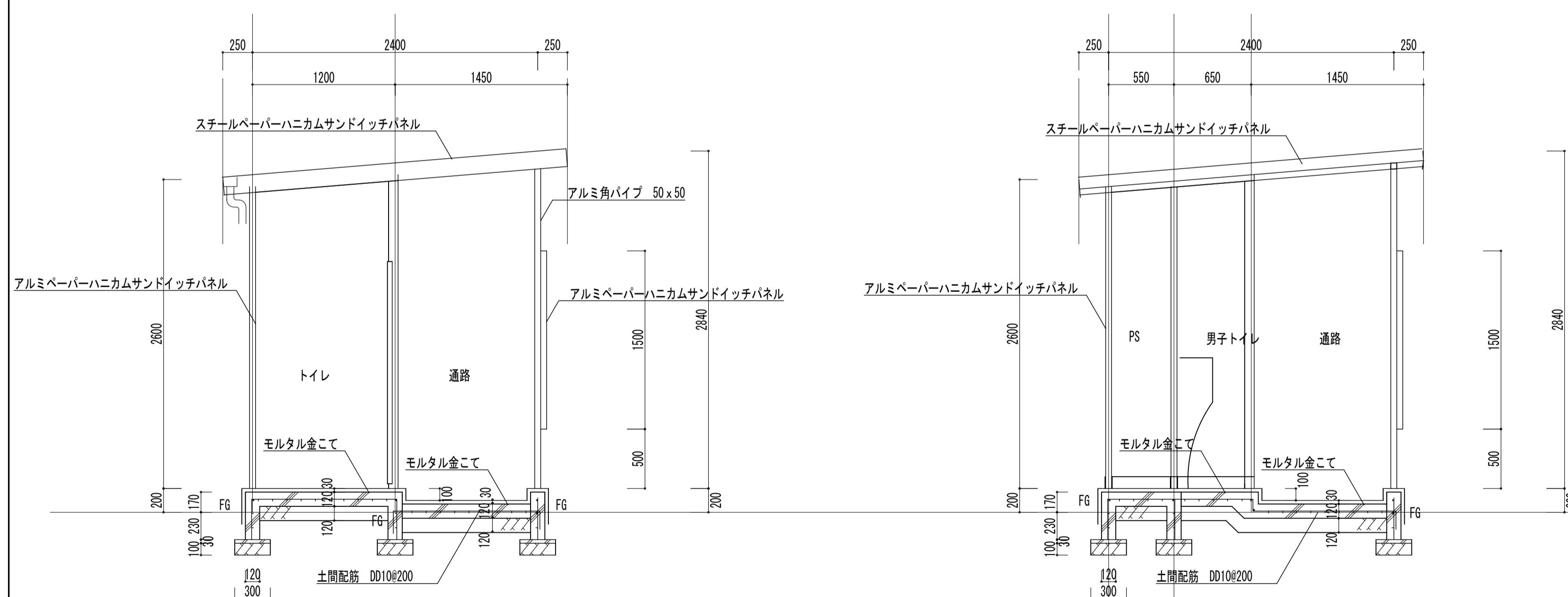
撤去建物概要	アルミ造 公衆便所
屋根	スチールベーパーハニカムサンドイッチパネル
外壁	アルミペーパーハニカムサンドイッチパネル
基礎	鉄筋コンクリート
土間	鉄筋コンクリート
床面積	26.4m <sup>2</sup>



既存側面立面図（撤去図） 1 : 50 (A1)

既存前面立面図（撤去図） 1 : 50 (A1)

既存裏面立面図（撤去図） 1 : 50 (A1)

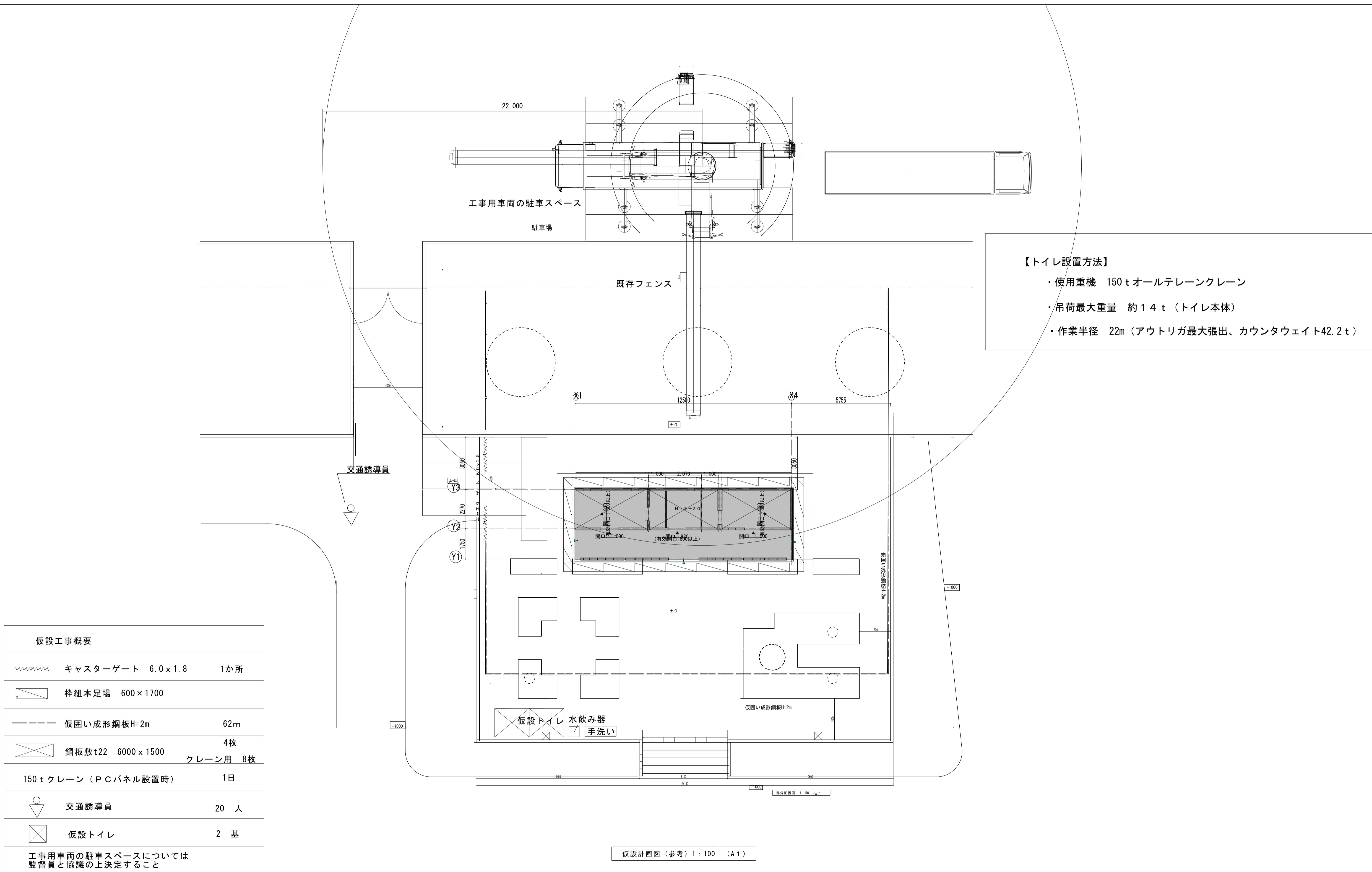


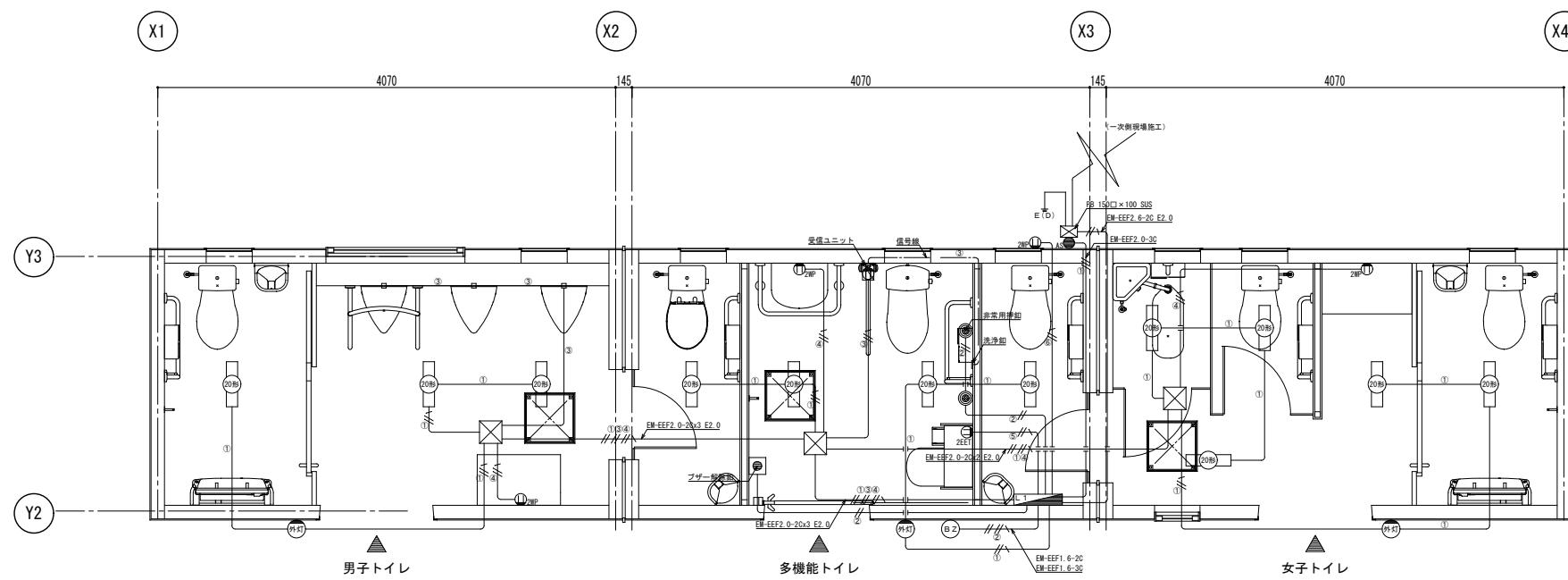
既存建具表（撤去図） 1 : 50 (A1)

	トイレースドア	PSドア	換気ガラリ
数量	7か所	2か所	9か所
形状寸法			
名称	アルミクリンプドア	アルミクリンプドア	アルミガラリ
見込	35	35	枚見込み 54
付属金物	グラビティヒンジ、表示錠	握り玉シリンダ錠	

既存断面図一（撤去図） 1 : 30 (A1)

既存断面図二（撤去図） 1 : 30 (A1)





電気設備図 S=1:30

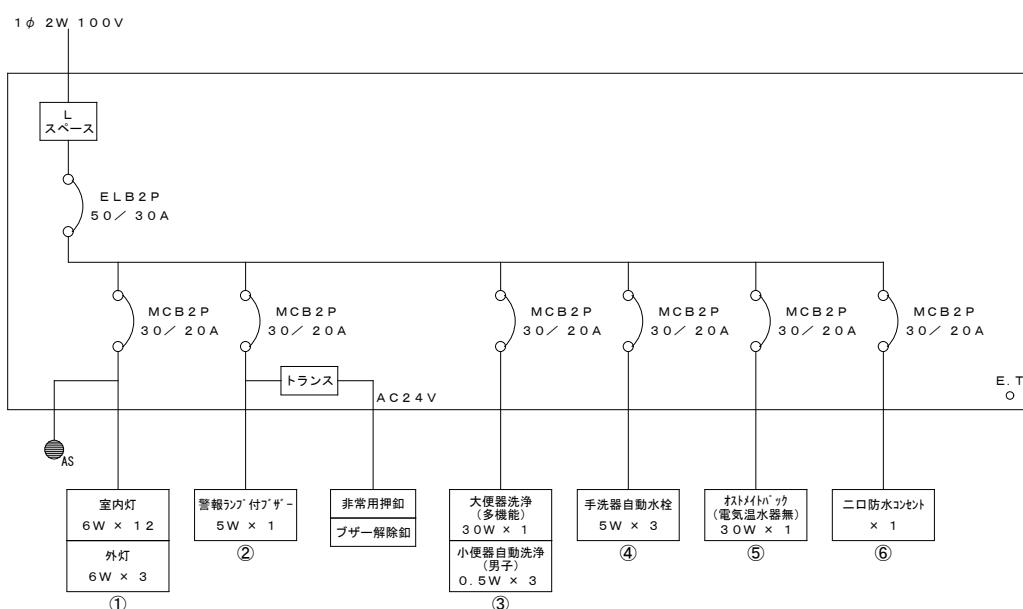
[特記]

※ 室内灯は天井取り付けとする。  
※ 電気配線実線部は既製品の本体に含む。  
※ 電気配線点線部は一次側現場施工

※ アースの必要なものに関しては全て接地工事施工とする。  
※ 接地工事は一次側現場施工  
※ 電線はエコケーブルを使用する。

[凡例]

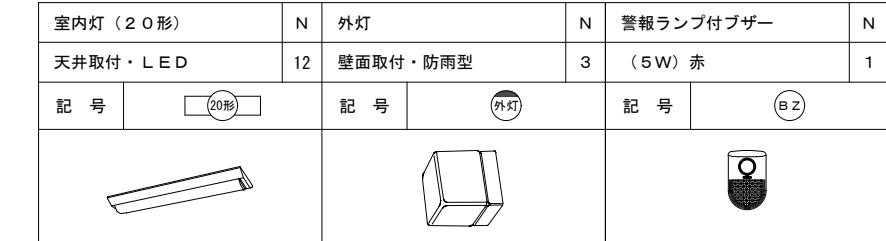
—	EM-EEF1. 6-3C
—//—	EM-EEF1. 6-2C
—//\—	EM-EEF2. 0-3C
□	内部P. B 200×200×200 WPVE製



凡例

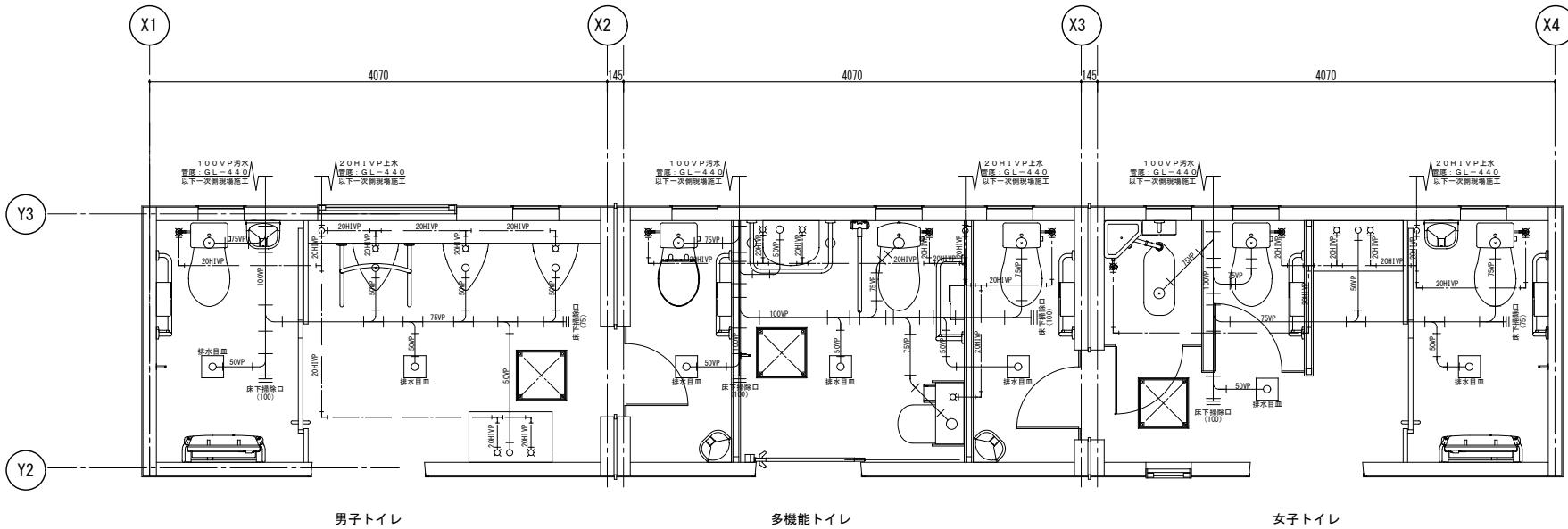
記号	名 称	備 考	N
L 1	分電盤	スチール製・鍵付	1
●AS	自動点滅器	タイマー付	1
○	非常用押釦	30V 0.1A	2
□	ブザー解除釦	30V 3A	1
□	直結電源	小便器自動洗浄用	3
□2WP	二口防水コンセント	手洗器自動水栓・外部コンセント用	4
□ZEET	アースターミナル付接地二口コンセント	オストメイトパック用	1
□	一口コンセント	大便器洗浄用	1
□	受信ユニット用ボックス		1
□	外部P. B	ステンレス製	1

姿図



盤結線図

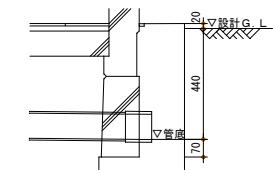
①～⑤合計消費電力：171.5W



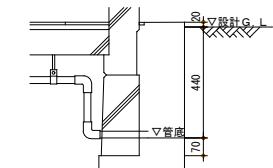
給排水設備図 S=1:30 (A1)

[ 例 ]  
 HIVP 給水管: 水道用耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管 (H I V P)  
 底下: 硬質ウレタンフォーム断熱材巻  
 VP 排水管: 硬質塩化ビニル管 (V P)

[ 特記 ]  
 ※ 給排水管点線部は一次側現場施工



排水管底詳細図 S=1:15 (A1)



給水管底詳細図 S=1:15 (A1)

衛生器具表  
男子トイレ

品名	品番	色番・仕様	N
小便器	UFS910 (自動洗浄)	TOTO パステルアイボリー #SC1	3
洋式大便器	CS670B, SH670BA VA (蓋固定式), TC300,	TOTO パステルアイボリー #SC1	2
手洗器	MKWFC0740BPA32Y, TENA125A (自動水栓), カネー・ギガ・バクマガーリー PA32 70J12	TOTO カネー・ギガ・バクマガーリー PA32 70J12	1
掃除用水栓	T200CSNR13,	TOTO キー式水栓	1
小便器用手すり	T112CU22,	TOTO ステンレス樹脂被覆タイプφ34 ハサステルアイボリー #SC1	1
手すり	T112CL10 (L型), T112C4 (I型)	TOTO ステンレス樹脂被覆タイプφ34 ハサステルアイボリー #SC1	2
紙巻器	YH150RS, YHP150R, YH150LS, YHP150L,	TOTO ステンレス 壁付	各1
フラットフック2段	杉田エース /型番: 161697		1
ペビーチェア	YKA16S, YKA15S,	TOTO ホワイト	各1
ユニバーサルシート	US-13,	Combi クリアホワイト	1
化粧鏡	YM4560FE,	TOTO 耐熱仕様・盗難防止形	1
排水目皿	HSUT-20L200N,	ロンシール トラップ・盗難防止用チェーン付	3

女子トイレ

品名	品番	色番・仕様	N
洋式大便器	CS670B, SH670BA VA (蓋固定式), TC300,	TOTO パステルアイボリー #SC1	3
和式大便器	C756VC (掃除口付), S570BKS (蓋固定式),	TOTO パステルアイボリー #SC1	1
手洗器	MKWFC0790BPA32Y, TENA125A (自動水栓), カネー・ギガ・バクマガーリー PA32 70J12	TOTO カネー・ギガ・バクマガーリー PA32 70J12	1
掃除用水栓	T200CSNR13,	TOTO キー式水栓	1
手洗器用手すり	T112CL10 (L型), T112C4 (I型)	TOTO ステンレス樹脂被覆タイプφ34 ハサステルアイボリー #SC1	各1
手すり	T112CL10 (L型), T112C4 (I型)	TOTO ステンレス樹脂被覆タイプφ34 ハサステルアイボリー #SC1	各1
紙巻器	YH150RS, YHP150R,	TOTO ステンレス 壁付	4
フラットフック2段	杉田エース /型番: 161697		1
ペビーチェア	YKA16S, YKA15S,	TOTO ホワイト	各1
ユニバーサルシート	US-13,	Combi クリアホワイト	1
化粧鏡	YM4560FE,	TOTO 耐熱仕様・盗難防止形	1
排水目皿	HSUT-20L200N,	ロンシール トラップ・盗難防止用チェーン付	3

多機能トイレ

品名	品番	色番・仕様	N
洋式大便器	CS20AB, SH30BA VA (蓋固定式), TC301, HE15JR,	TOTO パステルアイボリー #SC1	1
オストメイトバック	UAS81RNBNW (電気温水器無),	TOTO パステルアイボリー #SC1	1
大型手洗器	L210C, TLE28SS1A (自動水栓),	TOTO パステルアイボリー #SC1	1
掃除用水栓	T200CSNR13,	TOTO キー式水栓	1
手洗器用手すり	SK-252S-RJ,	神栄 タンレス樹脂被覆タイプφ34	1
手すり	T112H8R (はね上げ式), T112CL12 (L型),	TOTO タンレス樹脂被覆タイプφ34 ハサステルアイボリー #SC1	各1
紙巻器	YH150RS, YHP150R,	TOTO ステンレス 壁付	1
フラットフック2段	杉田エース /型番: 161697		1
ペビーチェア	YKA16S, YKA15S,	TOTO ホワイト	各1
ユニバーサルシート	US-13,	Combi クリアホワイト	1
化粧鏡	YM4560FE,	TOTO 耐熱仕様・盗難防止形	1
排水目皿	HSUT-20L200N,	ロンシール トラップ・盗難防止用チェーン付	1

※ メーカーは参考とし、同等品を監督員と協議し決定すること。

# 構造設計特記仕様

・修正箇所は下線を引くこと  
通用は  印を記入する。

## 1. 本仕様の適用範囲

(1) 本仕様の適用範囲  
本特記仕様および配筋標準図は、設計基準強度が  $18 \text{ N/mm}^2$  以上  $60 \text{ N/mm}^2$  以下のコンクリートと、JIS G 3112に規定するSD295A、SD295B、SD345、SD390およびSD490の鉄筋コンクリート用棒鋼を用いる高さが 60 m 以下の鉄筋コンクリート造、鉄骨造等建築物の設計及び工事に適用する。

## (2) 仕様書等の優先順位

設計図書および仕様書の優先順位は以下による。

- ①特記仕様
- ②設計図（伏図、断面図、部材リスト、詳細図など）
- ③標準図（鉄筋コンクリート構造配筋標準図など）
- ④建築工事標準仕様書・同解説（日本建築学会）等

## 2. 建築物の構造内容

### (1) 建築場所

千葉市美浜区磯辺2丁目8番1号

### (2) 工事種別

- 増築
  - 改築
  - その他
- (3) 構造設計一級建築士の関与  必要  必要としない  
 法第20条第二号（ RC造高さ 20 m 超  S造 4 階建以上  木造高さ 13 m 超  その他）

### (4) 階数

地下 0 階	地上 1 階	塔屋 0 階
地下 階	地上 階	塔屋 階
地下 階	地上 階	塔屋 階

### (5) 構造種別

構造種別	該当階等	架構特徴等
鋼筋コンクリート造 (RC)	基礎 ～ 1 階	<input type="checkbox"/> 免震建物
□ 鉄骨筋コンクリート造 (SRC)	階 ～ 階	<input type="checkbox"/> 制震建物
□ 鉄骨造 (S)	階 ～ 階	<input type="checkbox"/> 塔状建物
■ プレキャストコンクリート造	1 階	
□		
□		

### (6) 主要用途

- 事務所
- 共同住宅
- 病院
- 店舗
- 倉庫
- 公衆トイレ
- 

### (7) 屋上付属物

□ キューピクル kN □ 高架水槽 kN □ 広告塔 kN □ 煙突 □

□ 太陽光発電設備 □

### (8) 設計荷重

(a) 主な積載荷重 (N/m<sup>2</sup>)

施 名	床 用	架 構 用	地 面 用
屋根	1800	1800	600

(b) 1次設計用地震力  $C_0 = 0.375$   $Z = 1.0$   $R_t = 1.0$   $K$  (地下) = 0.125 (基礎部)

(c) 風荷重 地表面粗度区分 III 基準風速  $V_0 = 36 \text{ m/sec}$

(d) 雪荷重 垂直積雪量 30 cm 設計用雪荷重 0.6 kN/m<sup>2</sup> □

(e) 特殊の荷重及び仕上材 □ エレベーター kN 基  受水槽 kN □ エスカレーター □

□ 溶接材料 □  JIS Z

### (9) 構造計算ルート

X方向ルート 1 - (1) Y方向ルート 1 - (1)

### (10) 一次設計時用層間変形角

X方向 1/200 rad Y方向 1/200 rad

### (11) 付帯工事

□ 門扉 □ 撥壁 □ 駐輪場 □ 機械式駐車場 □

### (12) 特定天井

□ 有  無

### (13) 屋根、床、壁

材 種	型 式	厚	そ の 他	使 用 延 所	仕 样・構 法
ALC (JIS A 5416)	厚			□ 壁 □ 床版	□ スライド □ ボルト止め
神出し成形セメント版	厚				□ ロッキング □
□ ハーフPca版	Pca版	120		■ 壁 ■ 床版	□
折 板	H= 厚			□ 壁根 □ 床版	□
特殊デッキプレート 大臣認定( )	型 式	厚		□ 壁根 □ 床版	□

## 3. 使用建築材料表・使用構造材料一覧表

### (1) コンクリート (レディーミキストコンクリート JIS Q 1001, JIS Q 1011, JIS A 5308)

通 用 延 所	設 計 基 準 強 度 $F_c = \text{N/mm}^2$	品 質 基 準 強 度 $F_q = \text{N/mm}^2$	ス ラ ン プ cm (スランプフロー)	比 重 $\gamma = \text{kN/m}^3$	備 考
□ 壁					
□ 床					
□ 壁					
□ 床					
□ 壁					
□ 床					
□ 壁					
□ 床					
1	21	24	18	2.3	
■ 土間コンクリート	21	24	18	2.3	※本仕様適用外
■ 柵コンクリート	18	18	18	2.3	※本仕様適用外

セメントの種類	■ 普通ポルトランドセメント	□ 中熟度ポルトランドセメント	□ 低熱ポルトランドセメント
粗骨材の種類	□ 砂	■ 山砂	□ 砂利
粗骨材の粒径	□ 20 mm	□ 25 mm	□ 30 mm
水の区分	□ 水道水	□ 地下水	□ 工業用水
構造体コンクリート強度を保証する材種	材種 (■ 28.8 □ 56.0 □ 91.0 □ )	材種 (■ 28.8 □ 56.0 □ 91.0 □ )	材種 (■ 28.8 □ 56.0 □ 91.0 □ )
単位水量	■ 185 kg/m <sup>3</sup> 以下	□ 175 kg/m <sup>3</sup> 以下	□ 175 kg/m <sup>3</sup> 以下
単位セメント量	■ 270 kg/m <sup>3</sup> 以上	□ 270 kg/m <sup>3</sup> 以上	□ 270 kg/m <sup>3</sup> 以上
混和剤	■ AC減水剤	□ 高性能減水剤	□
空気量	■ 4.5 % 以下	□ 3.0 % 以下	□ 3.0 % 以下
塩化物量	■ 0.3 kg/m <sup>3</sup> 以下	□ 0.3 kg/m <sup>3</sup> 以下	□ 0.3 kg/m <sup>3</sup> 以下
水セメント比	■ 65 % 以下	□ 50 % 以下	□ 50 % 以下

### (2) コンクリートブロック (□ JIS A 5406)

□ A種 □ B種 □ C種 厚 □ 100 □ 120 □ 150 □ 190 使用箇所(□ □ □ )

### (3) 鉄筋

鐵 筋	種 類	使 用 径 mm	使 用 延 所	備 考
■ SD295 A	D10 D13		地中梁 hoop、土間配筋	□ 重ね継手
■ SD295 B	D12 D16		地中梁 hoop、土間配筋	□ ガス圧接継手
■ SD345	D19		地中梁主筋	□ 洽接継手
■ SD390				□ 機械式継手
■ SD490				□ 機械式定着工法
□ 685				□ 大臣認定番号 MSRB-
□ 785				
□ 1275				

### (4) 鉄骨

種 類	使 用 延 所	現場溶接	JIS規格・認定番号等
□ SS400 □ SN400 □ SN400 A, B, C		□ 有 □ 無	JIS G 3136
□ SN490 B □ SN490 C		□ 有 □ 無	JIS G 3160
□ STKR400 □ STKR490		□ 有 □ 無	JIS G 3486
□ BCR295 □ BCP235 □ BCP325		□ 有 □ 無	大臣認定品 認定番号 MSLT-012
□ SS400		□ 有 □ 無	JIS G 3350

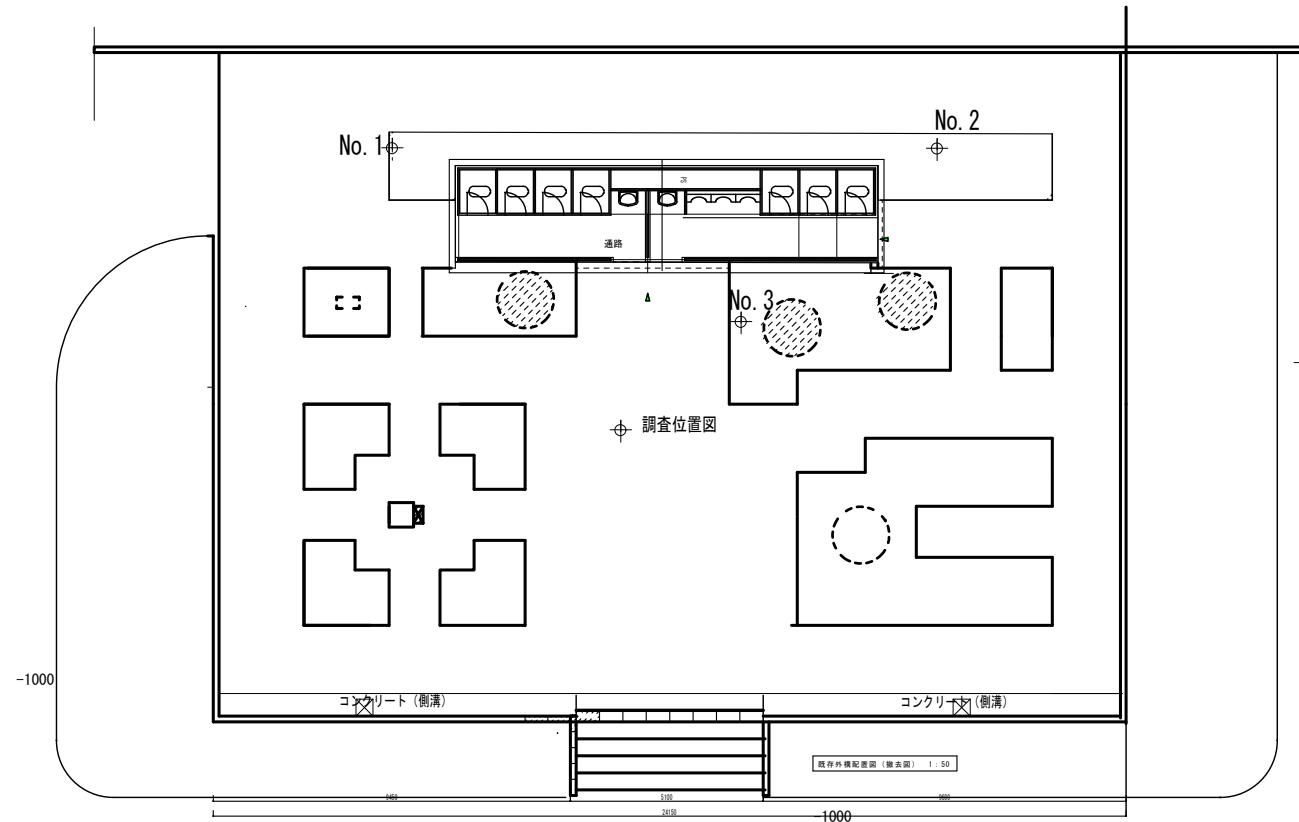
(注1) SD490をガス圧接する場合は施工前に試験を行うこと。

(注2) 各継手の使用詳細については本仕様その2の9.(2)鉄筋の項の鉄筋継手の項に記載してあること。

### (5) ボルト等

#### □ 高力ボルト

□ F10 (JIS B1186) □ S10T 大臣認定番号 ( ) (M16, □ M20, □ M22, □ M24, □ )</p



調査位置図

### 資料 試験結果

#### スクリューエイト貫入試験 (旧スウェーデン式サウンディング試験)

スクリューエイト貫入試験 (旧スウェーデン式サウンディング試験)									
物件名		稲毛海浜公園ヨットハーバー建替え実施設計業務委託							
調査場所		千葉県千葉市美浜区磯辺2丁目地内							
測点番号	001	調査年月日	2022年09月27日			高 低 差	KBM +0.10 m	最終貫入深さ	5.00 m
水 位	孔内 GL.-3.50 m	天 気	晴	試験方法	機械式		荷重	Wsw (KN)	Nw (KN)
荷重	半回転数	真入量	lm(当りの半回転数)	記 事	推 定	荷 重	真入量lm(当りの半回転数)	換算 Nsw	許容 N値
Wsw (KN)	Na (Nm)	D (cm)	L (cm)	音感・感触	柱状図	Wsw (KN)	lm (cm)	Nw (KN)	Nc (KN/m²)
0.75	0	0.25	25	0	粘性土			2.2	22.5
1.00	54	0.50	25	216	打撃			13.8	> 120
1.00	26	0.75	25	104	粘性土			8.2	92.4
1.00	13	1.00	25	52	粘性土			5.6	61.2
1.00	7	1.25	25	28	粘性土			4.4	46.8
1.00	1	1.50	25	4	粘性土			3.2	32.4
0.75	0	1.75	25	0	粘性土			2.2	22.5
1.00	0	2.00	25	0	粘性土			3.0	30.0
1.00	0	2.25	25	0	粘性土			3.0	30.0
1.00	3	2.50	25	12	粘性土			3.6	37.2
1.00	42	2.75	25	188	砂質土			13.2	> 120
1.00	63	3.00	25	252	砂質土			18.8	> 120
1.00	68	3.25	25	272	砂質土			20.2	> 120
1.00	14	3.50	25	56	粘性土			5.8	63.6
1.00	5	3.75	25	20	粘性土			4.0	42.0
1.00	6	4.00	25	24	粘性土			4.2	44.4
1.00	1	4.25	25	4	粘性土			3.2	32.4
1.00	12	4.50	25	48	粘性土			5.4	58.8
1.00	29	4.75	25	116	砂質土			9.7	99.6
1.00	14	5.00	25	56	砂質土			5.7	63.6

長期許容支持力  
30 KN/m<sup>2</sup>とする

### 資料 試験結果

#### スクリューエイト貫入試験 (旧スウェーデン式サウンディング試験)

スクリューエイト貫入試験 (旧スウェーデン式サウンディング試験)									
物件名		稲毛海浜公園ヨットハーバー建替え実施設計業務委託							
調査場所		千葉県千葉市美浜区磯辺2丁目地内							
測点番号	002	調査年月日	2022年09月27日			高 低 差	KBM +0.06 m	最終貫入深さ	5.00 m
水 位	孔内 GL.-3.50 m	天 气	晴	試験方法	機械式		荷重	Wsw (KN)	Nw (KN)
荷重	半回転数	真入量	lm(当りの半回転数)	記 事	推 定	荷 重	真入量lm(当りの半回転数)	換算 Nsw	許容 N値
Wsw (KN)	Na (Nm)	D (cm)	L (cm)	音感・感触	柱状図	Wsw (KN)	lm (cm)	Nw (KN)	Nc (KN/m²)
0.50	0	0.25	25	0	粘性土			1.5	15.0
0.75	0	0.50	25	0	粘性土			2.2	22.5
1.00	8	0.75	25	32	粘性土			4.6	49.2
1.00	1	1.00	25	4	粘性土			3.2	32.4
1.00	14	1.25	25	56	砂質土			5.7	63.6
1.00	103	1.50	25	56	砂質土			5.7	63.6
1.00	11	1.75	25	44	砂質土			4.9	56.4
1.00	8	2.00	25	32	粘性土			4.6	49.2
1.00	15	2.25	25	60	粘性土			6.0	66.0
1.00	7	2.50	25	28	粘性土			4.4	46.8
1.00	3	2.75	25	12	粘性土			3.6	37.2
1.00	23	3.00	25	92	砂質土			8.1	85.2
1.00	38	3.25	25	152	砂質土			12.1	> 120
1.00	10	3.50	25	40	粘性土			5.0	54.0
1.00	3	3.75	25	12	粘性土			3.6	37.2
1.00	18	4.00	25	72	粘性土			6.6	73.2
1.00	6	4.25	25	24	粘性土			4.2	44.4
1.00	2	4.50	25	8	粘性土			3.4	34.8
1.00	13	4.75	25	52	砂質土			5.4	61.2
1.00	26	5.00	25	104	砂質土			8.9	92.4

### 資料 試験結果

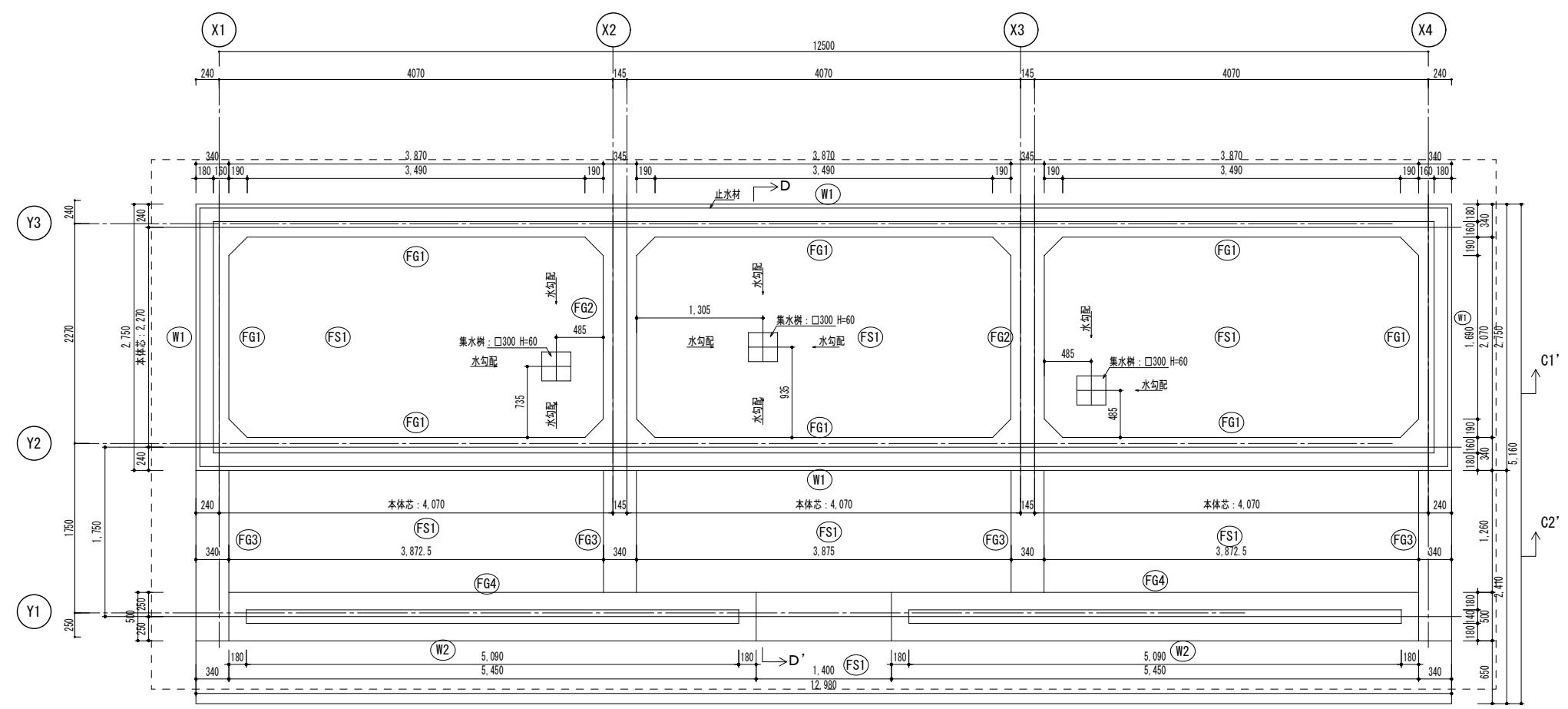
#### スクリューエイト貫入試験 (旧スウェーデン式サウンディング試験)

スクリューエイト貫入試験 (旧スウェーデン式サウンディング試験)									
物件名		稲毛海浜公園ヨットハーバー建替え実施設計業務委託							
調査場所		千葉県千葉市美浜区磯辺2丁目地内							
測点番号	003	調査年月日	2022年09月27日			高 低 差	KBM +0.14 m	最終貫入深さ	5.00 m
水 位	孔内 GL.-3.50 m	天 气	晴	試験方法	機械式		荷重	Wsw (KN)	Nw (KN)
荷重	半回転数	真入量	lm(当りの半回転数)	記 事	推 定	荷 重	真入量lm(当りの半回転数)	換算 Nsw	許容 N値
Wsw (KN)	Na (Nm)	D (cm)	L (cm)	音感・感触	柱状図	Wsw (KN)	lm (cm)	Nw (KN)	Nc (KN/m²)
1.00	0	0.25	25	0	粘性土			3.0	30.0
1.00	30	0.50	25	120	粘性土			9.0	102.0
1.00	88	0.75	25	352	粘性土			20.6	> 120
1.00	59	1.00	25	236	粘性土			14.8	> 120
1.00	55	1.25	25	220	粘性土			14.0	> 120
1.00	103	1.50	25	412	打撃			29.8	> 120
1.00	55	1.75	25	220	砂質土			16.7	> 120
1.00	40	2.00	25	160	砂質土			12.7	> 120
1.00	14	2.25	25	56	粘性土			5.8	63.6
1.00	10	2.50	25	40	粘性土			5.0	54.0
1.00	5	2.75	25	20	粘性土			4.0	42.0
1.00									

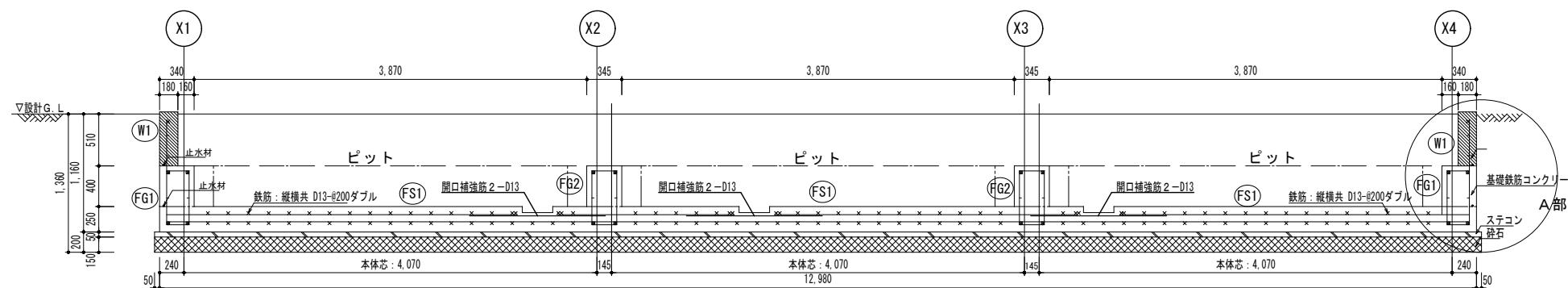




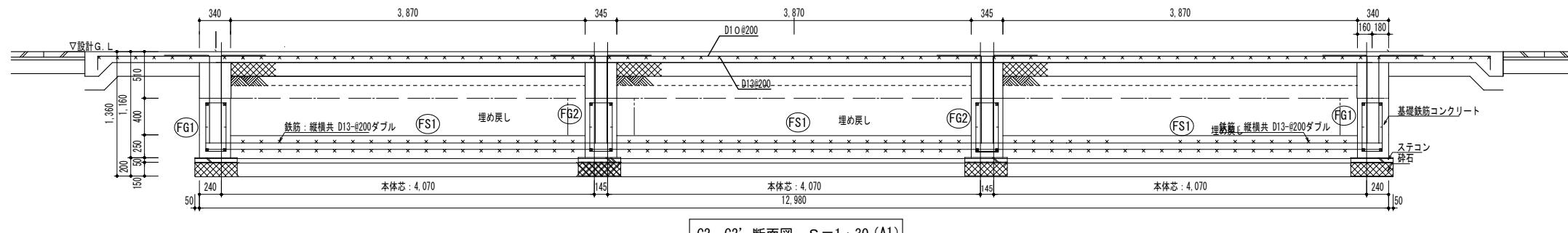




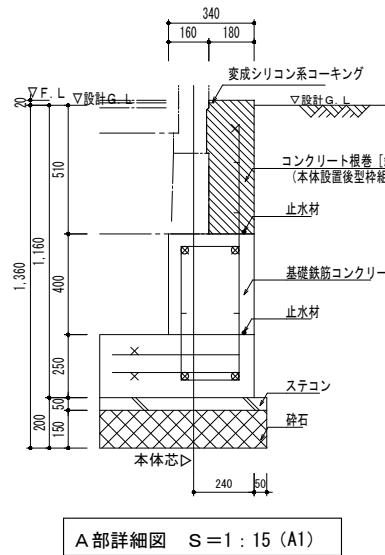
基礎伏図 S=1 : 30 (A1)



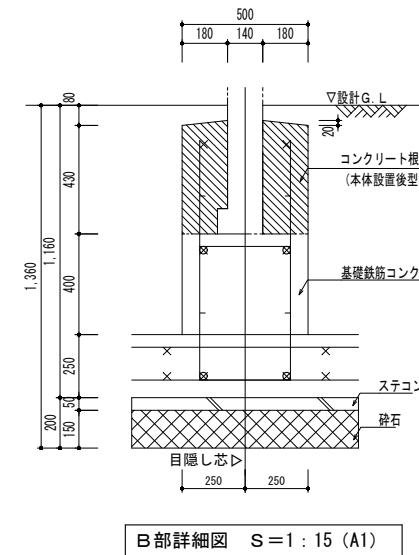
C1-C1' 断面図 S=1:30 (A1)



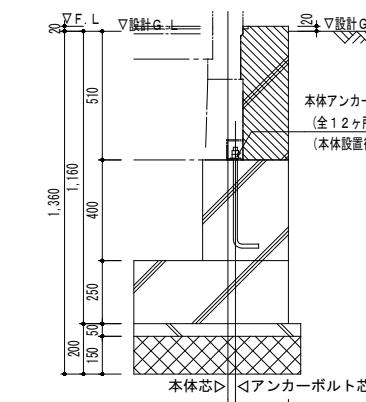
C2-C2' 断面図 S=1:30 (A1)



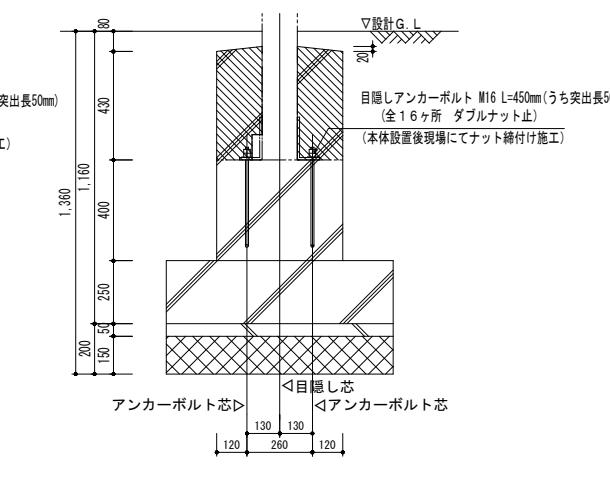
A部詳細図 S=1:15 (A1)



B部詳細図 S=1:15 (A1)



本体アンカーボルト詳細図 S=1:15 (A1)



目隠しアンカーボルト詳細図 S=1:15 (A1)

壁リスト表 1:30 (A1)

符号	W1	W2
断面		
厚さ	180	180
縦筋	D10-#200シングル	D10-#200シングル
横筋	D10-#200シングル	D10-#200シングル

※天端は屋外側に水勾配をつけること

梁リスト表 1:30 (A1)

符号	FG1	FG2	FG3	FG4
断面				
寸法	340x650	345x650	340x650	500x650
上端筋	2-D19	2-D19	2-D19	3-D19
下端筋	2-D19	2-D19	2-D19	3-D19
STP	D10-#200	D10-#200	D10-#200	D10-#200
腹筋	2-D10	2-D10	2-D10	2-D10
幅止筋	D10-#1,000	D10-#1,000	D10-#1,000	D10-#1,000

基礎リスト表 1:30 (A1)

符号	FS1	土間コンクリート
断面		
厚さ	250	120
縦筋	D13-#200ダブル	D13-#200
横筋	D13-#200ダブル	D10-#200

※粗骨材は20mm以下とする

構造仕様

コンクリート	軸体 Fc-21N/mm <sup>2</sup>
	ステコン Fc-18N/mm <sup>2</sup>
鉄筋	D16以下 SD295A
	D19 SD345
碎石	RC-40
止水材	12×28 (クニシール同等品)

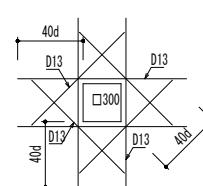
鉄筋凡例	
*	D19
x	D13
-	D10

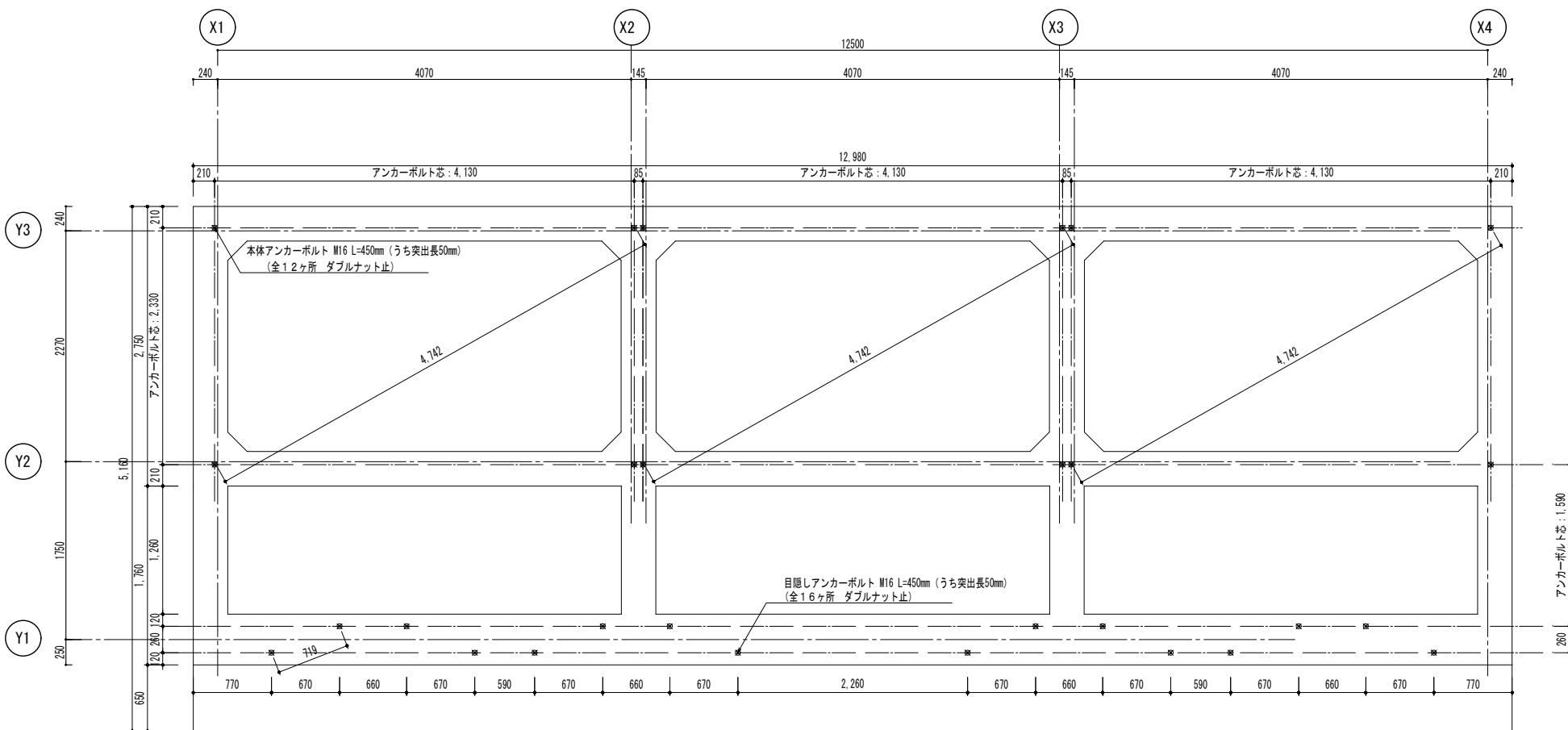
※地業・コンクリートの各施工及び鉄筋工事は、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修

「公共建築工事標準仕様書」に準じる事

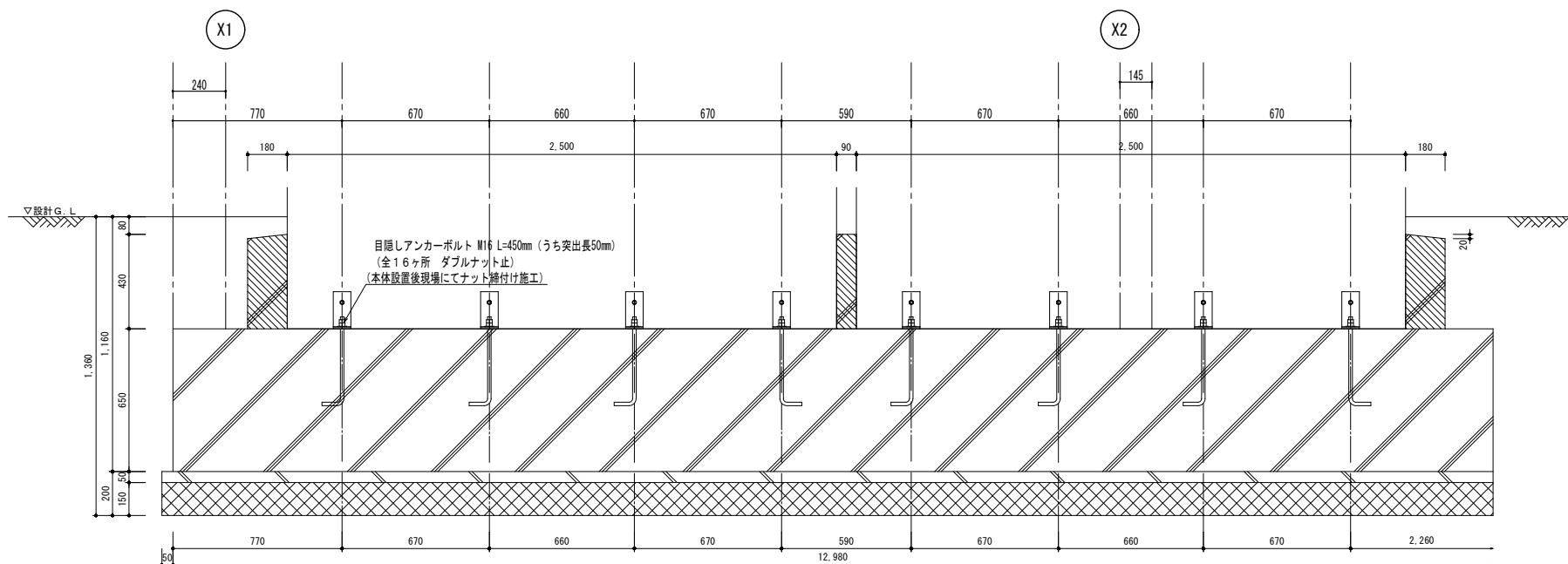
※基礎鉄筋コンクリート及びアンカーボルトは、

集水樹補強 S=1:30 (A1)





アンカーボルト配置図 S=1:30 (A1)

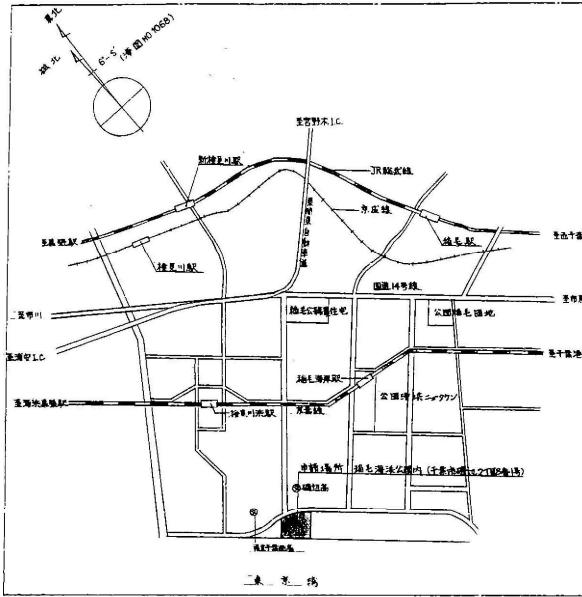


目隠しパネルアンカーボルト詳細図 S=1:15 (A1)

# 稻毛ヨットハーバー各所サッシ修繕

図面リスト	
意匠	
図面番号	図面名
A-00	表紙・図面リスト
A-01	特記仕様書・位置図・配置図
A-02	1階平面図・建具表
A-03	2階平面図・建具表・仮設計面図（参考）

千葉市都市局建築部営繕課	工事名称 稻毛ヨットハーバー各所サッシ修繕	設計年月日 令和 6 年 3 月 日	変更年月日 令和 年 月 日	変更年月日 令和 年 月 日	表紙・図面リスト	面 尺	NONE	図面番号 A-00
--------------	--------------------------	-----------------------	-------------------	-------------------	----------	--------	------	--------------



案内図

1 修繕概要

- (1)修繕名称 稲毛ヨットハーバー各所サッシ修繕  
(2)修繕場所 千葉市美浜区磯辺2丁目8番1号  
(3)敷地面積 63.845m<sup>2</sup>  
(4)延床面積 1,277.7m<sup>2</sup>  
(5)構造規模 RC造 3階建  
(6)修繕内容 排煙窓（オペーラーター装置共）の交換、戸車交換

## 2 共通仕様

特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省  
大臣官房官庁常総部監修の下記仕様書による。

- ・公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）
  - ・公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（令和4年版）
  - ・建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）・同解説（令和5年版）

### 3 特記事項

- (1) 作業時間について施設管理者・各所管担当者と十分協議の上、実施すること。  
特に2F講習室の利用を止めて工事を行う場合は2か月前までに施設側に通知し調整すること

(2) 受注者は、着工前に修繕履行に要する現地の確認を行うこと。

(3) 修繕の管理体制については、担当職員と十分に協議し、資材発生材の搬出入に際しては、歩行者へ危害の無いよう安全の確保を図ること。

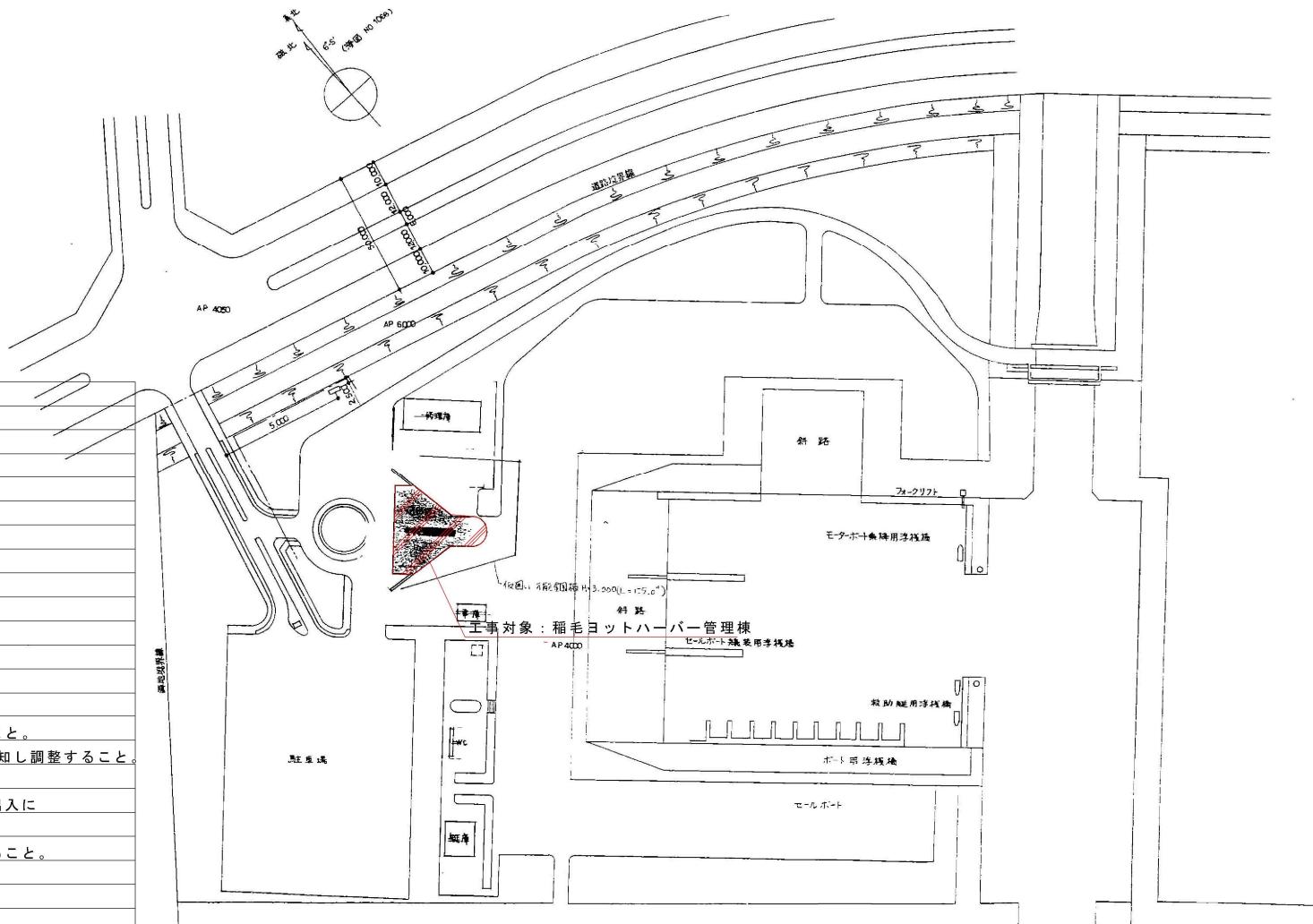
(4) 修繕中に問題が生じた場合は、担当職員と協議し、誠意をもって対応すること。

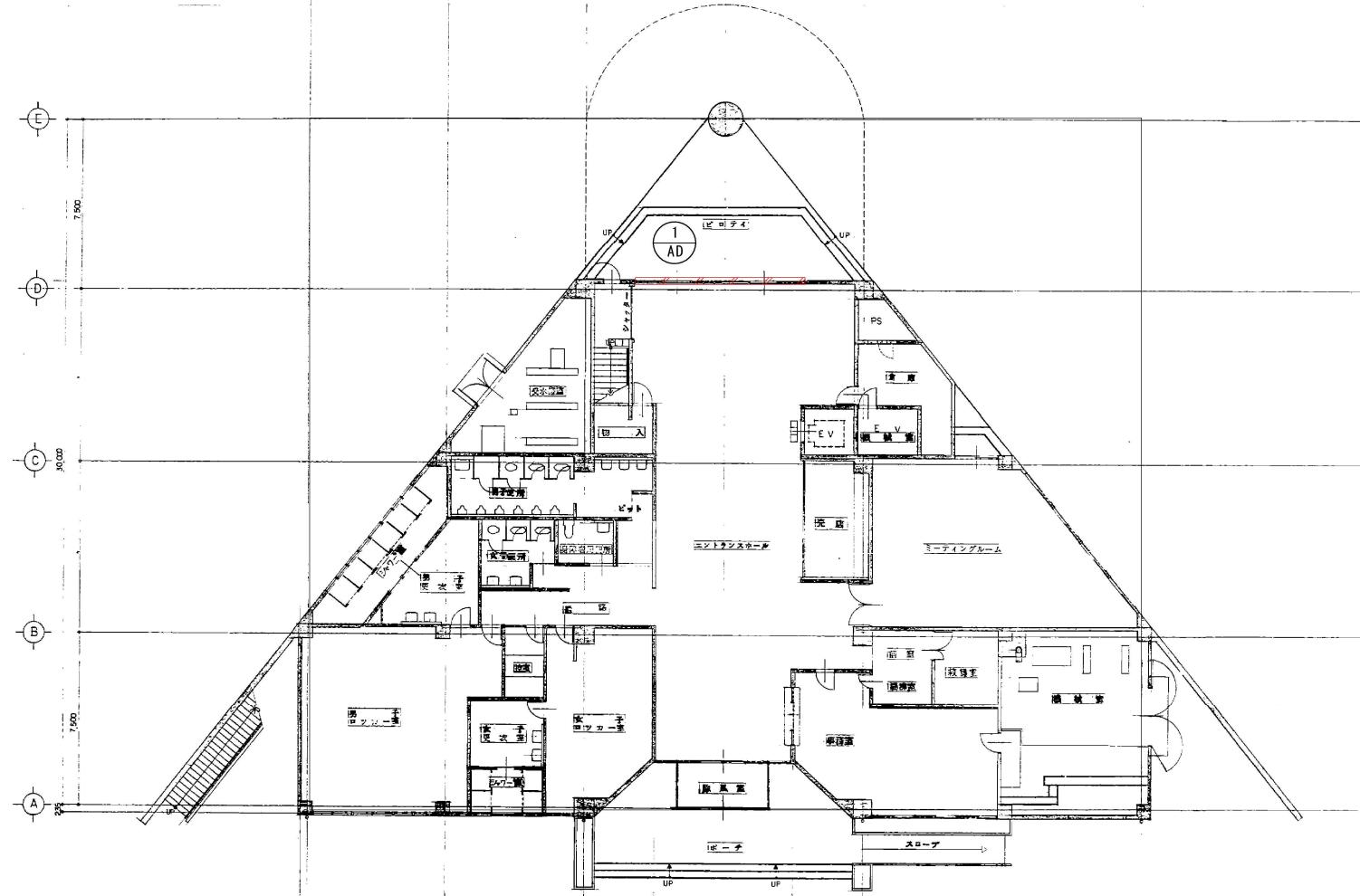
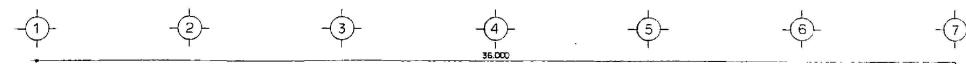
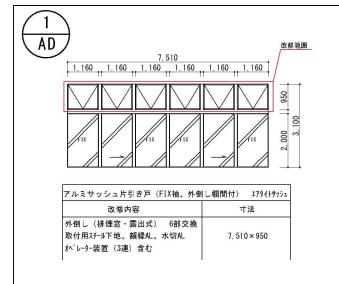
(5) 本仕様書の内容に疑惑が生じた場合は、担当職員と協議し対応すること。

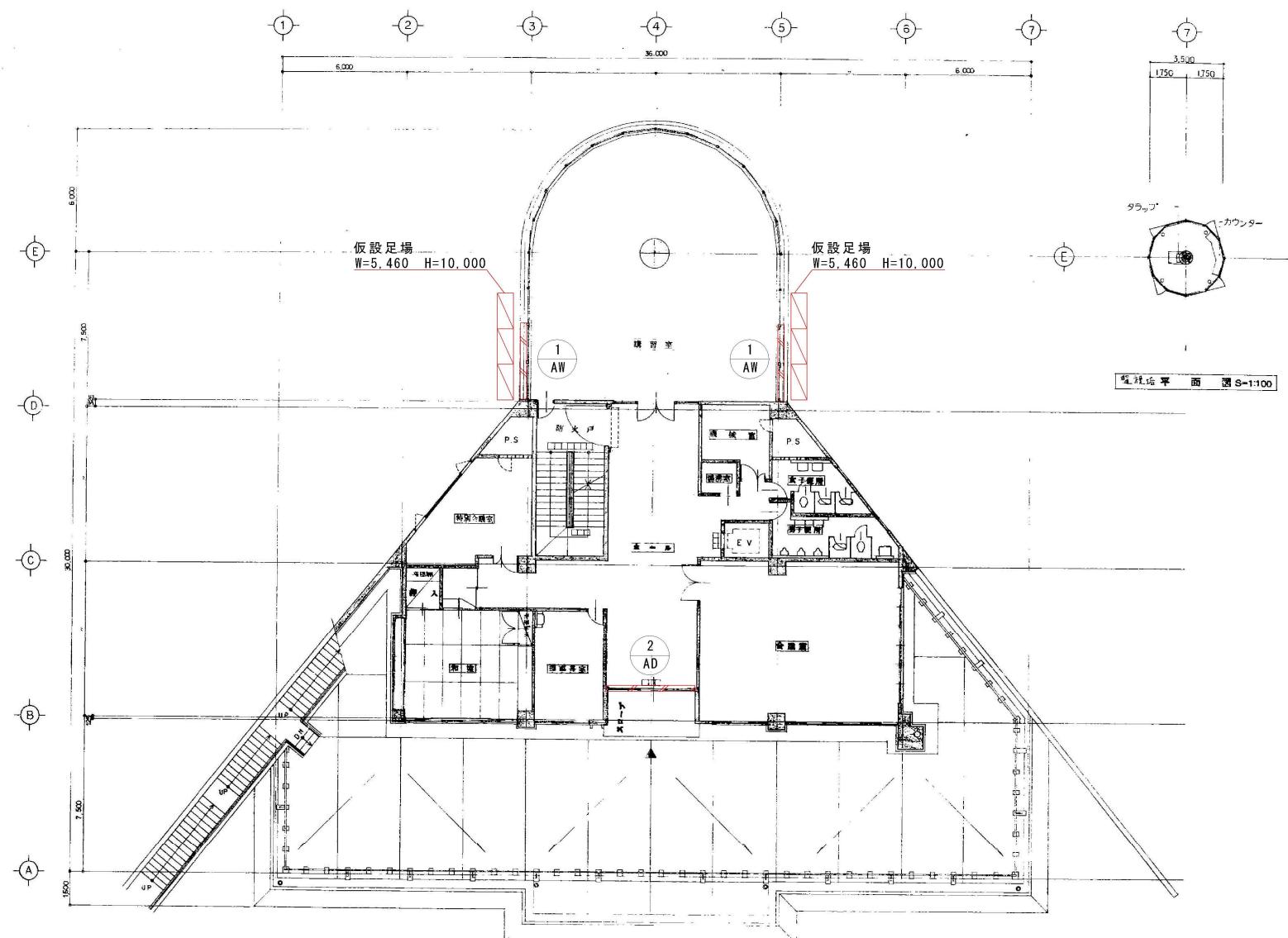
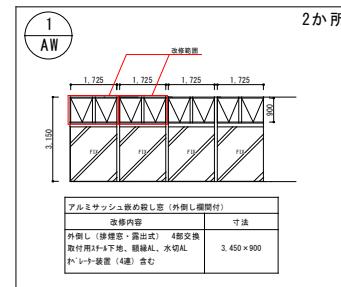
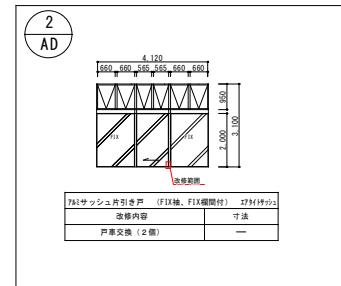
(6) 発生材は場外搬出とし、適切に処分すること。

(7) 本修繕の履行にあたり、下記書類を市担当者に提出すること。

  - ・施工写真（施工前、施工中、施工後）
  - ・製品証明書等
  - ・委託完了後に必要となる書類（取扱説明書、完成図面等）
  - ・その他、市担当者の指示による書類



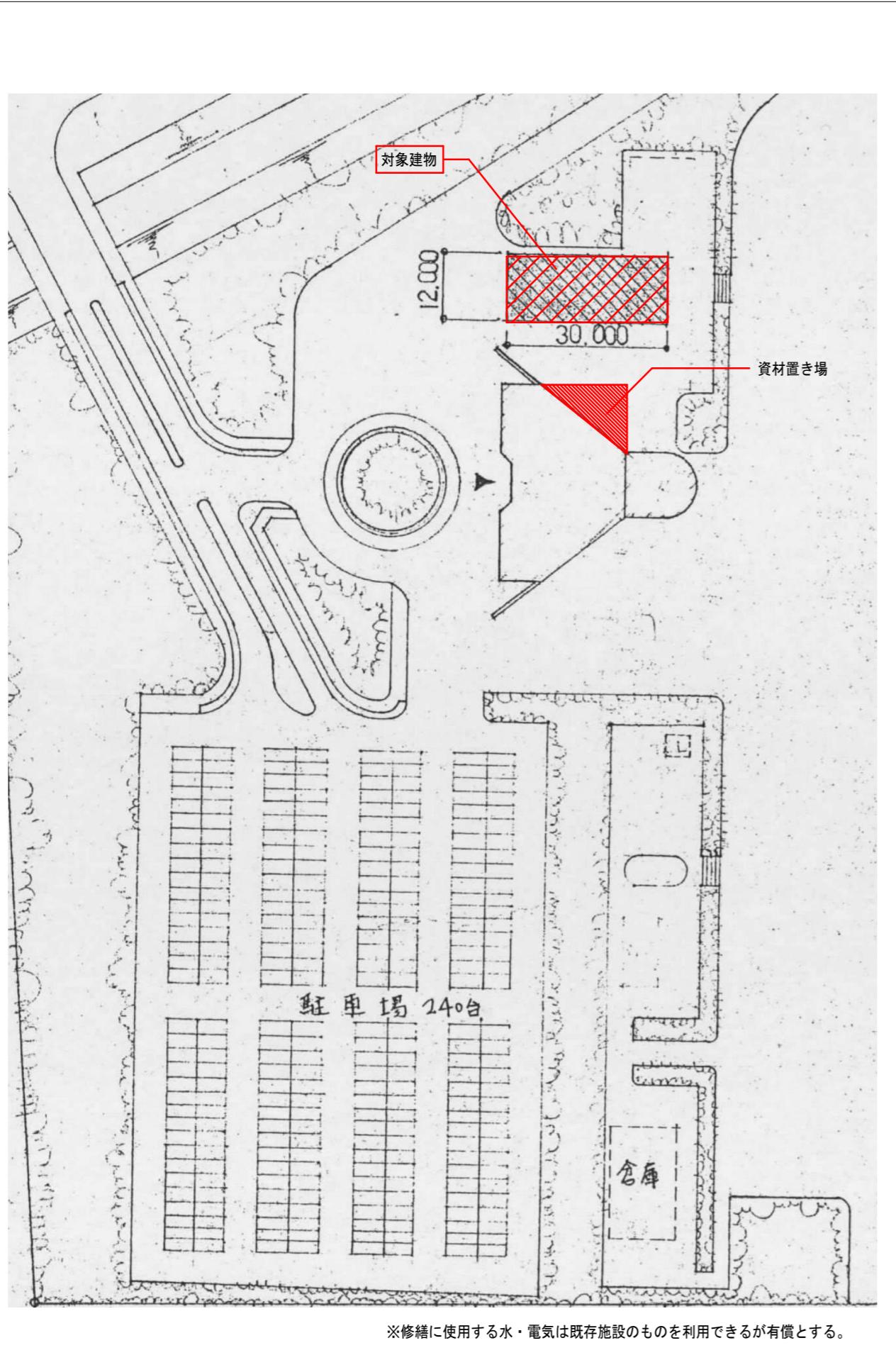




# 稻毛ヨットハーバー船具庫外部修繕

図面リスト	
意匠	
図面番号	図面名
A-00	表紙・図面リスト
A-01	特記仕様書・案内・配置・仮設計画図
A-02	外部修繕図・部分詳細図
A-03	屋上防水修繕図・詳細図
A-04	既存1階平面図・断面図

千葉市都市局建築部営繕課	名称 稻毛ヨットハーバー船具庫外部修繕	設計年月日 令和 年 月 日	変更年月日 令和 年 月 日	変更年月日 令和 年 月 日	表紙・図面リスト	縮 尺	-	図面番号 A-00
		特 記 事 項	特 記 事 項	特 記 事 項	図 面 名			



配置図 S=1:500

千葉市都市局建築部営繕課

名称

稲毛ヨットハーバー船具庫外部修繕

設計年月日  
特記事項

変更年月日  
特記事項

令和 年 月 日

仮設図(参考) S=1:100

変更年月日  
特記事項

令和 年 月 日

変更年月日  
特記事項

令和 年 月 日

変更年月日  
特記事項

令和 年 月 日

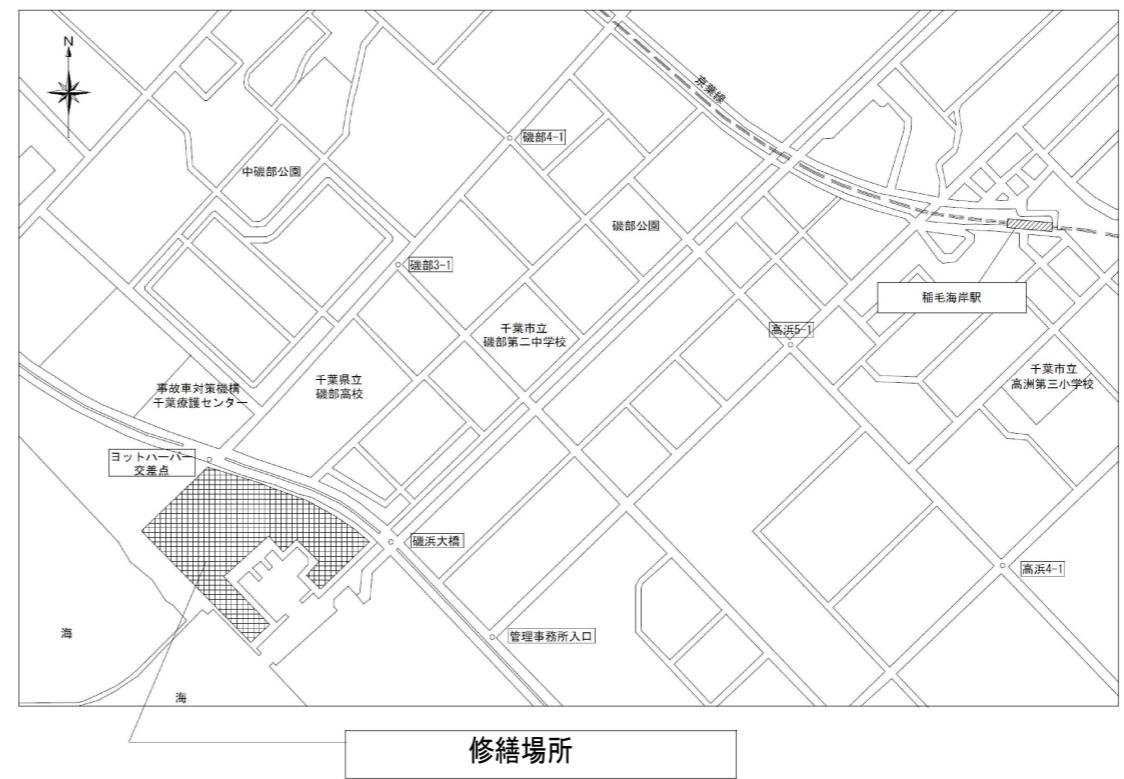
図面名

特記仕様書・案内・配置・仮設計画図

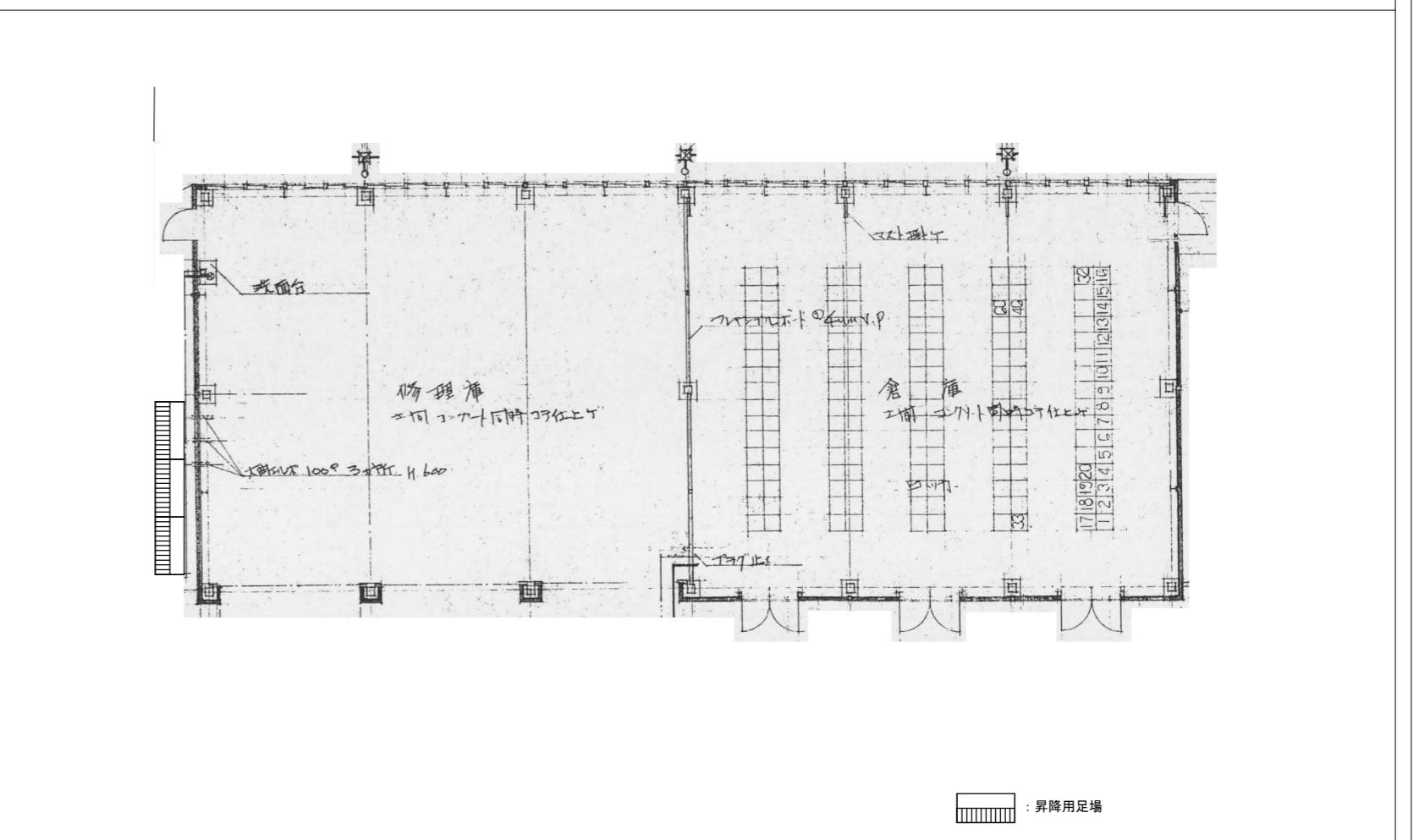
縮尺

-

図面番号  
A-01

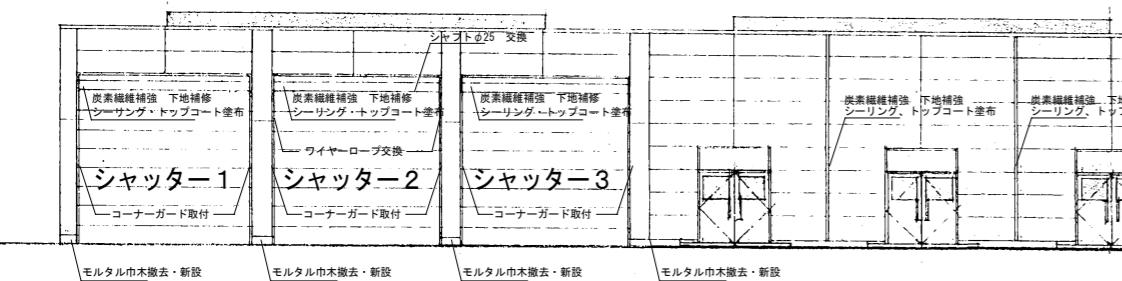


案内図

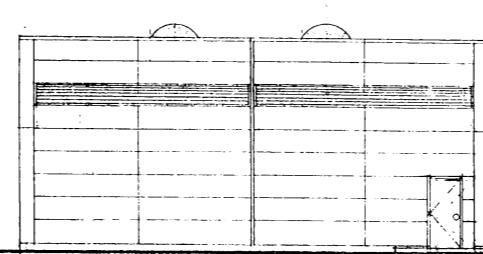


: 昇降用足場

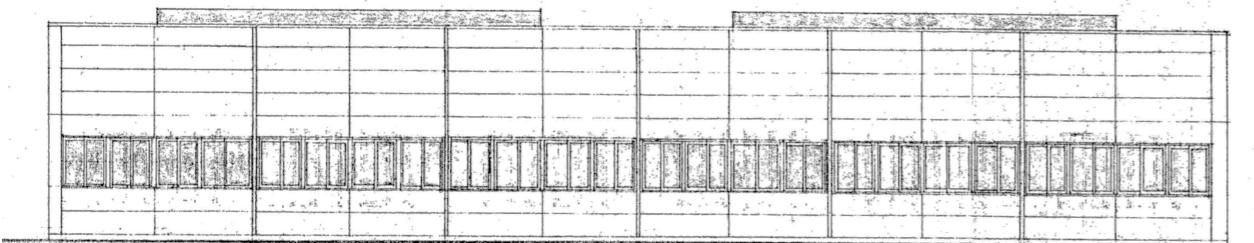
<b>1 修繕概要</b>
(1)修繕名称 稲毛ヨットハーバー船具庫外部修繕
(2)修繕内容 外壁補修、屋上防水修繕 及びシャッターパーツ品交換
<b>2 共通仕様</b>
特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土 交通省大臣官房官庁営繕部監修の下記仕様書による。
・公共建築工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年版)
・公共建築改修工事標準仕様書(建築工事編)(令和4年版)
・建築物解体工事共通仕様書(令和4年版)
・同解説(令和5年版)
<b>3 特記事項</b>
(1)作業時間について施設管理者、各所管担当者と十分 協議の上、実施すること。
(2)受注者は、着工前に修繕履行に要する現地の確認を 行うこと。
(3)修繕の管理体制については、担当職員と十分に協議し、 資材発生材の搬出入に際しては、歩行者へ危害の 無いように安全の確保を図ること。
(4)劣化部補修について施工数量調査実施の結果、設計時の 数量と差異がある場合には、施工前に市担当者と協議を を行い、補修範囲を決めた上で補修を実施すること。
(5)発生材は場外搬出とし、適切に処分すること。
(6)下記書類を市担当者に提出すること。
・施工写真(施工前、施工中、施工後)
・製品証明書等
・委託完了後に必要となる書類(取扱説明書、完成図面等)
・その他、市担当者の指示による書類



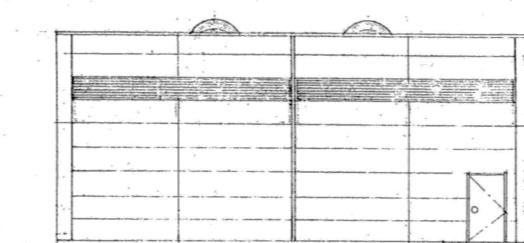
南側立面図



東側立面図



北側立面図

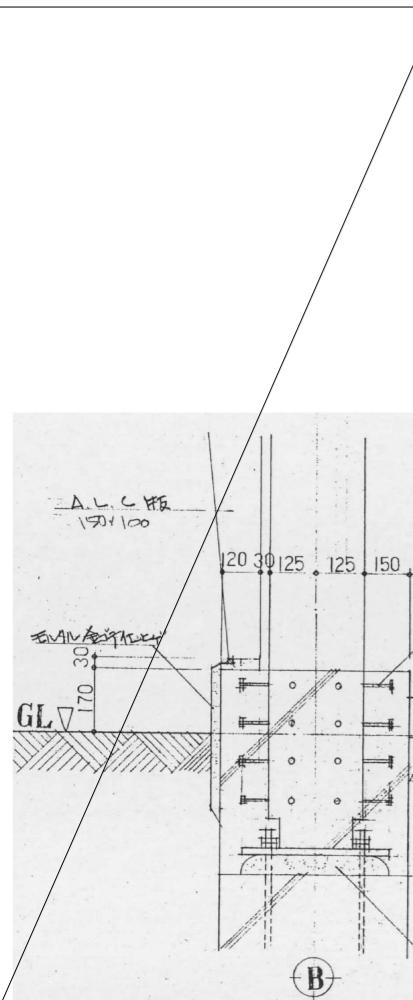


西側立面図

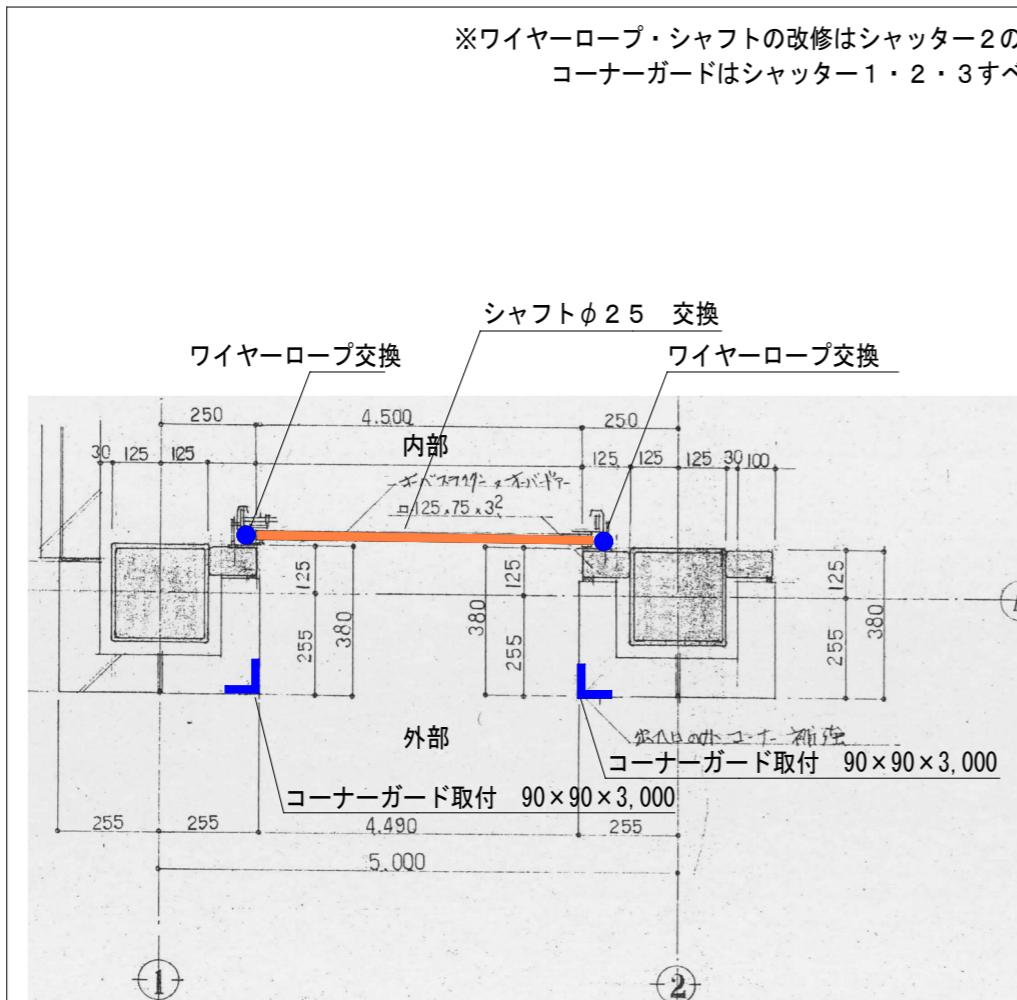
劣化部補修（修繕実施時の数量は施工数量調査による）		
	補修方法	設計時
亀裂	Uカットシーリング+ポリマーセメントモルタル埋め	16.4m
欠損	部分撤去及びALC用補修材充填（100×100 厚み20）	37ヶ所
	部分撤去及びALC用補修材充填（100×200 厚み20）	4ヶ所
	部分撤去及びALC用補修材充填（100×300 厚み20）	2ヶ所
爆裂	部分撤去、ケレン、鏽止め及びALC用補修材充填（100×100 厚み20）	23ヶ所
	部分撤去、ケレン、鏽止め及びALC用補修材充填（100×200 厚み20）	9ヶ所
	部分撤去、ケレン、鏽止め及びALC用補修材充填（100×300 厚み20）	6ヶ所
	部分撤去、ケレン、鏽止め及びALC用補修材充填（100×500 厚み20）	5ヶ所
	部分撤去、ケレン、鏽止め及びALC用補修材充填（幅100×厚み20）	13.4m

※修繕前に劣化部の調査を行い、監督員と協議をすること

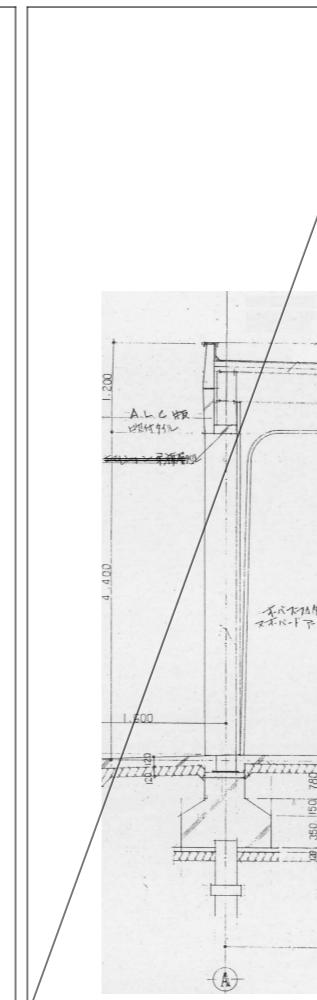
立面図 S=1:100



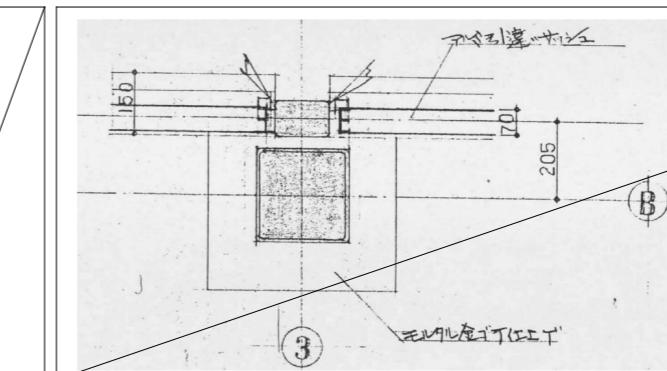
部分詳細図1 S=1:10



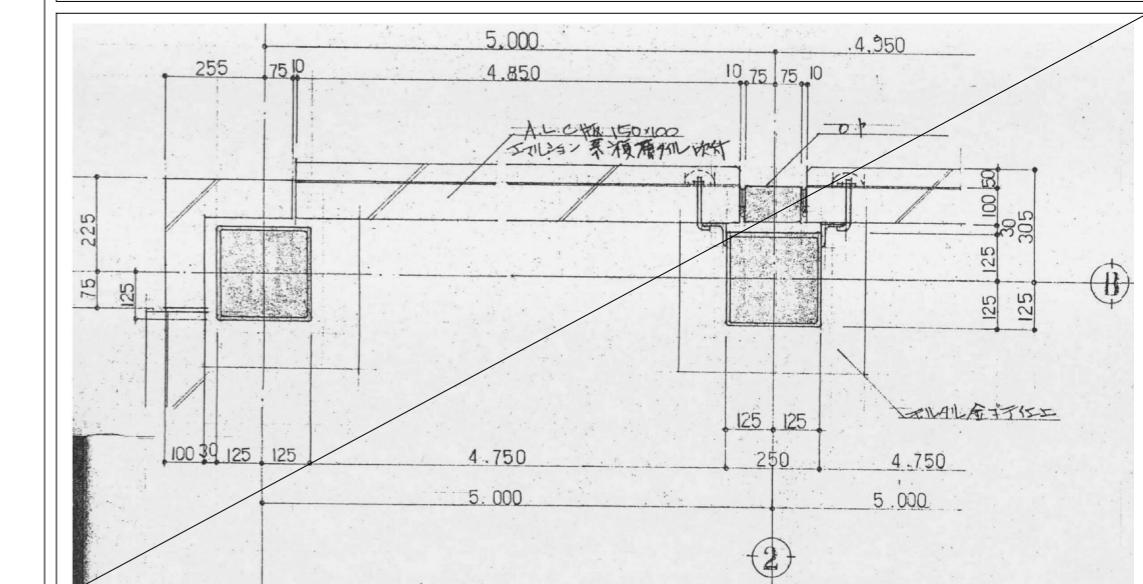
部分詳細図2 外壁（コーナー部）、シャッターパーティション S=1:1



部分詳細図3 シャッター S=1:50

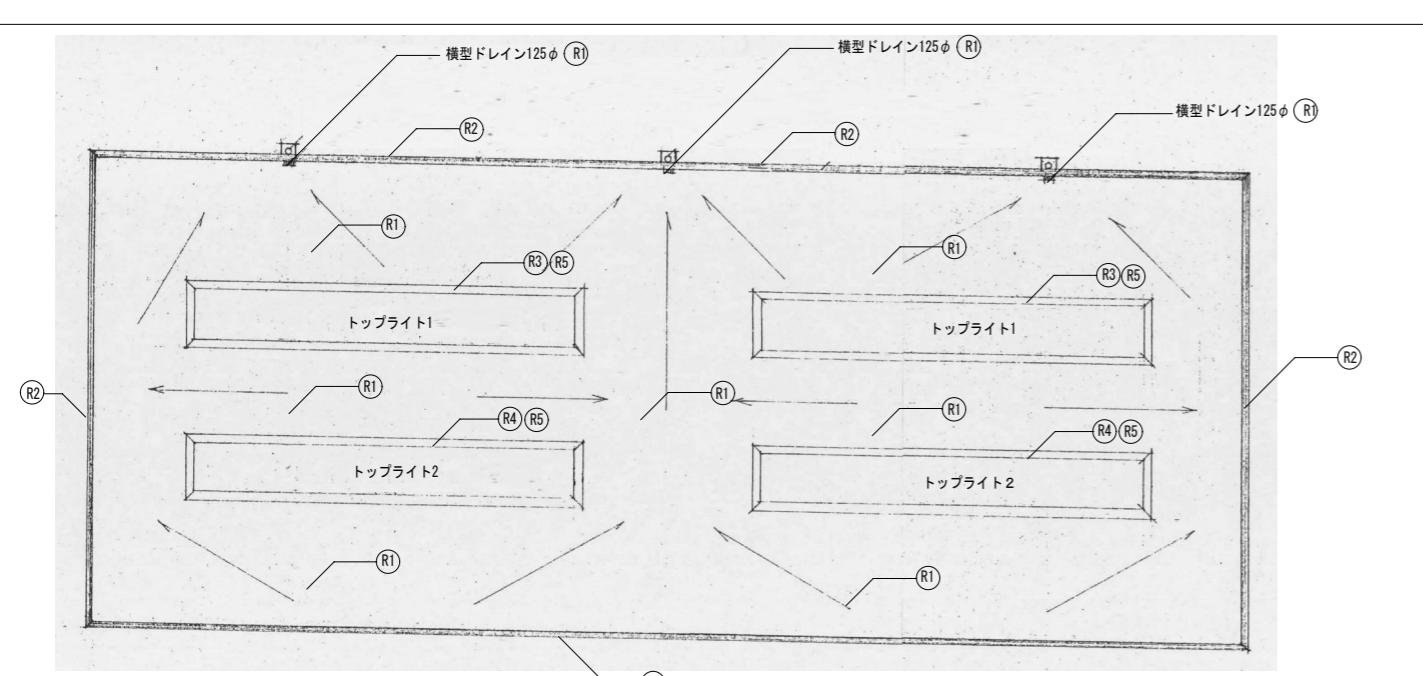


部分詳細図4 外壁（金属パネル部）1 S=1:10

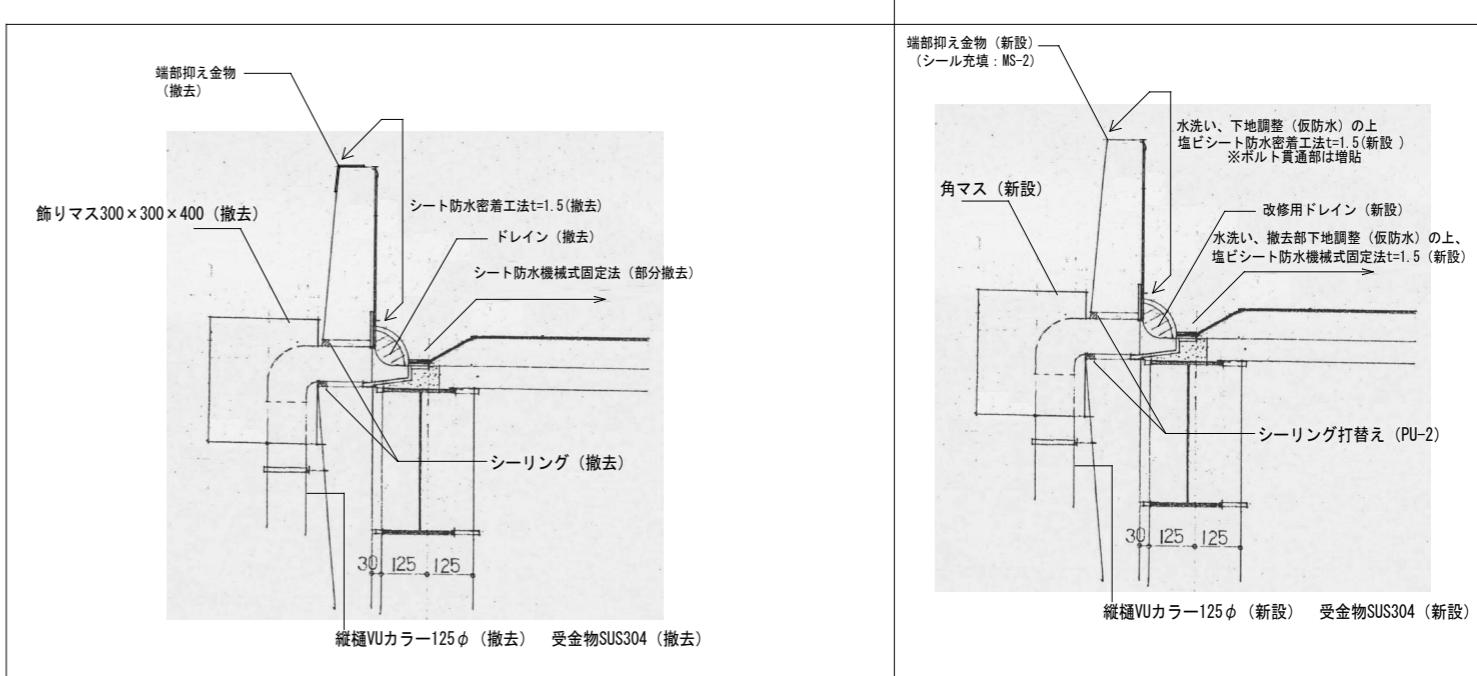
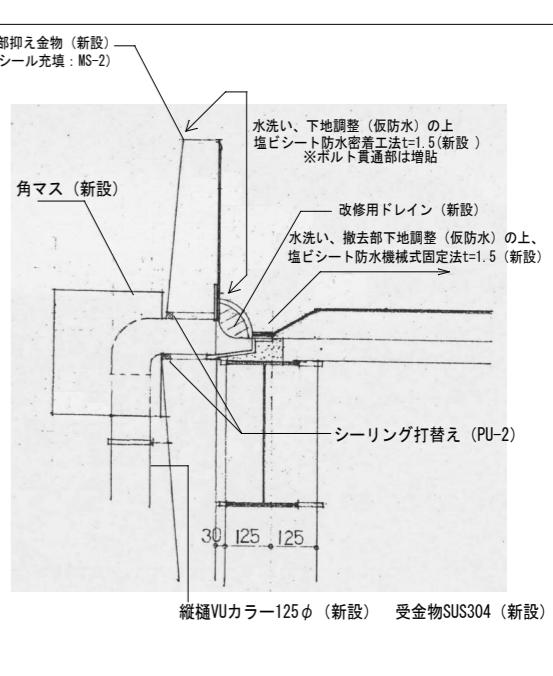


部分詳細図5 外壁（パネル部）2 S=1:10

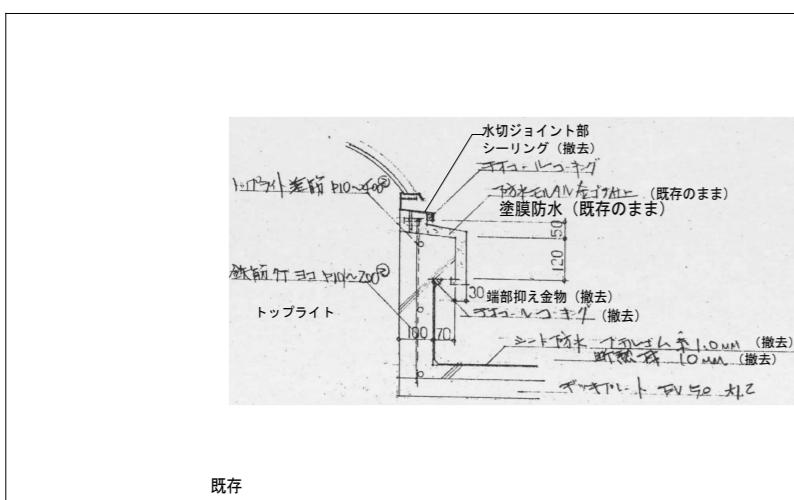
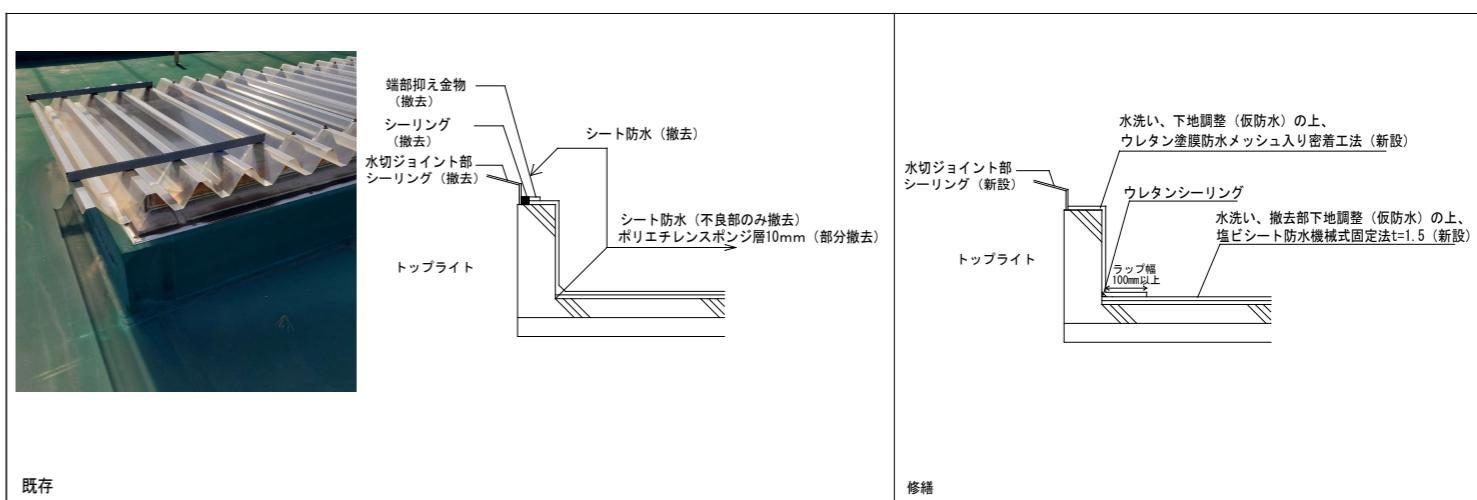
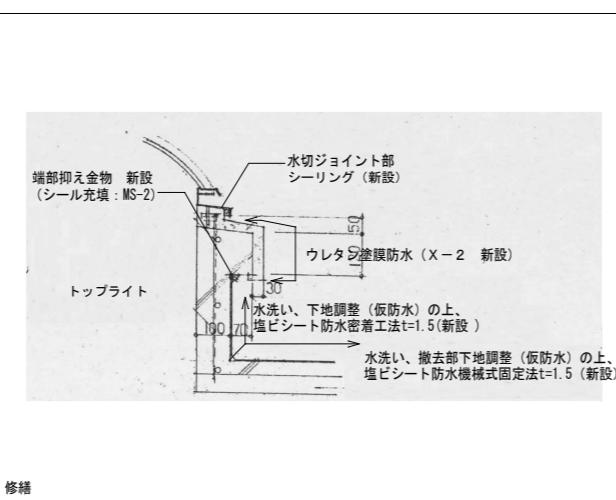
千葉市都市局建築部宮繕課	名称 稻毛ヨットハーバー船具庫外部修繕	設計年月日 令和 年 月 日	変更年月日 令和 年 月 日	変更年月日 令和 年 月 日	図 面名 外部修繕図・部分詳細図	縮 尺 -	圖 面番号 A-02
		特 記 事 項	特 記 事 項	特 記 事 項			



屋上修繕図 (S=1:100)

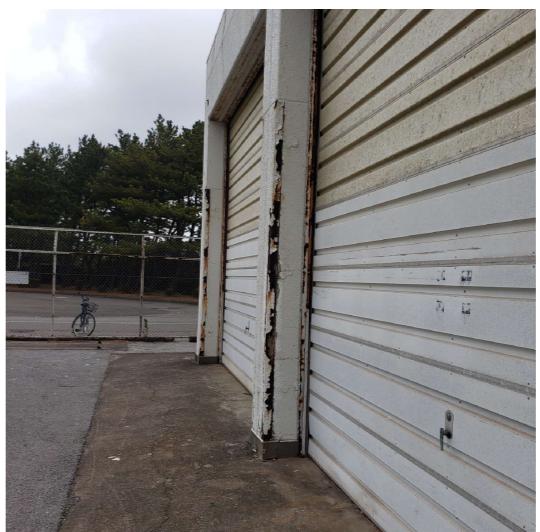
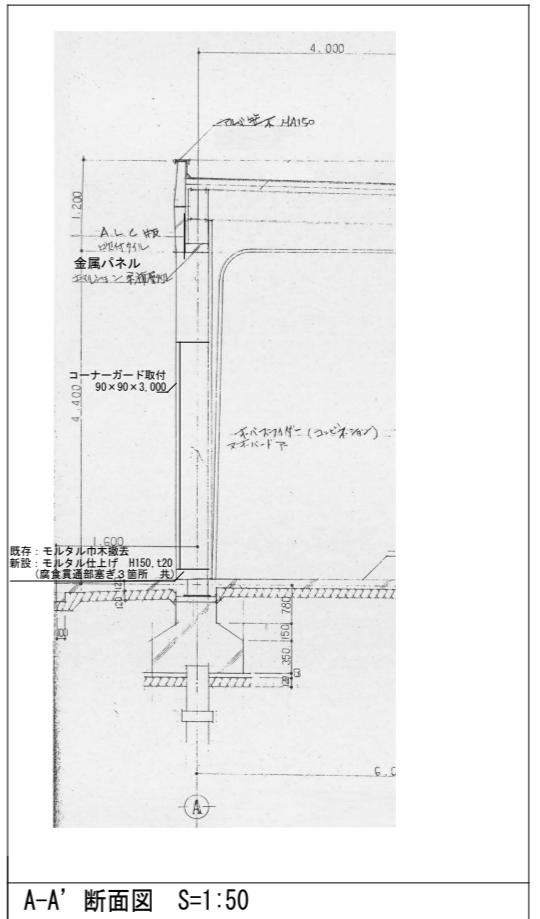
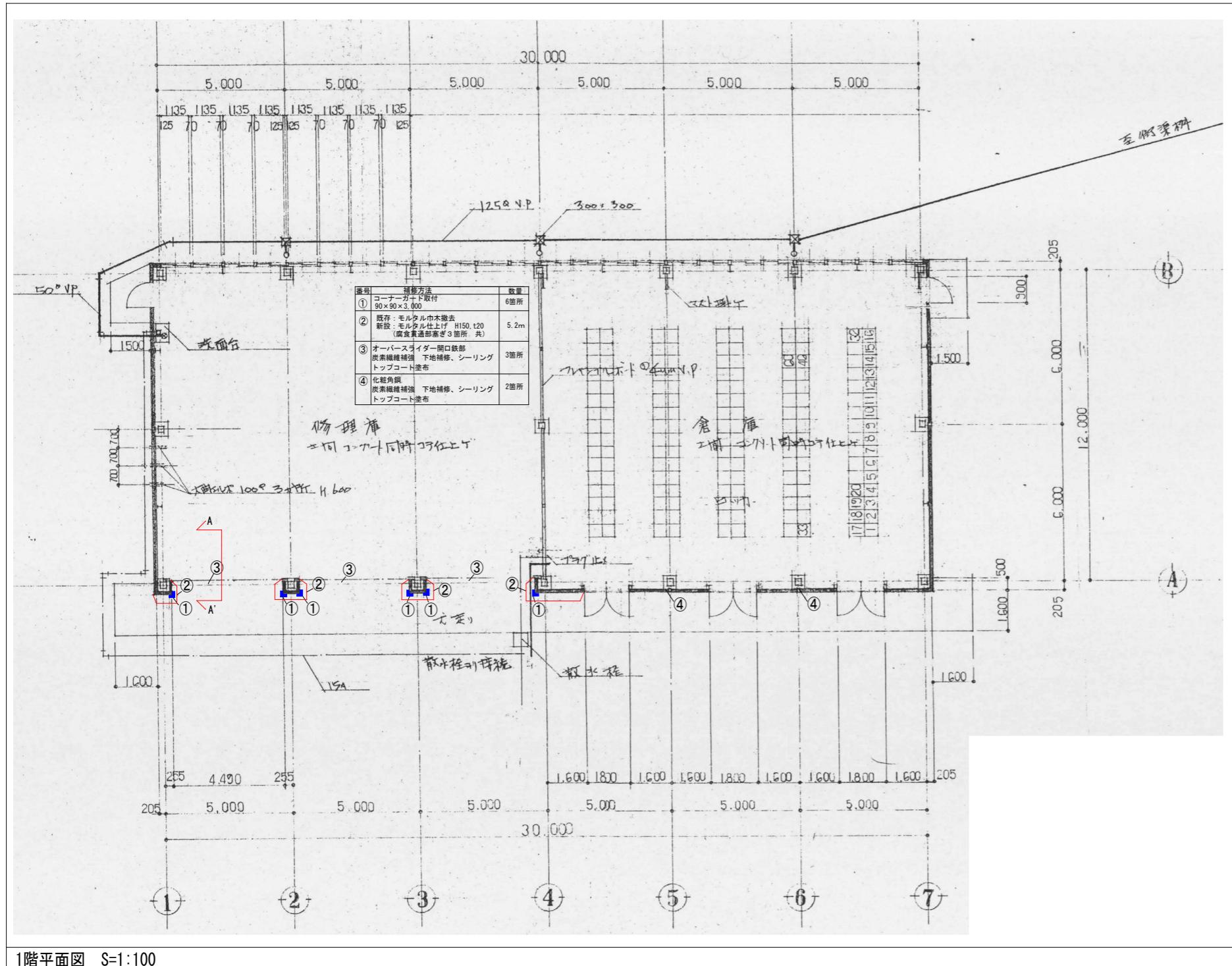
既存  
外周立上り 詳細図 (S=1:10)

修繕

既存  
トップライト1 詳細図 (S=1:10)既存  
トップライト2 詳細図 (S=1:10)

## 外部仕上げ

凡例	部位	修繕内容
(R1)	屋根 平場	シンダーコンクリート(既存のまま)、ポリエチレンスponジ層t=10mm(不良部のみ撤去) シート防水ブチルゴム系t=1.0mm(不良部のみ撤去)、フルードレイン横型125φ: 3ヶ所、脱気筒: 6ヶ所(撤去)
		水洗い、下地調整(撤去部)の上、塩ビシート防水機械式固定法t=1.5(新設) 改修用ドレン: 3ヶ所(新設)、SUS製脱気筒: 6ヶ所(新設)
(R2)	屋根外周部 立上り	ALC版(既存のまま) シート防水ブチルゴム系t=1.0mm(撤去)、端部抑え金物(撤去)
		水洗い、下地調整(仮防水)の上、塩ビシート防水密着工法t=1.5(新設)※ 端部抑え金物(シール充填: MS-2)※ボルト貫通部は増貼処理すること
(R3)	トップライト1 立上り	あごコンクリート: 防水モルタル、塗膜防水(既存のまま) 立上り: シート防水ブチルゴム系1.0mm、端部抑え金物、コーキング(撤去)
		あごコンクリート: 水洗い、下地調整(仮防水)の上、ウレタン塗膜防水密着工法 立上り: 水洗い、下地調整(仮防水)の上、塩ビシート防水密着工法t=1.5(新設)、端部抑え金物(シール充填: MS-2)
(R4)	トップライト2 立上り	立上り: シート防水ブチルゴム系1.0mm端部コーティング(撤去) トップライト取合: 端部金物(撤去)、シーリング(撤去)
		立上り: 水洗い、下地調整(仮防水)の上、塗膜防水密着工法(新設) トップライト取合: 端部金物(新設)、シーリング(新設)
(R5)	トップライト水切	ジョイント部シーリング(撤去)
		ジョイント部シーリング(新設)



千葉市都市局建築部営繕課	名称 稻毛ヨットハーバー船具庫外部修繕	設計年月日 令和 年 月 日	変更年月日 令和 年 月 日	変更年月日 令和 年 月 日	図面名	縮尺	図面番号
		特記事項	特記事項	特記事項		-	A-04